

UFO・超能力・宇宙哲学

UFO contactee

SINCE 1961
GAP-JAPAN NEWSLETTER



UFO・ESP・Cosmic Philosophy
コンタクティ

愛と救いの異星人交信 (連載第2回)

大宇宙の無限の力による長寿健康法
反復思念とイメージ法で奇跡を起こす！
誤った宇宙論とアダムスキーの正当性

肉体を超えて大宇宙と一体化する方法

SPRING
1997

136



CONTENTS <Dedicated to Space Brothers and Cosmic Consciousness>

<巻頭言>新世紀の曙光	1
愛と救いの異星人交信 (連載第2回)	久保田八郎 2
大宇宙の無限の力による長寿健康法	塩谷 信男 15
反復思念とイメージ法で奇跡を起こす!	会田晋一郎 23
久保田会長、東京造形大学で講演	27
GAP短信	28
科学——SCIENCE	29
誤った宇宙論とアダムスキーの正当性	小山 洋一 32
<写真>大ピラミッドのパワー!	田中 孝雄 37
江戸川区のUFO	大根田匡史・岡田 茂 38
夫の急逝にまつわる不思議な出来事	久保田房子 39
肉体を超えて大宇宙と一体化する方法(4)	ジョージ・アダムスキー 40
UFO contactee バックナンバー 主要記事	46
<予告>第1回 福山支部大会	47
<投稿欄>ユーコン広場	48
編集後記	51
日本GAP全国月例セミナー案内	52

GAPについて

GAPは「知らせる運動」という意味の世界的なグループ活動で、世界中の人々がUFOの真相について「知る」機会を与えられるべきであるという見地に基いて1959年にジョージ・アダムスキーによって創始されました。彼の願いは「最大多数の人が現代の真実を発見して、来るべき時代に眼を転じること、人間はすべて「コズミック・パワー」の子であり、そのパワーの諸法則が宇宙に遍満している事実を確信をもって知ること」にありました。この諸法則は他の世界(惑星)から来る友好的な訪問者からもたらされた「生命の科学」の研究と理解を通じて体得できます。

日本GAPの目的はUFOとスペース・ブラザーズ問題に関心ある人々に伝えることにあり、奉仕活動を通じて真実の解明と宇宙の法則の実践を呼びかけることにあります。その中心思想は次のとおりです。

1. この太陽系の他の惑星群には偉大な発達をとげた人類が居住しているが、米・他の大国政府はこの真相を隠している。
2. 他の世界から来る人々はこの世界の政治家や科学者とひそかにコンタクト(接触)しており、危機にひんした地球に対して救援の手をさしのべている。官民を問わずスペース・ブラザーズとコンタクトしている人々が少数存在すると思われるが、通常その真相は洩らされていない。
3. ジョージ・アダムスキーがもたらした哲学は、人類の精神の向上と地球の輝かしい未来を築くために不可欠のものである。

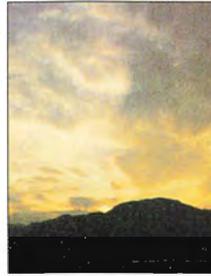
本誌は他の団体・個人と対立するものではなく、政治・宗教と関係のない非営利刊行物です。本誌が読者に対して多少とも役立てば幸いです。

<表紙写真>

1993年3月8日、ドイツのブラウンシュバイクの写真家で小鳥観察家のカールシュテン・プレットシュユナイター氏が新しいパノラマカメラで撮影中、ドーム付きの円形UFOを飛ばすのを見てすぐに2枚のカラー写真を撮った内の1枚。 ©日本GAP

〈巻頭巻〉

新世紀の曙光



いよいよ一九九七年。二〇世紀は余すところ三年となって世紀末も切迫してきた。これで思い出すのが戦後から流布していた世紀末現象特有の恐怖の予言類である。世界の大変動、地球全体の破滅、日本列島の沈没、その他の不気味な蜚語が飛びかい、この関係の書物を書いて大儲けした文筆家も少なからずいた。

だが今頃は沈んでいるはずの日本国は未だに健在で、来世紀に備えて各種の発展策が官民から講じられているし、未来には明るい展望が開けている。

確かに沈下した土地もあつたが、それは現代の事件ではない。二〇〇〇年以上も前のエジプト、アレクサンドリア沖にプロトレマイオス朝時代の王宮跡やクレオパトラ女王の宮殿の遺跡が最近フランスの海洋考古学者ゴッディオ氏によって発見されたと最近新聞で報道されたから、大地震による沈下現象は大昔からあつたのだろう。だがアメリカのある眠れる予言者から出ていた日本列島の沈没が一九六〇年代から始まるという予言は大はずれだった。

いわゆる超能力による予言者といっ

てもピンからキリまであるので、そのすべてを信じてかかるのは危険である。たとえば九一年の湾岸戦争中「イラクのフセイン大統領は戦争中には死なないが、終結後に急死する」とアメリカのある有名な星占い師が予言したけれども、やはり的はずれだった。同大統領はいまだにピンピンしている。

大体に大宇宙の中の微小なケシ粒ほどでもない地球という惑星の表面に蠢いている地表に生えたカビみたいな人間の個々の運命が、宇宙空間を運行する天体と関連などあるはずがない。この占星術をアダムスキーが徹底的に否定して警告していたことがある。

しかしここでは占いのすべてを否定するものではない。たとえば戦後まもない頃に山口県の某所でトランプを用いて占う有名な占い師がいることを親類から聞いて、わざわざ一泊で訪問したことがある。このときは最初から不思議な現象が展開した。古びたカード一組を当方へ渡し、切つてから伏せたまま畳の上にはばらまいて任意なカード一〇枚ほどをひっくり返せという。すると意外にも黒ばかりが出てきた。それを見ながら先生は当方の質問に次々と明快に答えてゆく。その内容は後年回想すると恐ろしいほどの的中していた。しかし最後に出た次の回答だけはまだ当否の結果が出ていない。「あなたは晩年になって洋々たる人生を過ごし、輝かしい存在になる」

輝かしくなったのはアタマの頂上の方だけで一向に芽が出ないが、この占いの凄さはいまだに忘れられない。明らかに超能力の応用であり、科学的には未知の波動を応用した現象だろう。

アダムスキーによると、地球人の精神面は太陽系中最低だが、科学力ではかなりなレベルをいっているという。これは「地球人が太陽系の他の惑星群と同等の水準に昇華するのは科学力による」という編者の持論を適正化することになるだろう。というのは宗教や哲学はそれなりの効果を發揮しているだろうが、それよりもっと早いのは地球人が巨大な有人宇宙船を建造して別な惑星を訪問し、物心両面の大明に直面して驚愕し、話にならぬ彼我の差を知ることだ。そうすれば大反省と地球全体の結束による一大奮起の機運が怒濤のごとく生じるだろう。

その嚆矢はすでに歴然としている。昨年一月にアメリカが打ち上げた火星探査機「マーズ・グローバル・サーベイヤー」が火星の大明発見の公式使者となるだろう。すでに米政府は火星に関する詳細を知っているはずだが、二〇〇五年までに一〇機の探査機を打ち上げるのは、たんなる観測の域を越えて、もつと深い意義を持たせたものであろうと思われる。

一方、今世紀末から来世紀初頭には、別な惑星から宇宙船が大挙して地球に飛来するという情報もある。これはす

で一般地球人がいわゆるUFO(未確認飛行物体)に対してさほど恐怖心を起こさなくなり、これらが別な世界の文明の所産であることに何となく気づいてきたからだというのだ。したがってこれらは使者として来るのであつて絶対に侵略や攻撃ではないということとを米政府あたりがいつか公言するだろう。とにかく二一世紀に真の意味での宇宙時代が到来することは間違いない。結局アダムスキーの正当性は遠からず立証されることになるだろう。

彼が五〇年代に初期の書物で伝えた太陽系の別な惑星群の実態は世界的に否定、揶揄、嘲笑の的になって、翻訳して彼を支持した編者も一部のUFO研究者から攻撃にさらされたが、絶対に真実であるという信念がなぜか崩れることはなかった。後年多数回渡米して徹底的に調査した結果、アダムスキーの体験がまぎれもない事実であつたことを確認したけれども有頂天になることもなかった。

結局歴史はある必然のコースを前進し、しかも地球世界は間違いなく宇宙的な方向に進むという何を何かの理由によつて編者は潜在意識下で知っていたとしか思えない。その理由なるものは人間の生命の連続現象(転生)に関わりがあると思われる。望むべきは太陽系ばかりではなく人間の転生の法則まで突き止めるほどの科学の宇宙的な大発展である。(久)

愛と救いの異星人交信へ連載2



久保田八郎 （日本GAP会長）

前号掲載の驚異的体験談は佳境にはいる。Z氏がテレパシーと遠隔透視で交

信する異星人達の実態、ムー大陸時代の過去世、スカウトシップの浮上原理、

一九九二年一月に筆者らがデザートセ

ンターで目撃した巨大な物体の正体、

エジプトのピラミッドに関する真相、

自然の大災害を防ぐ方法、今世紀末に

対する破滅予言類の真意、重力場推進

法、意識による旅行、その他の有益な

情報を伝えて読者を大宇宙の彼方へ誘

う雄大なコンタクト実話が展開。

文中のカッコ内は筆者のコメント。

私が交信している異星人で仮の名前を知らされた方は四人ぐらいたんです。レスターという方は男性で、ラミューという方が男性。レナーという方が女性。エルミナという方が女性で、この四人が大体に私とテレパシーコンタクトを行なうときに出てくる人達です。

すいように仮の名を名乗っているのである。

レフターという方が私とおもにコンタクトをする人です。

出身惑星を知らせる方法

一度こういう映像が出てきたことがあるんです（といって、特殊な記号を書いて示す）。これは彼らとテレパシーのパイプがつながる瞬間に、目をつむっていると、まず銀河系が出てきます。これは彼らが「まず目をつむりなさい」と言うものですから、それで私が目をつむるのです。そうすると銀河系が出てくるんです。

続いて太陽が出てきます。そして太陽のまわりに一二個の惑星が列をなして太陽のまわりをぐるっと回ります。回ったら各惑星が各位置に分散します。その中でキラッと光った惑星の方が、いつも私とテレパシーコンタクトをするために来てくれるんです。ですから、第二惑星がキラッと光れば金星の方だなどということがわかります。この方はすごくいい顔をした方です。それが一

度出てきました。

不思議な人との出会い

これはテレパシー交信ではなくて、実際にこういう人を実際に見かけたんです。あるとき私は家にいたんですが、ガソリンスタンドに近いということでもコンビニエンスストアへ行ったんです。そして駐車場に車を停めて、ふと視界に入ったのが二人の男性です。そのうちの一人は紺色のスーツを着ており、髪は真っ黒で、きちんと刈ってあります。顔も肌がすべすべでした。鼻はすごく高い人です。

もう一人は日本人タイプの方で、ちよつと丸顔で、紺色のジャケットとグレイのズボンをはいていました。二人ともピカピカの靴をはいていました。店内の駐車場の側のガラス際に本が並んでいるんです。その本の所に二人いたんです。それで私が車を降りて、入口へ入ったとたん、一人の方がスツと振り返って私の方に来るんです。すれ違う瞬間に中国語でもない韓国語でもない英語

でもない、わけのわからない言葉で話をしてるんです。

それで私は本を取り出しながら、それを見るようなふりをして観察したんです。そうしたら、耳元にマイクというか、何か着けているものがあるんです。初めは携帯電話かなと思っただんですが、そうでもなくて、へんなものな

んです。私は異星人ではないかと思って、テレパシーで「こんにちは、こんにちは」と心の中でとなえたんです。そうしたら、いきなりその人が私の方をチラッと見て、本をパツと置いて、もう一人の男性と一緒に出て行きました。

それでその方向に駐車場の方向が見えるんですが、二人が行った方向には車が停まっていないうです。一台は私の車で、もう一人のお客さんの車です。なおも見ていたら、二人の姿が急にパツと消えたんです。

それで私もすぐに本を買ってそこを出て、駐車場を見渡したんですが、二人はいないんです。今の人達は何だったんだらうと思つて、不思議な感じで

した。二人とも時計は着けていませんでした。あとで家に帰って、もしかしたら、あれは異星人ではなかったかと思っただけです。

そこにコンビニエンスストアが出てから一五、六年たっています、そんな夜中にそんな立派なスーツを着た人がいることは全然なかったことです。私は多いときには一日に四〜五回はそこへ行きますし、夜中にも何度も行っていますが、そんな人を見たのは初めてです。

店ですれちがったときの相手の言葉はなんとも言えぬ音楽に近い言葉でした。私は異星人だったと思っています。その人達に関しては、まだテレパシー交信で聞いていません。

(ここで筆者は都内にも異星人は歩き回っているけれども誰も気づかないと話し、筆者が出会った異星人の例等や、筆者在危険な状態におちいりそうになると助けてくれる例などを話す)

そうなんです。私もどんなに感謝しても感謝しきれないほどに助けられています。

この前の金曜日に私は母船を見ました。その母船はフォースフィールドに包まれた物体で、ほんの三分ぐらいでしたが、母船の真ん中部分のフォースフィールドが切れて、その部分の胴体の一部を見せてくれたんです。

するとまたフォースフィールドがパツとかかかって、ずつと飛んで行きまし

て、そのうち消えました。

これは一昨日のことですが、これは私が東京へ行って久保田先生とお会いすることに關して彼らが祝福してくれる目的で出てくれたのだなど、すぐ思いました。

ダイヤモンドのよう輝く UFO

その前にはダイヤモンドの輝きのよう素晴らしい UFO を見ました。

これは小牧の飛行場で見たんですが、かなり大きくて、ほんの数秒なんです。まるでダイヤモンドの輝きみたいな物体が突然現われて消えたんです。

この輝きというのは、ガラス状の物体に日光が反射して、いろんなプリズムの分光を出しているような光でした。あのときは心の扉というのか、なんと、いかチャクラが開いたような、すごいパワーを感じました。

私はそれを再現するためにダイヤモンドの写真を貼ってみました。このとおりだったんですよ、物体が(と言って Z 氏は絵にダイヤの写真を張り付けた図を見せる)。

この赤いのは私が見た位置なんです。私は初めてこんな物を見て呆然としました。それで私と一緒にいた人が、私を見て、私が空を見て呆然としていたと言っています。口をあけてポカーンとして——。それだけ強烈な印象を受けたんです。

これはたぶん確実に異星人の方が乗っていたでしょうから、その異星人からの波動も受けたと思うんです。

それはほんの一瞬で、二〜三秒間のことでした。それでも UFO だと考え余裕はありません。

氏名を出すなという助言

私の体験をもし公表されるようでしたら、私の名前は極秘にして下さいませんかでしょうか。このことは異星人からも言われているんです。彼らは言いました。

「私達とコンタクトしたことを久保田さんには話してもよろしいのですが、あなた自身の名前は当分内緒にしておくほうがよいでしょう」と。

私はこの話がユーコン誌に掲載されたも掲載料等はいつさい頂きません。

これは私の奉仕として、この世の中に貢献するという意味で話させて頂いたのですから——。原稿料を出そうという先生のお気持ちは有難く存じますが、私はいつさい何も受け取りません。

私は以前に G A P 会員だったことがありますが、その後、いつとき離れていました。しかし一九九五年にまた G A P に入会しました。これは彼ら異星人からの依頼だったんです。つまり私がかかわっていた団体に所属しなさいと言っています。この意味は最近になってわかったんです(と言って、

その理由を Z 氏は詳しく説明する)。

過去世の M-1 大陸時代

M-1 大陸のことですが、あるとき、私は過去世の記憶を出させてもらったことがあります。それはテレパシー通信の最中でした。

それで、目をつむると、目の中の一つの稲妻みたいなものが映像の中にキユツと下がつて来るんです。そうすると映像がパツと出て来ました。

それは古代のこんなふうになつて手で形を作りながら) なつた建物が建っていました、白い布みたいなものを身につけた人達が逃げている姿が見えたんです。髪の毛は金髪とか茶色とか、さまざまでした。そういう記憶を出させてもらったことがあります。

それは彼ら異星人によると「あなたは以前に M-1 大陸にいたことがあり、その記憶です」と言いました。大体に私が潜在意識の中に持っている過去世の記憶の中では、M-1 大陸時代の記憶が最も強いのだそうにして、それを引き出してくれたのです。

M-1 大陸が沈んだのは一万年少し前ぐらいと言っていました。そして M-1 とアトランティスは同時に沈んだということです。そしてアトランティス大陸にいたことのある人達が(転生をくり返して)現在の地球に沢山いますよと言っていました。

(その後のZ氏のコンタクトによる質問の結果、アトランティスは今から一万二千五百年前に沈んだということで、ギザの三大ピラミッドが建造されたのは一万一千六百年前という。これで九百年の差があることになる。ピラミッド建造年代に関しては考古学上の説とは大きな開きがある)

偉大な異星人達

まあ、とにかく彼ら異星人は偉大な方々で、私達よりもはるかに大きな知能や知識を持った方々ですから、やはり私としては非常に謙虚な気持ちになります。ですから、私達の方からある特権を与えられるまでは、質問ができません。彼らが私の想念を読み取って、何かの疑問を持っていれば、彼らの方から答えてくれます。

私の体験なるものは不思議でもなんでもないんです。私がやっているテレパシー通信は、だれでも出来るんだと思うんです。なぜ、みんながこういう現象に気づかないのかと思いますね。

私がこういう体験を持つようになったのは、事故がきっかけになっていると思うんです。体に障害がありましたけれども、そのあとのこうした体験などを考えてみますと、いろいろな生活環境もよくなりましたし、すべてのことが良くなってきているんです。

確かに、ここまでに至るには正直に

言って辛かったんです。その辛かったものを、彼らのお蔭で立ち直ってきたのですから、いくら感謝をしても本当に彼らには頭が上がりません。

私は一度彼らに話したんです。「絶対にお会いしたい」と言いましたら、こういうことを伝えてきました。

「申し訳ございませんね。まだ、あなたと直接に会うことはできません。それは、あなた自身でおわかりになるでしょう」

私はこんな体ですから、コンタクトが行なわれるフリーリングを受けて、自然に導かれてゆくのに、歩いて行く場合がずいぶんあると思うんです。ところが今の状態では、山の中とか彼らが宇宙船で降りる所まで行けないんですよ。それを彼らは理解せよと言っているんです。だから今はテレパシーで交信をしているわけです。

だけど彼らは、いつかは直接会うことができまよと言って、そういう希望を持って下さいと言われました。私は希望を持っています。やはり希望というのは大切なものです。それを失ったら実現する事が実現しませんから。今回、私は東京へ来てお話しすることができて本当によかったと思っています。(以上は東京での談話)

(日時は昨年の一〇月下旬。場所はある地方都市のZ氏の自宅応接間。オーディオ装置から喜多郎のシンセサイザ

ーのメロディーがかすかに流れている)

これがいつも私が聴いている音楽です。これを聴くとすぐ心が静まって、波動調整を行なうときにはいつもこれでやっているんです。お香を炊いてよろしいでしょうか。

(と言ってZ氏は香を炊く。かぐわしい香りが室内にただよう。氏は次に氏が製作したボール紙で作った直径四〇センチばかりのアダムスキー型スカウトシップ(円盤)の銀色の精巧な模型を棚から下ろして説明する)

アダムスキー型円盤の浮上原理を説明する

これは私が作ったのでして、すべてアダムスキーの図面の通りに作ってあります。この円盤が空間に浮く原理はこんなものなんです。

こちらが陰極側。静電気をこのリングで起こすんですよ。ここは二重構造になっているんです。その空間に静電気がいきまして、このコンデンサーで増幅するんです。それをここへ持つてきます。よく下敷きに静電気が発生してそこへ髪の毛を持つてくると、くっつきまますね。それを表面にあらわしますと、上から引つ張る力が出るんです。そしてこの中にもう一つ磁気を発生させる装置がありまして、それがこういふふうには磁気を出すんです。この磁気とこちらの磁気とを反発

させるんです。すると浮き上がるんです。

浮いたら、こつちの磁気を脈動させる、つまり切ったり入れたり切ったり入れたりすると浮き上がるといふことです。それをスペースビープルが教えてくれたんです。

だからこのスカウトシップはなぜ、ここがこうなっているかと言いますと、この回りから磁場が出るんです。そしてまたここで反発によって広がるんです。するとこのコンデンサーがこういふ動きをするんです。そうすると機体がこう行ったりこう行ったりして飛ぶんですよ。

(Z氏は模型をあちこち触りながら説明をする。ビデオでも見せない限り文章ではうまく描写しきれない)

今は地球でもある国がこのUFOを製作して上下運動をするものまでは持っているということですよ。

本物のUFOは地球の引力を無効にするそうです。つまり船体自体を一つのエネルギーで包み込んで、地球の引く張る力を無効にするということなんです。無効にするだけでは空間に浮いているだけです。それで反発を加えるんです。すると推進力が出てくるというわけです。

(きわめて重大な問題だが意外に簡単な理論である。むかし南アフリカの科学者、バシル・バンデンバーグが、アダムスキーが金星人から与えられた奇

妙な図形を解読して円盤型UFOの推進モーターの模型を開発した。パンデンプバーグは、『こんな簡単なものをどうして小学生でも思いつかなかったのだろうかと言って後世の学者が首をひねるだろう』と述懐している。

筆者らが目撃した巨大UFOの正体

(一九五二年一月二〇日、アダムスキーが米カリフォルニア州南部の砂漠地帯デザートセンターは、着陸した円盤から降り立った金星人と会見した歴史的な場所で、その大事件の詳細は

◀右は乙氏。左はフィアンセのC嬢。彼女は乙氏を献身的に援助している。



新アダムスキー全集第一巻『第二惑星からの地球訪問者』に詳述してある。

当時、コンタクト中に米空軍の偵察機が数機飛来して、会見中の二人を上空から撮影した写真が極秘資料として空軍に保管されているといわれている。

むかしから筆者はここへ多数回調査に来ていたので、わが家の庭みたくに慣れているが、いつ来ても雰囲気の良い素晴らしい場所である。

筆者らは一九九二年一月二七日午後二時過ぎ、カリフォルニア州南部のデザートセンターへ計六名で再度調査に行った。全員が日本GAPの本部役員で、サンフランシスコから来たダニエル・ロス氏も合流していた。

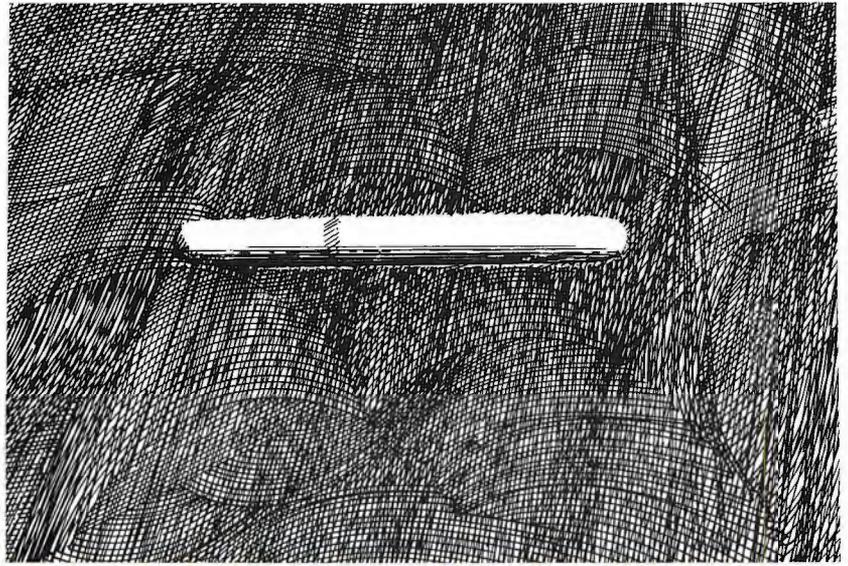
そして当日午後二時過ぎ、突然、巨大な葉巻型物体が左の西の空から出現して右の東の方向へ悠然と飛翔するのを一同で目撃したのである。私は双眼鏡で見たから細部をよく観察することができた。地球の飛行機のような翼は全く存在しない不思議な物体だった。全体が白色で、胴体の中央部から少し左の尾部寄りの方に、縦に黒いスジがついていた。あとは全くのノツペラボード窓などは一切ない。私は戦時中、陸軍航空隊にいて軍用機の飛行を見慣れているから飛行機と見間違えることはないし、一緒に目撃した他の連中も双眼鏡で観測して翼のなかったことを確認している。ダニエル・ロス氏も、かつてニューヨークで私が進呈したビ

クセン八倍二〇ミリ双眼鏡を携帯しており、それを使用して観測し、「翼がない！」と興奮して叫んでいた。そのとき、はるか下方を戦闘機が並行して飛んでいたの、私はそれと比較して観測したが、それからみると物体はよほどの巨大な物で、長さは四〜五

〇〇メートルあったと思う。戦闘機が上方の物体に気づいていたのか、あるいは物体からの何らかの操作によって気づかなかったのかは不明である。しかし、まるで両方を比較して見よといわぬばかりに戦闘機も出現したのは一種不思議な光景であった。この詳細な

▼小牧空港上空に出現した白いUFO。撮影は乙氏。





▲1992年1月27日午後2時3分、デザートセンターを調査中の筆者らの上空に突如出現した巨大な母船型UFO。これは双眼鏡で観察した筆者（久保田八郎）が記憶にもとづいて描いたペン画。目撃者の内、3名も双眼鏡で観察して、この物体に翼がないことを確認した。物体は左の西方から右の東方にゆっくりと飛行したが、右手から戦闘機が直角に接近したとたんに消えた。この出現以前から戦闘機群が砂漠地帯の上空を飛び交っていたが、これは付近の空軍基地がレーダーで物体の存在を探知したためにスクランブルをかけたと思われる。目撃中、筆者のカメラには望遠レンズを装着していなかったため撮影はしなかった。

記事は本誌一一七号に『巨大宇宙船、デザートセンター上空に出現!』と題して掲載されている。これについてZ氏はスピーブルから聞いた話として次のように言った)

あれは金星から来た母船です。あの日、久保田先生達があそこへ来ることを知っていた金星人達は、祝福の意味をこめて飛来しました。あのときの沢

山の乗船者のなかの七人だけが地上の先生達を見下ろしていました。その中にはかつて地球世界でジョージ・アダムスキーであった人が、死後、金星に転生して(生まれ変わって)いたのですが、その人も七人のなかにまざって地上の先生達を見下ろしていたということです。

あのときの船体に黒いスジがあった

そうですが、あれはマークではなくて、船体の白っぽい部分がフォースフィードで包まれていたんです。それが薄くなった部分に胴体の金属部分が現われて縦のスジのように見えたんです。彼らはそう言っていました。

金星のマークというのは、英字のSを逆にしたような図です。これです。」「これが金星の宇宙船に大体についているんです。金星の母船にはみなついてるそうです。それを映像で見せてくれました。

(そうすると筆者が見た縦の黒いスジは船体の一部分になるというわけ?)
そうです。全体は黒いんです。昼間は光を吸収するので黒く見えるんです。私があることを聞いたときに、金星に転生したアダムスキーが乗っていたそうです。彼は男として転生しているんです。むかし彼がコンタクトした場所を調査するという目的で先生達が来たというので、それに対して先生に感謝の気持ちをあらわすために彼らは来たということです。

別な惑星の宇宙船の形状

(続いてZ氏は自宅付近で母船を実際に目撃した体験を詳細に語る。彼は遠隔透視による映像で母船を見せられることがあるし、また実際にその土地に出現する母船型UFOを頻繁に見るといふ。さらにZ氏の母堂もさまざま

の不思議な体験をする人で、UFOの目撃も体験しているという。母子でなにかの宇宙的な宿命を帯びているようだ)

彼らが(異星人が)言うには、いろいろな惑星の人達が合同で乗っている場合が多いということです。金星から来た母船でも、円形のスカウトシップ(円盤)でも、ほかの惑星で造られたものがいろいろあるそうです。したがって何型、何型という区別はないようです。いま地球に来る宇宙船で円形の物体は、大体に直径が二〇メートルから五〇メートルある物体が多いそうです。一〇メートル程度の物は最近あまり使われていないということです。

今は大きい物体は充電をしないで、自分で空間のエネルギーを取り入れるそうです。私はこの方面は詳しくないんですが、彼らが映像と音声で伝えてくれたことを先生にお話ししているだけなんです。

Z氏とコンタクトしている異星人から久保田宛のメッセージ

最近の交信で、レフターという異星人の方から久保田先生宛のメッセージを頂いていますので、それを読みます。(レフターというのはZ氏と交信している異星人グループの中心的な人物。レフターはZ氏だけに伝えた仮の名前。彼ら異星人は地球人のような個人名をいっさい持たない)

「近未来にはすべての事が公表されるので、自信と信念をもって真実をすべての人々に知らせ続けて下さい。特に真実の宇宙や惑星、宇宙の知的生命体つまり人間の存在が事実であるということを中心として、私達のことを理解して宇宙的な意識を持っている方々、またそれを生活に取り入れている方々は、マイナスの出来事をプラス的に変えるようにして下さい。そうすれば必ず地球の未来は広がります。プラスの方向に広がります。」

私達の（別な惑星の種類の）存在を認めてくれる方は、どんなことがあっても（心を）プラスに持って下さい。」

そういうことでした。

彼らは地球の大気圏外から常に地球を観測していき、いろいろな問題に関して、私達の（異星人の）出来る範囲であれば援助していきますと、彼らは言ってくれました。そのこまかいことは言いませんでした。

乙氏の異星人グループ

以上はレフターという方からのメッセージなんです。これは男の人です。最近ではエルミナという女性の方は、たまにしか出てきません。私がコンタクトしている人は全部で四名です。その中にラミューという方が一回出てきたことがあります。

その人はアダムスキーとコンタクトした例の土星人です。その方が自分の素晴らしい「眼」を見せてくれたんですが、これは以前にお話ししました。（この件は本誌前号に出ている）

レフターという人は若い人です。この人がほとんどの場合に出てきます。

私が映像で顔を見せてもらった限りでは、なかなかの美男子です。

私がフツと思ったのは、松田聖子さんと噂になった外国の方がいらっしやいましたね。その人の顔によく似ています。鼻がもつと高くて、目がすごくきれいです。目はグリーンです。エルミナという女性は純日本人タイプです。

ピラミッドに関する情報

（以前にエジプトのピラミッドの件について質問を出したことがある。建造の時期と目的等である。乙氏は異星人からの回答をよどみなく話した）

あのギザのピラミッドは今から一万一千六百年前に建造されたということです。アトランティス大陸が沈んだのは一万二千五百年前ということですから、九百年の差があります。

その建造の目的ですか？ それは昔アトランティス大陸とかムー大陸は、人間のマイナスの想念のために自然が怒って沈んでしまいました。その大陸の建物の構造は上の部分が重たくて下

の部分が軽いという形だったのです。ところがエジプトで建てられたピラミッドというのは一辺が三角型をしたものが多いですよ。それで上の方が軽くて下の方が広がっているということは、どんな状態の災害が起こっても倒れないということを示すための構造であったわけです。

これはたしかに彼ら（異星人達）が地球に来て構造を教えたということですよ。ピラミッド型の建物は金星にもあるそうです。古いですけど。

しかし今は金星ではほとんどドーム型の建物とか、あとは東南アジアの建物によく似た建物が多いんです。それ以上のことは言っていません。

エジプトのピラミッドの建設の理由はまだありません。今の時期に空を見るとわかるんですが、三つ並んだ星がありまして、それが両側で二つ並んだ星がこっちのほうに見えるんです。それが宇宙から見ますとピラミッドが三つ並んだ位置と、地上からその星を見た位置が一緒なんです。それを目的として宇宙からでもわかるように、星に合わせて建てられたそうです。つまり彼らの飛行上の標識として建てられたということですよ。昔からよく言われるような王の墓ではないんです。

当時、宇宙的な意識を持った人、つまりそういうことを感じる感覚を持った人が多かったそうです。当時は、それで地球人の宇宙的な感覚を持つ

人達が地球に存在していたときにピラミッドが造られたということです。

コンタクトのグループはみな違ふ

（筆者が書いた『UFOと異星人の真相』（中央アート出版社）の主人公であるM氏の件が出る）

あのM氏がコンタクトしている異星人のグループは、私の場合とは別なグループです。ただし、あのグループは私のことも知っています。

彼ら異星人は地球人とコンタクトする場合、それぞれ違うグループを形成します。レフターという異星人は、私と会うという目的でテレパシーコンタクトを行なっているのです。そしてM氏にはM氏に適した方達がコンタクトをしているのです。あの方の場合はテレパシーのコンタクトが少なく、直接の会見や宇宙船の搭乗が多かったようです。

私の場合は直接の搭乗はまだ無理なんです。乗るためには、かなり深い山の中に行かなければいけないということなので、今の体だと無理だということとを聞きまして、それは理解してくれと言われています。しかしいつかは直接のコンタクトが行なわれる時期が必ず来るから、希望をもって頑張ってくださいと言われました。ただし、それがいつになるかはわかりません。私がブラあとは私次第だそうです。私がブラ



●岐阜県に出現した UFO

山県郡伊自良村の日本 GAP 会員・関谷啓子さんが1993年12月15日、午前11時30分頃、自宅の2階ベランダからスジ状の奇妙な雲が浮かんでいるのを見て撮影したところ、現像後に上空に白い円形の物体が写っていた（上はその拡大写真）。秋山真人氏の鑑定によれば、本物の UFO だという。©日本 GAP

UFO over Gifu-Pref.
Photo by Keiko Sekiya

スの意識からマイナスの意識に変わる
ことのないように、忍耐力があれば実
現するのではないかと思っています。

(スペース・ピープルが地球人とコンタ
クトする場合は、それぞれ別個なグル
ープを形成するというのをかなり以
前にM氏から聞いたことがある。した
がって、M氏のグループとZ氏のグル
ープは別個なもので、また、筆者を援
助するグループはまた別なものであ
る)

遠隔透視の発現法

映像が出るということ自体について、
私は彼らに何回も聞くんですけども
なぜ(遠隔透視的に)映像が出るのか
納得のゆかないときがあるんです。す
ると彼らが言うには、頭在意識と潜在
意識との一体化、それと感覚器官との
一体化ということで、映像透視が実現
するのだということです。

私の場合は一番最初に彼らからテレ
パシーを受けたのが、以前にもお話し
しましたように、体を痛めて、これか
ら先どうしたらよいかと考えていまし
たときに、ふとしたことで意識がオー
ブ的、警戒のない意識のゆったりと
した状態になったんです。そういうも
のを私がつくりあげたんです。そこで
彼らは私に対する一つの試しとしてテ
レパシーを送ってきたわけです。それ
を私が受けた時点で彼らはコンタク

をするようになったんです。ですから
感受力といましようか、それが少し
強くなってきたということでしょうね。

彼らは自然を観測しなさいとよく言
います。ですから私はいつも自然界を
よく見るようにしています。

(筆者の見るところ、Z氏は元来宇宙
的な宿命を帯びている人であったよう
に思われる。常人でないことは一見し
てわかる)

真実のコンタクトと心霊との 相違

ときに先生にちよつとお聞きしたい
んですが、チャネリングとはどういう
意味なのですか。

(ここでチャネリングの意味を説明す
る。これは心霊的なもので、一見、霊
界の霊人または異星人とのテレパシー
交信のように見えるが、その実はチャ
ネラー(霊媒)内部の細胞から来るい
たずらメッセージであるとアダムスキ
ーは『生命の科学』で説明している。
むかし筆者はアダムスキーを知る前に
心霊研究をやったことがあり、各種の
チャネラー(なぜか女性が多い)の霊
界通信を目前で観察したことがあるが、
最初はもつともらしい話をするけれど
も、そのうち支離滅裂になるのが普通
であった。アダムスキーは霊界は存在
しないと云っている)

私も(心霊でいう)霊は存在しない
と思っています。というのは、人間は

転生しますし、魂も転生しますから、
霊というのはいないと思うんです。

(Z氏自身や親族や周辺の人達も頻繁
にUFOを見るといふ話をする。これ
は非常に興味深い、長くなるので省
略する)

大災害を防ぐには人々の プラスのイメージが重要

(続いてZ氏は国内のある地方に自
然の大災害が遠からず発生する可能性
について語り、それが接近すれば異星
人から氏に知らされることになつてい
るといふ)

地球に住んでいる異星人の方々は、
地震関係の情報を国の気象関係の人達
に伝えているんだそうです。自分達の
正体を見破られないようにして話すん
だそうです。

だから地球人の地震に関する調査も、
彼らの援助のもとで、ある程度は範囲
が確実にわかっているそうなんです。
だけど地球人の調査はあくまでも予測
だけであつて、発生の時期については
詳しいことは判断しにくいんだそうで
す。だからそういう場合は、彼らが教
えてくれるということです。

だけど人々の意識の中で「起こらな
い」というプラスのイメージを持つて
下さいと彼らは言っています。という
のは、地球というのは人間の想念に左
右されるパロメーター的なものだとい
うわけです。

あらゆる地球人がマイナスの想念
を持てば、そのマイナスの通りに地球
が破滅するそうです。だけどそのマイ
ナス的なものをプラスに変えて「絶対
に起こらないんだ!」というふう
に人々がプラスのイメージを持てば、地
球が反応するそうです。これが一つの
宇宙の法則だということです。

ですから、心配しないようにして下
さいということです。私の体もそうで
すが、「治るんだ!」という想念を体
に吹き込みなさいと言われていま

今世紀末の地球の破滅予言に ついて

(ノストラダムスが世紀末の予言と
して「一九九九年、七の月、恐怖の大
王が空から降ってくるだろう」と言っ
ているんだが、あれはどうかね?)

当時、ノストラダムスは異星人とコ
ンタクトしているんですよ。これはマ
イナス的に言えば地球が絶滅する大災
害になっているようですが、そうでは
なくて、プラスの方向で考えますと、
これは異星人達の宇宙船の飛来を意味
するんです。

この件についてはまだ彼らは詳しい
ことを伝えてきていないんですが、世
界的に飛来するということは言ってい
ました。地球全体にわたる一種のデモ
ンストレーションです。

二一世紀に入りますと一つの区切り
として宇宙的なものを地球人に目覚め

させる目的で、彼らはプランを組んでいるらしいんですよ。そう彼らは言っていました。しかしまだ詳しいことは教えてもらっていません。

ですから一九九九年から二〇一〇年にかけて(別な惑星から)かなりの宇宙船が飛来してきますよ。これは確実です。

私は今でも宇宙船をときどき見ますし、世界的にもかなり目撃されていますからね、これからは大挙して飛来すると思いますね。

これはただ「見たい、見たい」ではなくて、彼ら異星人の存在を意識の中に入れて彼らを受け入れる態勢をとっている人に見えやすいんです。彼らはわれわれと同じに肉体を持つ人間で、宇宙から来た人であるということを目覚めた人は、誰でも見れると言っていました。私が聞いたところでは、彼らは光を曲げることもできるというんです。これはM氏も言っておられることです。私も異星人から聞きました。テレポルトもやれるということです。テレポルトというのは姿が消えて瞬時に遠方へ移動することですが、これは船体の急速な振動によって可能だということです。素晴らしい技術ですね。

惑星の原理を宇宙船に応用

宇宙船の船体ですが、その中には乗組員が乗っていますね。その場合、船

体がどんなに激しく動いても、中の乗組員は全く動きとは関係なしに一定の位置に立っていることができるということです。これは地球が回転してもわれわれが同じ姿勢を保っていることができるのと同じです。地球人はもつと惑星である地球を研究するほうがよいと言っていました。

(アダムスキーによれば、別な惑星の宇宙船は人工的に重力場を発生させているので、中にいる乗員は肉體ごとその重力場に引つ張られているから、一秒間に地球を二周するほどの超高速でも内部の人体には影響がないと述べている。これは地球が高速で自転しても、地表の人間は重力と遠心力の釣り合いによって回転の影響を受けないのと同様である。つまり宇宙船はミニ惑星になつているのであるという。ところが地球の航空機は重力場を持たぬために、高速で旋回すると物理的なGフォースによつて乗っている人間は壁に押しつけられるのである。これはジェットコースターでも体験できる)

しかし地球人は足を向け合っているので、なかなか重力場宇宙船の開発は難しいと言っていました。ただどアメリカはすでに開発して持っているそうです。でも彼らは(異星人は)言っていました。地球人には(自分達の宇宙船を)提供していませんと(笑い)。

彼らはある程度のヒントを地球人に与えてはいるようですが、完成した宇宙

宇宙船を戦争などに使用してはいけませんので、地球人が闘争心をなくさない限り完全に教えるわけにはゆかないと言っていました。また私は核の問題も教えてもらったんですが、これは絶対に洩らすなと言われていますので、申し訳ないことですが言えないんです。

意識による旅行の体験

意識による旅行を私は体験したことがあります。まずフリーリングがあつて心臓がドキドキするとか、そんなことがありますが、実は先に興奮するんですよ。「今フリーリングがありました。この私はこの地球という惑星の人間です」といつて自分で地球をイメージするんですよ。すると地球が出てくるんですよ。地球の中の日本ですと言つて日本の国旗を描くんですよ。そうすると、むこうが、それはわかりますと言つて、スクリーンが出るんですよ。

そうすると、今度は「わかりました」と言つて、「私達は」と今度は音声で来るんですよ。「太陽から二つ目の星のだれだれです」と言います。彼らは個人名を持っていますので、私に与えられた仮名を名乗ります。レフターならレフターと。

今日は意識的な宇宙旅行で行く目的地は月ですとかなんとか言います。そして「今日は宇宙空間へあなたをつれて行って見せてあげましょう」という

わけです。

(続いてZ氏は遠隔透視的に非常に不思議な方法で宇宙船に乗せられて、月や金星に宇宙旅行をした体験を語る。

それはまるで現実の出来事のような体験であるというが、実際は自宅にいなから意識のスクリーンに展開する立体画面であるという。こうした意識による旅行についてはアダムスキーが『生命の科学』の中で解説しているが、心霊現象とはいっさい無関係である)

これはアダムスキーが与えられた母船の図ですがね(といつて図面を見せる。これは彼の著書『第二惑星からの地球訪問者』に出ている)。私が乗せられた大母船は本当にこの通りなんです。これは正しいです。

遠藤氏の研究は正しい

遠藤さんの重力場宇宙船の研究について彼らにたずねてみましたら「まだ完全ではないけれども大体に正しいですよ」と言っていました。遠藤さんはいずれ本物の宇宙船を開発するそうです。

(金星の図形を解説した遠藤昭則君の宇宙船の推進原理に関する研究論文は本誌にたびたび掲載されている。遠藤君は日本GAP本部役員)

日本人で磁気永久モーターを開発した人がいるそうです。名前は教えてもらえませんが、とにかくいるそ

うです。
私も磁気永久モーターを自分で考えたんです。(と言いなながらZ氏は磁石を手持って説明を始めて、図面を見せながら解説する。えらく簡単な原理である。そして磁気応用の回転コマが浮上する玩具を見せて実験をやつて見せる。たしかに浮き上がるので見ていて飽きがこない)

異星人にこの映像を送つて聞いてみたんです。そうしたら、これは宇宙船の浮上原理を簡単に応用しているのだからこれを研究すればよい方向にヒントが出ますよと彼らは言っていました。これを考案した人は、かなりの人らしいんです。うまくやれば、このコマは二分ぐらい空間に浮かんでいるんです。これが静電気を利用した電磁気なんです。

別な惑星から来る昔の宇宙船はエネルギーを蓄えるバッテリーみたいなものを積んでいまして、そこへエネルギーを入れて作動させるわけですが、ところが進化してくるにつれて宇宙空間からエネルギーを取り入れる技術を彼らは発見したそうです。だけど宇宙空間に出ないことには、言葉で説明してもあなた方にはたぶんまだ理解できないでしょうと言っていました。まず宇宙空間の働きを研究することですと言っています。私は素人のために実際には原理的なことはよくわかりません。科学者でもありませんし。しかし

私は電気をやっていますから、いづれ磁気永久モーターを開発しようと考えています。

各種UFOビデオの真偽

地球にはさまざまなコンタクトテイマー(別な惑星の人と接触した人)と称する人がいますが、やはりアダムスキーは真実のコンタクトをした人だということなんです。私は他人の悪口を言いたくはないんですが、正直に言うと、Bと言う人はちよつと、なにかアレですね(と言つて笑う)。MのUFOビデオも偽装された写真です(と言つてビデオを見せながら精密に分析してみせる。次にロドファー円盤のビデオを映写する)

ロドファー夫人のフィルムは素晴らしいですね。これは本物ですよ。これが先生から送つてきたときに、異星人達に三〇分ほど交信してたずねてみたんですよ。そうしたら、これは真実だと言っていました。

今この画面に出てくる円盤の中には、アダムスキーがコンタクトした金星人のオーソンが乗っているということですよ(オーソンというのはアダムスキーがつけた仮の名前)。

この円盤に窓が見えますが、この窓は消えないんです。これは二重構造になっていて、内側の窓が絞りみたいにか開いたりするんです。この窓は三つし

か見えませんが、これは四つあるんです。これは私が映像で見たんです。

(四つあるというのは正しい。アダムスキーの本に掲載されている写真には窓が三つしか見えないが、あれはイギリスのワーナー・ローリー社がアダムスキーの初版本を出すときに、出版社が写真の右側をカットしたために丸窓が三つしか見えない写真になってしまったと、本誌一三四号に掲載した「真実であつたアダムスキーの体験」と題する記事の中で昔のイギリスの有名なUFO研究者ゴードン・クレイトンが述べている)

だから私はこういうものを(円盤の模型を)作つておいたんですよ。誰が見てもわかるように。本物の直径はだいたい一〇メートルです。

素晴らしい女性との出会いが異星人から予言される

私が事故を起こしてからいろいろ難儀な目に遭つたものですよ。寂しくて彼らに聞いたんですよ。そうしたら彼らは言いました。

「今後はあなたの力となり、あなたを支える人が現れますよ」と言つて、その人物の映像を見せてくれたんですよ。それが最初は影みだいたいものが出てきて、よく見ると女性だったんですよ。それで、「もつとはつきり見えないうか」と言いましたら、異星人は「近いうちに本人が現れます」と言いまし

た。そして本当に現われたんですよ！それが今のフィアンセです。

その女性も私と知り合う前に、ある有名な占い師にみてもらつたそうです。そうしたら「あなたは近いうちに変わった人と出会う」と言われたそうです。それが私だったわけですよ(笑)。これは意味のある出会いでした。

(筆者はこの女性に二度ばかり会つたが、非常に特殊な人であるという印象を受けた。女子短大を出た、まだ若いこの人は非常に温厚で、Z氏に対して徹底的に従順な素晴らしい性格をもつ人である)

この人のお母さんと会つたときに、このお母さんが小学校四年生の頃に、目の前にUFOが着陸したと話していました。それがすごい光を保つていたそうです。姉妹で見たそうですが、お姉さんは記憶にないんだそうです。光が強くて、昼間なのに明るくなったという事です。ある山の中で見たそうです。すごく大きな物体が降りて来て、ドツと光を放射したので、その光を浴びたそうです。

この件を異星人の方に聞いたら、関連はありますと言っていました。つまりフィアンセとの出会いというのは、意味的な偶然といえます。そのフィアンセが私と出会う前に撮つた光る物体の写真があるんですよ(といってUFOの写真を持ち出して見せる。たしかに光

体が写っている。その他、数枚の写真を見せる。

これらの写真を撮らせてくれたということは、彼らがいづも私達の周辺にいてということの証明として撮らせたと思うんです。

久保田八郎の来世と過去世

これは異星人から聞いたことで、先生に伝えてもよいと言っていましたから、お話ししますが、先生は今生を終えてから来世は金星か水星あたりに転生しますので死を恐れてはいけませんよと伝えて下さいということでした。これは確実だそうです。

今の久保田先生は(宇宙問題の)事実を知らせるという使命がありますので、それを実行してゆけば必ず宇宙の力が働いて、創造主、つまり天の父です、これが転生先を決めてくれるそうです。これを信じて下さいと言っていました。

まずイメージ的に、自分の来世は地球以外の惑星だということを知って下さいということ。そして次の段階でまた高次なレッスンを学ぶんだと思っていて下さいと言っていました。以上は女性の異星人から聞いたことです。仮名をエルミナという方です。

以前に先生の過去世についての疑問をお聞きしましたが、その順番ですが、それについて異星人から聞いたことを

ノートにとつてあります。

先生は古代エジプト、古代マヤ、キリスト時代、そして次に地球の日本における転生という体験を経ているそうです。

まず先生はエジプト文明でエジプトのピラミッドの建造にもかかわっていたそうです。そしてマヤ文明ではごく一般の平凡な方だったけれども、宇宙的な能力は持っていたそうです。

キリスト時代にはイエスに貢献するために生まれてきたということで、先生は〇〇〇の〇〇だったんです。

(続いてZ氏は聖母マリアの受胎について話し、あれは処女懐妊ではなくて父親は存在したと言う)

その後、先生は日本に転生して、今度はアダムスキーに貢献することになったそうです。その役目が今のお仕事です。その役目のレッスンを終えてある目的を達成したならば、次に転生するのは金星か水星ということになると言っていました。

彼らが言うには、この転生先は彼らが決めるのではなくて、地球人の言う神つまり宇宙の創造主が決めるのだということ。です。

大スフィンクスの地下の物体

エジプトと言えば、ギザの大スフィンクスの地下に、直径が七ないし一〇メートルの金属の物体が埋められてい

るそうです。斜めになって――。

これはかなり深く二〇〇メートルぐらひはあるようです。ここを掘って空気にさらすと物体が破壊されるようです。だから掘らないほうがよいのです。

これを埋めた目的というのは、その波動をよくするためだそうです。彼らが宇宙船で上空に来たときに、地下から発する波動に反応する機械を彼らは持っています、その物体から常に出てくる自然と調和したプラスの波動に反応するために埋めたということ。またそれは地下のUFOから出るプラスの波動を当時の人々が感受して、常にプラスの意識を持つために埋めた理由もあるということです。これは確実に埋まっているんです。

心を平静にしないと映像は出ない

私は例のとおり体に障害がありますから、いろいろな面で難儀な思いをします。そして人からひどいことを言われるんです。その場合に心の平静さを失って乱れますと、異星人に呼びかけても出てくれません。

とにかく私が絶対的に平静なりラックスした状態にならないと、テレパシーや遠隔透視の映像は出てこないんです。彼らと波長が合わなくなるからです。これは重要なことです。

(アダムスキーのテレパシー開発理論

でも、リラックスすることの重要性を力説している。これを身をもって体験しながらレッスンを学んでいるのがZ氏であると言えよう。アダムスキーのテレパシー開発法は新アダムスキー全集第二巻『超能力開発法』に詳述してある)

木星の隕石落下はどうなったか

(太陽系の最大の惑星である木星に巨大な斑点があり、俗に赤斑と言われている、これについて何か聞いたか?)

木星の件については先生に話しておこうと思っていたんですよ。あの赤い斑点というのは、要するにガスなんです。

ところで、いつか木星にシューメイカーレヴィーという隕石が落下しましたね。そのあとで私が彼らとコンタクトしたときに、「木星の住民の人達は大丈夫だったんですか」と聞いたんです。すると彼らが木星の映像を送ってくれたんです。そのときに彼らの装置によって、隕石がどここの位置に落ちる、どれだけの時間を経過して落下するということなどを感知したそうです。

そのときは金星も含めていろんな惑星の人達と協力しながら全部のデータをとつたそうです。それで確定できたときに、その住民を全部避難させたということ。です。

私が見た映像には陸地がありました

が、もちろん緑地もあるんですが、隕石が落下する部分から数十キロメートル離れた周囲に透明の金属の壁を作ったそうです。隕石は大気圏内に入ると燃えて小さくなりますから、それをすべて計算済みでデータが出るんだそうです。

それで落下したらどれだけの範囲で被害が出るかを計算しましたので、住民達にはドーム的な物を作って避難させたということです。

隕石は落ちたんですが、彼らの木星の兄弟達には被害はなかったと言っていました。

木星の表面には大気があつて、それが宇宙から見ると薄く茶色に見えるんですけど、大気中から外を見ると茶色ではないんです。茶色のガスの中には白い大気があるんです。それを映像で見せてくれました。それ以上の詳しいことは教えてもらっていません。

私はそのときに、木星の人達は我々の兄弟ですので、惑星がどうのこうのでなしに、同じ人間ですから、その生命を心配していたんですよ。それを彼らに言いましたら、彼らがいまのような回答してくれました。ケガ人も死者もなかったそうです。これは本当に良いことでした。

同胞愛を高めなさい

(アダムスキーによれば、太陽系には

一二個の惑星があつて、そのどれにも人間が住んでおり大文明が存在しているというが、これは間違いない?)

はい、絶対に間違いありません。文明としては地球がいちばん遅れているんです。技術的な面はさほど低いものではないということですが、しかし人間の精神の程度は、かなり低いそうです。

地球では同胞を傷つけるんです。いわゆる同胞愛といひましようか、そうした面でもっと発達しなさいと彼らは言っていました。考え方を変えなさいと言うのです。

「なぜ、あなた達は同じ同胞を傷つけたり戦争を起こすのですか。私達には考えられないことです」と言っていました。

でも彼らの遠い過去にもやはり戦争があつたそうです。だけど、その過失に気づくのが早かつたんです。それは惑星の出来た早さが違うからです。いちばん早く出来たのは金星だそうです。金星、土星という順に出来たと聞いています。

私はアダムスキーの本は一度しか目を通していませんが、やはり文明は進化の過程にあるものですから、彼らも遠い昔に地球と同じような事を行なっていたようです。だから彼らは私達を援助出来るというわけです。

しかし「もうちょっと考え方を變えて本當の平和に気づきなさい。しかし

私達が詳しいことを言うまでもありません。それはあなた達が考えることですから」と言つて、それを伝えて下さいと言っていました。

闘争心をなくしてプラスに考える

彼らが言うには、人間の意識の中の闘争心、自分との戦いはいいんですが、しかし他人に対しての闘争心といひましようか、戦いを求めるとか、負けたくないとか、そういうものをなくしなさいと言うのです。これは確実に彼らからの音声で来たんです。

ですから私が人からひどいことを言われたときなどは、自分をコントロールするのが精一杯なんです。そこで彼らに聞いてみますと、「他人に対してはけつして破壊的な想念を起こさずに謙虚な態度で接しなさい」と異星人から言われています。

そうして帰宅してから、相手の顔を思い浮かべて、あの人があんなにひどい事を言ったのは、私のためを思つて言つてくれてるんだと思つて、プラスに考えるようにしています。そのように自分の心を調整しているんです。

今回は久保田先生が来ると言うので、私は自分の混乱した心をコントロールしてしました。これ以上はマイナス的な想念を持たないようにしようと努力しています。他人から何を言われても相手を憎みたくはありません。

家に帰つてから相手の顔を思い浮かべて「有難うございます」と二〇回となえることにしています。私はまだ未熟ですから一生懸命に自分と戦つているところなんですよ。

異星人が言っていました。「相手がひどいマイナス想念を發したときには、それを避けなさい。それが一番ですよ」と言つてくれました。ですから私も今はそれを避けているんです。

純金や宝石のすぐれた作用

私はいろいろな貴金属を持っていますが、純金はいろいろなマイナス想念をシャットアウトする作用があるそうです。ですから私は純金の製品を持っています。ネックレスは純金のものをつけています。

それと純金は体の血液とかその他の体液を活性化する作用もあるということです。それは純金に限ります。一八金ではダメなんです。いろんな石でもそうですが、水晶は自分の考えを増幅する作用があるんです。

(Z氏は各種の宝石について説明を始める。そして自分で数種類の石を飾り付けて製作した特殊なペンダントを見せる。ずいぶん精巧に出来た立派な物だ。こうした石の波動による作用を重視する点ではM氏と全く同じである)

私はダイヤモンドが好きなんです。それは常に自分の意識を磨くという意

味で、ダイヤモンドみたいに輝くような心を持つとうとして、こんなものを身につけるんです（といってZ氏は特殊なダイヤのペンダントを見せる）。

自分の意識からも不要なものを削り取って、磨いて磨き抜いて輝きを増すために、これも身につけます（といって別なペンダントを見せる）。

少しお金がかかりましたが、自分には、自分がプラスになるものなら、いくらお金がかかってよいとさえ思うんです。

彼ら異星人が言うには、まず行動力を持つことが大切だと言っています。それで久保田先生を通じていろんな方と接触できると、最初彼らが言ってくれたんです。それのために（昨年夏に）東京へ行ったんです。そのことにすごく感謝しています。これが一つの私の第一段階だそうです。

母堂の不思議な体験

いまからお母さん呼びますが、私はずっと以前にテレパシーの交信中に昼間の夕方近くなんです、彼ら異星人が外を見なさいと言っています。

そのときの私の映像の中では、円形の大きな物体としてのUFOが上空に浮かんでいるんです。その映像を見ているときに、「お母さんに外へ出るように伝えなさい」と言われたもので、お母さんに伝えました。

そこでお母さんが外へ出てみると、

丸い黒い物体がシューンシューンと飛ぶのを見たんですよ。いまお母さんが来ますから、ちょっと話を聞いてやって下さい。

（母堂が出てくる。年齢よりは若く見えて、非常にいいいな態度で話を始める。UFO目撃だけでなしに不思議な体験が多いようで、まず息子さんの事故の予告ともとれる現象を話す）

ある日、私がかつたところの部分を覚えていたら、そこからすごく強い光がパーパツと出てきたんです。それはものすごい光でした。それですぐに二階へ上がってきた、その光のことを息子に言いましたら、またもそこで光がパーパツと出たんです。

それで、おかしいなあと言っていたんですが、それから大ケガをしたんです。それは事故の二週間ぐらい前でした。これは事前に何かあるのかも知れないから気をつけたほうがよいという知らせだったのかもしれない。

（続いて母堂はご自分の目撃した不思議なもろもろの体験を話す。こうした面では息子さんと同じ宿命的な何かがあるらしい。筆者が訪れた日の前日も素晴らしいUFOが出現したのを目撃したという）

物凄い色光と輝くUFOを目撃

昨夜八時半頃、急に胸がドキドキしてきたんです。なにかおかしいなあと

思ってた外へ出たら、こんな光り輝く物が（と言って両手で形を示す）いて、赤や黄色や青やいろんな色が物体の回りにカーツカーツと光ってね、少ししてから雲の中に隠れたけれど、また出てきてね、その光は星とは全然違う、すごい光で、心臓がドキドキして、びっくりしました。

この子が「おかあちゃん、飛行機じゃないかな」と言ったんですが、飛行機は別な所を飛んでいたから、すぐわかった。あの物体の光には自分でも感動したもん。すごいきれいでね。

（Z氏）明日は久保田先生が来るというので、たぶん彼らが祝福して来てくれたと思うんですよ。

（母堂）そうそう、明日は東京から久保田先生がわざわざ来てくれるというので、どうぞ宇宙の皆さん方は出て下さいと念じていたんですよ。そうしたら出たんです。星も出ていたけど、星とは全然違う。そのうちに消えた。

（Z氏）昨日はテレパシー交信をやってみたけれど、つながらなかったんですよ。そのかわりに物体が出てくれたと思うんです。

（色光体に関するお母さんの目撃談は興奮した声で続く。誠実な話しぶりだ。

この母子のかもしれない雰囲気は実に美しい。Z氏はお母さんに明快にしていいいな言葉で語り、お母さんも息子さんの異星人とのテレパシー交信の実情を理解し信頼しきっていて、部屋

いっぱい明るく純粋な空気が満ちている。こんな家庭がどこにあるだろう。真実のコンタクティともなれば本人の特異な能力や性格もさることながら、その周囲の家庭環境やその他の身近な雰囲気には一般人のそれとは大差があることを筆者は知っている。宇宙問題の探求には、まずもって哲学的精神的に高次元なレベルに達する必要があることを痛感する。

なぜ日本にはM氏やZ氏のような精神面で発達したコンタクティが出るのか。これは日本民族が本来テレパシクな能力を持つ特殊な民族であることが一つの理由をなすと思われる。アメリカのアダムスキー研究者で筆者の親友であるダニエル・ロス氏は次のように言っている。

「私が日本へ行くたびに強く感じますのは、日本の人は（他人に対する）内奥の尊敬感をその生き方にあらわしているという点です。したがって宇宙的な生き方をするのが（私達アメリカ人よりも）より容易で自然なものでしょう」

いささか面映ゆいが、むかしアダムスキーが言った「日本人は土星人の子孫だ」という面にも関連があるのかもしれない。これはむかしアダムスキーがニュージブラントへ講演に行ったときに現地の協力者に話した事で、その人が筆者に伝えてくれたのだが、詳細は不明。（以下次号）

大宇宙の無限の力による長寿健康法

(1)

医学博士
塩谷信男



How to Live a Long Life through Limitless Cosmic Force
by Dr. Nobuo Shioya

塩谷先生は九五歳。山形県上山市出身。東大医学部卒。京城帝大医学部助教を経て多年都内で医院を経営後、引退するも、独自の宇宙観により正心調息法を編み出してこれを実習しながら幼少時の虚弱体質から強健な体力をつくり、さらに難病患者を奇跡的に治したり、その他多くの奇跡を演じておられる一種の超能力者で、いまだにゴルフに打ち興じて、昨年は最優秀ゴルフアとしてテレビで放映されたほどの驚異的な体力の持ち主。

宇宙の力を探求する機運が生じた

まあ、よくこれだけいらしたね、この嵐の中をね。
(編注)総会が開催された九月二二日は台風一七号の暴風雨により最悪の日となった)

今日はね、この嵐についていらしただけの充分に報いられるお土産をあげますよ。よく聞いて下さいね。
始めに宇宙の無限力について、ちょっと触れておきます。それはね、宇宙には大きな大きな力が満ち満ちているのです。しかし科学者は認めません。実験的につかまえることが出来ないか

らです。

けれども、だんだん増えてきました、認める人が。実際に認めるのではないですよ。想像するの。この宇宙の、なんとというか、言い様のないこの素晴らしい大自然のこの姿を見たときに、大きな大きな力があるということを想定しなかったならば説明がつかないんです。どうしてもそういう力があるに相違ないと、想像のもとにこれを想定するわけですね。そういうふうになってきましたね。

昔からもちろん、そういう人達はいたんですよ。しかし二派に分かれています。クリスチャン。アインシュタインもそうですがね。これこそ神の力だと言いますね。そうするとそこでストップして進展がありません。

こいつを(その宇宙の力を)ひとつつかまえてやろうという連中もだんだん増えてきました。面白いことに近年そうなのです。そしてアメリカやヨーロッパで国際学会が開かれて学者が集まってけんけんがくがくやっています。面白いことには、これは百匹のサルではないのですが、素人とか一般の人のあいだにも宇宙、宇宙ということが言い出されてきました。なにか宇宙という言葉をつけないと時代遅れな気がするというので、やたらにつける人が出てきたんです。これは結構なことです。あなた方は当然、宇宙に目を向けていらっしやるからね、素晴らし

い方々だ。私も話のし甲斐があります。

大宇宙の力を発見して応用

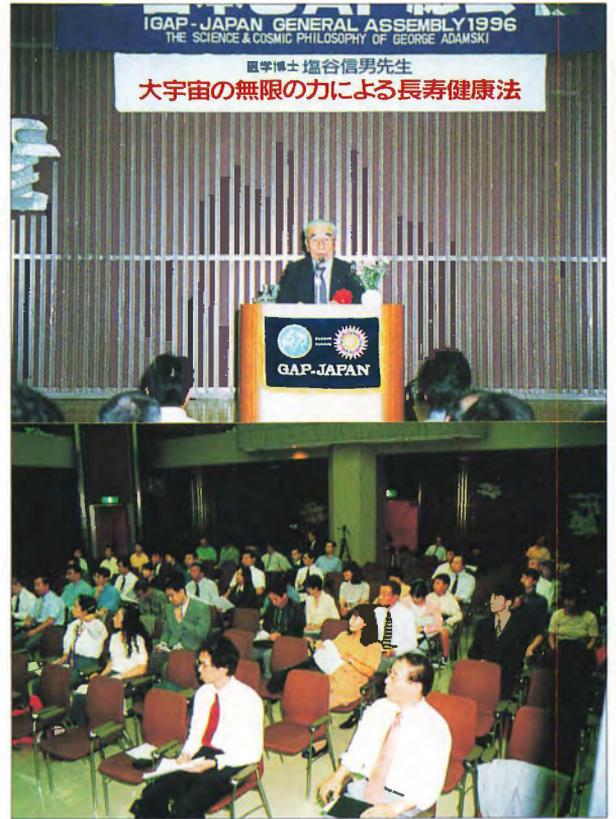
私はね、昭和六年のむかしむかし都内の渋谷に医院を開業したときに、私は西洋(医学の)医者、普通のありふれた医者でした。でも「生命線研究所」という看板を出しました。それはクスリを使ったり注射したりするほかに、私は手をあてて病気を治すことをやっていましたのや。そのために実は大学から放逐されたんです。

そうしたらその当時、ここから出る放射線(と言って、てのひらを見せながら、これに私は生命線という名前をつけたんです。だから看板にも「生命線研究所」と書いたんです。

こうやっていろいろうちに、これは生命線というようなケチなものではない、もつともつと大きな力がここから出てきているなあ、と思つたわけ。

この力は何だろう? とところが説明がつかない。いろんな連中もやつぱり(研究を)やつたり、外国の文献を見たけど、どれも一つも感心したものはなかった。私はこれはね、神の力だと思つた。宇宙の力だと思つた。

あれやこれややっているうちに、とうとう辿りついたのは、我々を包んでいる「うちゅう(宇宙)」「大声で力いっばいに叫ぶ」の無限の力を、私は想念の力でここからこう、放射した



(と言って右手で身体を示す)。

その紙を見て下さい。集束放射と書いてあるでしょう。集めて放射するとね。そう思っ、とどのつまりたどりついたのが宇宙の無限力です。これを患者さんを治すだけではなく、私が歩いている人生の道程、これにはいろんなことがあります、それに応用して素晴らしい効果をあげました。えらい効果をあげました。その話はこのでちよつとおいておきます。

中学の恩師より健康法を教わる

これから健康法の話になりますが、

まずそこに図表があるでしょう。それを見て下さい。真ん中の線は人間の平均的な健康度をあらわしています。それから縦の線は私の年齢、ゼロから九四歳まであります。それから斜線、それは私の健康度を出しています。

そうしますと、おわかりのように、私は生まれたときは、ずーっと下の方で死線に近い。ということ、この赤ん坊は何日生きているだろうか、どうせまもなく死ぬだろうという程度の赤ん坊であったが、死に損なつた。

けれども、それから生きてはいたんだが病気がつき、虚弱児童です。病気の製造元であり卸問屋でした。

それがね、とにかく中学まで入った。それが書いてあるでしょう、一四歳で中学入学。それがね、先生の中に腹式呼吸をやっていたら、先生の方がいて、「塩谷、おまえ、丈夫になるぞ、これをやるといいぞ、教えてやろう」と言っ、て教えて下さったのです。それが私が腹式呼吸にとりついた始めでもあり健康法にくらいついた始めでもありますのや。

そして二〇歳。あの当時は、あなた方の知らない兵隊検査というのがあった(編注)正式には徴兵検査。全部日本の青年はそれを受けた。その図表の横一線の健康度の人は全部これは甲種合格。私はその下の方にまだあった。第二乙種。当時の日本人として肩身が狭かった。けれども上がっていった。

(編注)戦前の徴兵検査は満二〇歳に達した日本国籍の青年が受検しなければならぬ最重要な身体検査であった。完璧な健康体で体重・身長・胸囲のバランスのとれた者を甲種として陸海軍の兵役の義務を課し、健康体なるも右の三種類のバランスが少しくずれた者を第一乙種、以下健康度の低下に伴って第二乙種、第三乙種であり、丙種は伝染病その他の重病患者または身体障害者。ただし第二次大戦中の日本は戦争末期に兵力増強のため第三乙種まで徴兵したようである)

そして二四歳で私は大学を卒業した。そのときには普通の健康度、誰にも優

りもしないが劣りもしない。その二四歳から六〇歳まで普通のアベレージの(平均的な)健康度をもって人生を歩いてきました。

独自の健康法を確立

けれど、そのあいだ、いつもいつも健康法があたまたまあつて、あれをかじり、これをかじりました。殊に昔からの呼吸法、これに興味をもってやってきた。そして六〇歳を間近にしまして、とうとう、これだ!という健康法を作りました。おそらくこの健康法に優る健康法は世界中にないと、わしや自分でレッテルを貼つた。それなら、わしがこれをやつたならば、世界中に類のないような健康体や長寿になるだろうと思いました。

なぜそんなことが言いたかつたと言いますと、それは今までやってきた腹式呼吸に、宇宙の無限力の活用をいれましたのや。そしてこれを見たときに、これに優るものはないと、会心の笑みじゃない、先を出したいくらいだった。それからそれを六〇歳から始めたわけ。ところが六〇歳からは人間は誰でもだんだん健康度が落ちるでしょう。今迄通りにまっすぐに水平に行く人はほとんどいないでしょう。あつたら自然だ。そこから健康度が上がるなんてことは痴人のたわごとだ。

しかし私は(健康度が)上がると思

っていた。上がってみせようと思って、そんな気がばかりじゃないけどね、上があるという自信を持った。年齢では上に行く、健康度でも上に行く。

これをやりだしたら案の定じゃない、予想どおり健康度が上がりましたね。これは医学的にはありえないことです。人は下がる、わしは上がる。

そして九四歳まで来ましたね。そしてね、面白いことにゆきあたった。私は二四歳で大学を卒業してから、ちょうど七〇年になるんです。それで、卒業七〇周年記念のクラス会を開いてやれと思い、名簿を見て生存者にみな案内状を出して、熱海でやろうと（呼びかけた）。そしてら全員から返事が来ました。「出席」と言ってる。

何人出席したと思いますか。長野県の飯田市から一人出てきた。私が熱海で一人いた。たった二人。あと名簿を見て出した人はみな「何年も前に死にました」「今年の三月に死にました」という死亡通知。（集まったのは）たった二人。

九四歳ぐらいでたった二人とは情けないなあと思ったの。でも非常に意義深いクラス会をやりましたよ。そして大学へ書いてやった。若い者はしっかりとしろと。

ということね、健康度が上がったということとは証明はないわけ。みなさんにもね。だからそれを証明せねばならん。それがあります。スポーツだ。

人間がスポーツをやれば、そのスポーツを物差しにしてあてれば、健康度がどうかっていうこと、体力がどうかっていうことが分かるでしょう？ わしやゴルフをやっている。それでゴルフを物差しにしてそれから測ります。六〇歳から九四歳までの三四年間を大急ぎでね。その中にはゴルフをなさらん方もいらっしやるかもしらんが、そうする中に出てくる言葉で分からんこともある。あつてもいい。相撲をやらんになるといいね。今の勝負は上手投げであつたかな、下手ひねりであつたかな、どっちでもいいの。どっちが勝つたか分かれればいいの。その意味で結果だけチェックして聞いていて下さいね。

驚異的なゴルフ歴

まずゴルフは六〇歳がスタート。いいですか。スタートが六〇ですよ、あんな。健康度はアベレージ（平均）。ゴルフの腕前もアベレージ。ハンデは一三。そうしてこれをやりだしましたら、やっぱり健康度が上がりだしましたのや。ほかの連中が見てますとね、上がってきた。

よし、目標をたれた、一つ。シングルになつてやれ。それでやった。六五でシングルになった。また上がった。六八になった。その八のハンデを七〇すぎてもずっと維持できた。

ということね、沢山の試合に勝つたということだ。勝たなきゃならないんだ。それはね、ちよつと数を数えられませぬ。それは本当なの。

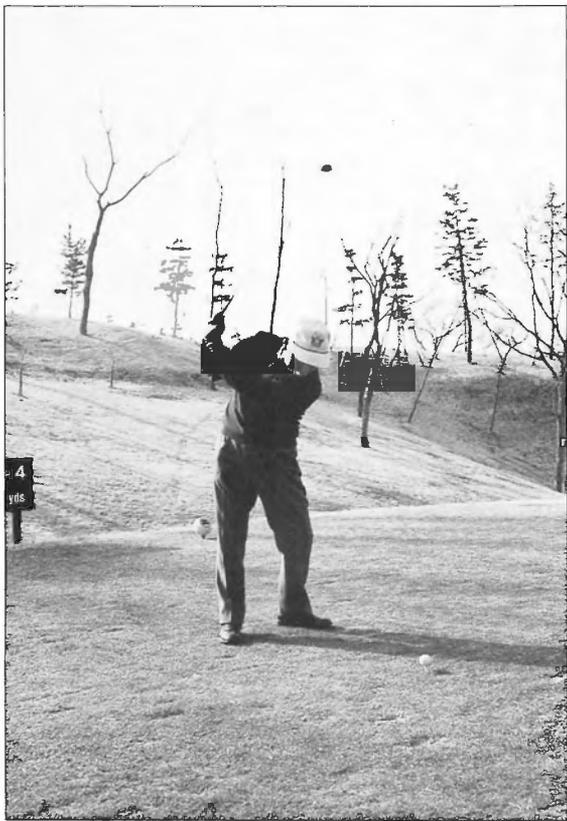
ただし輝かしい試合は数が少ないんです。シニア選手権。これは四回取りました。それからメダリスト。これは金メダルを五つ取りました。それから、あの当時、毎年プロのチャンピオンが出る、アマチュアで挑戦するのがあるの。わしも挑戦しました。その次は河野光隆だった。これは大差で破った。それで金のトロフィーをもらいました。次に七〇代。七〇になると今度はグランドシニア選手権というのがあつた。これは五回取りました。そうするとね、

あんな、六〇歳から始まったんですよ、チャンピオンに九回なっているんですよ、七〇代で。それなら八〇代になつてからはどうか。

八七歳のときにね、今度はエイジシユートに挑戦した。八七歳だよ。そして八三で回った。エイジシユートはそれでおしまいだ、そのアンダーフォアつまり年齢から四つ下よ。これはプロもひつくるめて日本級。これは別に記録には残りませぬのや。プロもそこまではいきませぬなあ。

今度は九〇歳になる。九二歳のとき、誕生日にね、ゴルフ仲間宣言した。まだ日本にはアマもプロもひつくるめて九二歳のエイジシユートはいないん

◀ゴルフに興じる九五歳翁・塩谷先生の勇姿。



だから、おれはやるよ、とね。そして二カ月後に達成して日本記録を作りましたがね。

あのね、自慢話と聞いてはだめですよ。実際のことを言っているんだから。それでね、今度は九四歳。あなた方が見ているのは今九四歳の私。私を見ても、このジイさん、九四歳とは見えなと思うでしょう。年も若そうだ。筋肉もよさそうだ。体力もありそうだし、おつむの方もまだボケていないなど、高い評価を下さると思う。

ところがね、あなた方が下さるその評価以上の。ほんとは。それを言いますようにね。

偉大なゴルフアーとして テレビで放映

それはね、この話はお土産に持って帰ってもらいたい。ただ聞きっぱなしでは困るね。それはね、ゴルフダイジェストから九三のときに挑戦状が来た。「先生、エイジシュート達成？」

やると言った。やるよとね。ただ万人が見るところ、そんなことはありえないことだ。だから彼らは安心して挑戦してきた。わしや安心してやるよと言った。

ただし、自信があつたからだ。あるのは健康と体力。彼らが見るよりもわしや自信がある。それは腕前だ。これはてんで話にならない。だから一〇月以降だよと言った。一〇月までおれは

腕を磨くと。磨いた腕でおれは挑戦すると。それでね、腕を磨き始めた。

九二歳と九三歳、日常生活ではなんの差も感じません。普通のゴルフやっけていてもなんの差も感じません。一つ増えたなあって感じないの。ところがいいよエイジシュートやろうとするだんになったら大変な違いがあります。このたつた一つに。九二のときは何事もなくエイジシュートやっけてしまった。三になつたらなかないかん。だんだんフキが進んでくるとな悪い。進むにつれて落ちこちるんだから。

九月以降になつたらとんでもないことになつた。ここにおられる方で、さうお年寄りの方はいいやうだな。九〇過ぎますとね、郵便切手を封筒の角に貼るでしょう。ところがまつすぐに貼れません。ヒュツと曲がりますよ、貼るときに。

ということとは、パットは必ず狂うということだ。こんなパットが入らなくなるんだから。これは緊張すればプロでもなんでもやらかしているんだ。

始めのうちはそれだけだった。ところが、今度はこういう関節も（と言って肘の関節を示す）こういう関節も、最後には腰まで己れの意味に反した動きをするんですよ。シャーツと真つすぐ打つたつむりのボールが曲がるんです。ボールがあつちへハハーツと行く。あつちの池にバサツと行く。これではエイジシュートもへつたくれもないで

すがな。ギブアップは、しなかつた。よーし、おれはおれのスイングを作る。どんなことでも来い。このスイングでこれをやっつけるから。

そうしてスイング改造でとうとうそれが一〇月が過ぎましたね。一年も過ぎました。今年の二月の末になって、とうとう塩谷式のスイングをこさえたしたね。それからダイジェストに言つてやつた。出来たぞと。おれはこれでもって来月から挑戦するぞ。君達見とれ。遠からずおれはやるぞ。そして三月第一回挑戦。四月にまた第一回挑戦。二回目に四月、とうとうやりましたね。どうだ！というわけね。

あなた方が聞いてもピンとこないかもしれない。これが登壇に値しますの。というのはね、今年の六月の二三日、日曜日、午後の一〇時半からフジテレビがゴルフの歴史というのを放送しました。その中にゴルフの歴史をいろいろあげた。当然のことながらゴルフアームもあげた。どういうゴルフアームもあげた。ながいゴルフの歴史の中で世界的な大きな足跡をでんと記した偉大なゴルフアームを二人紹介した。

一人は当然のことながらボギー・ジョーンズ。これは世界中に文句を言う人はいない。もう一人は、日本の塩谷信男と書いてある。誰が見たって、テレビ見ているとアレツと言うでしょう。アホもはなはだしいと言うでしょう。そして最後に掲示板が出る。その横

に私を立たせて、この掲示板を見て下さいと言つて、そのポーズをとらせた。そしてこちらから撮つた。それを放映したわけです。ここに証拠がありますよと。その掲示板にはどう書いてあるか。「エイジシュート達成記念。塩谷信男。九四歳。スコア九四。アウト四六。イン四八」と書いてある。どうです？というわけ。

塩谷信男は 輝くオンリーワン

これはレジメンタルで世界に無類のスコアなんだからね。その雑誌の中に、ボビー・ジョーンズは世界のナンバーワン、塩谷信男は世界のオンリーワンと書いてある。ボビー・ジョーンズも塩谷信男も一九〇二年三月生まれで、ジョーンズの方はわしより一週間前に生まれた。しかし彼はすでに鬼籍に入つて久しい。したがって彼は彼のゴルフ歴の中に九四のエイジシュートをとっている。この記録は改められないというんだ。あたりまえね。しかしまた今後、世界中のゴルフアームで九四のエイジシュート出す人があるかというとないつ！ゴルフ・ダイジェストがそう断言するんだ。だから塩谷信男はオンリーワンだところ言うんだ。

(編注)ボビー・ジョーンズの本名はロバート・トレント・ジョーンズ。米ジョージア州出身。大ゴルフプレイヤーとして不滅の名を残している。これ

に匹敵するのが日本の塩谷信男博士というわけで、『ゴルフ・ダイジェスト』誌には『ボビーよ、待つとれ』と題する塩谷先生の随筆を連載中。

エイジシュートとは、一ラウンド一八ホールをプレイヤーが自分の年齢と同じか、またはそれ以下の打数で回ること。たとえば七二歳のプレイヤーならばパー七二のコースで七二打数以下で回ればよい。

聞いているともつとも聞こえるわね。私から見やね、それは日本人の日本人びいき。ボビー・ジョーンズは偉大なるゴルファー。わしは比較したらこんなに小さなゴルファーにすぎませんのや。

ただ私として皆様に言いたいことはね、九四になっても、それだけのファイトを燃やす。実行する、と。いろんな盤根錯節があったが、それを切り抜けて、とにかく栄光座に登った。そのことを言いたいわけね。

本命は正心調息法

七〇とか六〇ではないんですよ。九四歳ですよ。それもこれもこの正心調息法をやっているから出来たの。これをやっていないから出来ませんよ。やったから、まず健康長寿でもあった。しかもこういう記録も達成できた。

しかし九四まで生きたってね、人の世話になつて生きていけるような、大小

便の世話をしてもらつて生きていけるようなことでは、何の意味もありませんがな。

九四になつても、このような世界の栄光度に挑戦するような気力もあるし、精神力もある、体力もある。そのみなもとはこの正心調息法ですから、これを皆さんに教えたいわけです。

これをやれば私が一人だけ達成したのではなくて、やった人ははじめにやったら、そこまではいきますよ。こんなレコードを破るのは何でもありませんよ。ゴルフをやらない人はゴルフとは関係ない。健康と長寿がこの方法で達成できますよ。ゴルフはどうでもいい。だからあんた方もやつて下さい。必ず達成できます。

わしが一人だけ出来て、あなた方が出来ないというのでは意味ない。なんぼ偉いことやつたつて人生に何のプラスにもならない。わしがやったことがあなた方にも出来るというところに意味がある。しかもその方法は簡単な。

正心調息法をやつて(奇跡的な事を実現させることは)誰も今まで出来なかつたが、なぜ出来なかつたか。宇宙の無限力を取つてくるなんて奇想天外なことをやつた人はいないから。わしや宇宙の無限力をこの正心調息法の中に入れたからだ。それで、この正心調息法ほどの健康法は世界にないとまで天狗になつた、その点は。その天狗は鼻が折れなかつた。ちゃんと実証しま

塩谷式正心調息法

正心

1. 物事を前向きに捉える
2. 感謝の心を忘れない
3. 悪癖をこぼさない

調息

1. 姿勢
2. 息法 (25回)

イ.	吸息	} 25回
ロ.	充息	
ハ.	吐息	
ニ.	小息	
ホ.	静息	1回

大断言

宇宙の無限の力が凝り凝つて真の大和のみ世が生り成つた

想念

吸息 宇宙の無限力が丹田に収められた
 吐息 体内の老廢物が尽く吐き出された

充息 全身が全く健康になった
 〇〇〇病が治つた

全身がキレイになつた、若返つた

意射内 觀
如放
事束念
百集想

したのや。そこが嬉しいわけ。
一番嬉しいのは誰でも出来るという
こと。あなた方に出来るということ
は世界中の人にも出来るのですよ、こ
れは。

正心調息法の実習法(1)

ここで話の前段をまず終わります。
これから後段。後段は六〇歳のときに
ガツとつかまえた正心調息法を皆さん
に教えます。それでまずおどぎつぱに
それをつかんでみましょうね。
そこを(図を)見て下さい。

一つは「正心」というのは心の問題。
「調息」は体の問題。これはあとでま
た言いますが、正心のほうでちよつと
言いたいことがあるの。それはね、正
心と言う以上は正しい心と書いてある
皆さんは邪悪な心、ひん曲がつた心、
わるい心、それに対する正しい心、
と解釈されると思うの。そうじゃない
の。そんなことは人間としてあたりま
えのことなの、これは。健康法以前の
問題です。

ここで言う正心は、正しい心の使い
方です。いっぱい持っていないながら使
方を知らんもんだから、宝の持ち腐れ
なの。
それは何か。一つ、物事は前向きに
考える。二つ、感謝の心を忘れない。

三つ、愚痴を言わない。
たったこれだけ。そしてその第一の

物事を前向きに考える、とらえる、行
動する。これは今ずーっとしゃべった
でしょう。それがサンプルなの、実は。
この健康法にはこう書いてありますよ、
それを私はこのように実行しましたぞ
と。あらかじめ実績を皆さんにお見せ
したのよ。

それでね、人間の心はね、みんな違
いますのや。指紋がみな違うように、
心も違うの。心は波動でしよう？ 波
動はみな波長を持っています。独自の
波長をね。そしてね、あなた方の体
の中に起こること、周囲に起こること、
これは環境ですね。

それから今度は(自分に)寄って来
ること、それはあなた方が人生を歩く
上に突き当たること。これらはみんな
心の波長に従って起こってきますの。
だから感謝する人は、「いや、有難い
な、またこんなに儲かっちゃった」と
か、「ああ、また成功しちゃった」と
か、「お客がいっぱい来て有難いな」と
、「ああ、健康だ、長寿だ。人と争
つても、けつして負けることはない」
おのずから感謝の心が起こるような
事が起こります。これは自然なの。

ところが、全くイヤになっちゃった
また、おれはしくじっちゃったよと言
つてね、嘆かざるを得ないようなイヤ
なこと、悲しいこと、人から見下げら
れる争いは負ける、試験を受ければ落
つこちる、ケガはする、病気はする。
愚痴をこぼせば、そうなりますね。こ

れはね、神様も仏様も治すことはでき
ないの。指紋も直すことはできないの
と同じだ。

だけど直すことが出来るのは指紋と
違う。つまりその人だけは治すことが
できる。その波長をね。そうして愚痴
こぼしの濃い波長を感謝の波長に直す
ことができる、簡単に。直すことがで
きなかつたら何も言う必要はない。出
来るから言うの。

その感謝の心にしてごらん下さい。
感謝せざるを得ないような事が起こつ
てくるんだから。サンプルがここにい
るんだから(と言って自分を指し示
す)わしや愚痴をこぼさない。いつも
前向き。いつも前向きにズーッと歩い
ているから、全く予期しないことが起
こつてくる。

そしてね、もう一つある。百事如意
と書いてあるでしょう、そこに。何で
も思うようになると書いてあるね。何
でも思うようになりますのや。たとえ
ば九四歳の維持でも、万人が見てもだ
めだと言つたつて、一人ここにいるん
だから、やれるんだからね。
必ず、皆さん、前向きにね、行つて
下さいよ、人生をね。

正心調息法の実習法(2)

それで、だんだん話が進んできますが
ね、今度は調息になります。今のは正
心ですよ。

はい、見て下さい。調息はね、吸息
と書いてあるでしょう。鼻から息を吸
うの。充息と書いてある。これは全部
吸った息を下腹に収めるの。今度は吐
息と書いてある。鼻から息を静かに出
す。出し終わったら、そこで小息と書
いてある。小さな息を一つする。これ
は普通の息でいいの。今まで大きい息
をしているから小さいだけ。

これで一回が終わる。これを二五回
やります。二五回終わったならば、今
度は静息と書いてある。そのままの姿
勢で普通の呼吸を一〇回する。それで
終わり。

一連続に要する時間が二〇分前後。
人によって違いますがね。呼吸の長さ
が違うから。たったそれだけ。それだ
けでね、あなた方が人生の本当の得る
ことの出来ない宝を得ることができま
すのや。

いつも見ていて下さい。サンプルは
ここにあるということをね(と言つて
自分を指し示す)。九四歳になって、
これだけの若さを持っているし、これ
だけのファイトがわいてくるというこ
とね。そして全国を私はこうやって回
っているの。これだけではなくていろ
んな問題で回っているんです。それを
一人で歩くんですよ。一人で行くんだ
から。

自分で自分の白内障を治す

それでね、この呼吸法にもう一つ大事な事がある。そこに想念と書いてあるでしょう。そこを見て下さい。

吸息のときに「宇宙の無限の力が丹田に収められた。全身に満ち渡った」と念ずるの。そして「〇〇は健康になった!」と、今度は充息ね。「〇〇病は治った!」と念ずる。その次は「体内の老廃物はみな出て行った! 体はきれいになった! 若返った」と念ずるの。それが「想念」。

それからもう一つは「内観」。これは禅の内観とは違いますの。自分の心の目で見ると。これはあとで實際を言います。

ここでまた実際の問題に入りますよ。まずやっぱり私。私があつた一つの例なんですからね。

私もね、やっぱり年をとってくる。老人になりますのや。そうすると老人特有の病氣も顔を出します。まず出したのは何か。視力が落ちてきた。目医者に行くと、ああ、白内障ですね、もうちょっと先にいったら手術をしましょうと言う。ああそうですか、と言うって帰ってきた。そうか、これひとつ治してやれと思って、調息法をやるときに〇〇病が治つたと念じる方法が書いてあるでしょう。それで「白内障が治つた、治つた」とやっていた。

なんか目がよく見えるようになってきた。それで熱海に来たときに熱海の医者に見てもらった。白内障ですが、と言うと、いや白内障はありませんね、ただ少し白内障が出始めていますね、と言う。ああそうですか、有難うございますと言った。もちろん手術の話は出ません。出始めたんじゃないの。逆を見ているの。白内障が治つて消えかかっているところなの。前を知らないか、と始めの出かかったように見えるわけ。それで証明が出来た。それでどうとう手術をしないで、こうやっているわけね。

意念とイメージ法で前立線肥大症を治す

次にまた一つ出てきた。あのね、ご婦人方の前でまことに恐縮ですが、シモがかった話をしますからね。科学者の立場にたつて聞いて下さい。

小便が出にくくなってきた。ハハハ来そうだなと思つた。ご存じのように前立線肥大症です。わしの弟が二人、家内の兄貴が一人、三人の身内が前立線肥大症になつて手術をして治つている。わしも来たかい、よし、こいつ一つ治してやれ、と思つて、調息法のときに、「前立線肥大症は治つた治つた!」とやっていた。だが、ちつとも治らないの。だんだん悪くなつてきた。九〇歳になつたときには、とうとうあなた、我々は(小便のことを)尿線

と言っているんだが、尿線なんてものじゃない、糸を垂らしたようにハハハと出てくるだけ。

なかなか、さあ出たと思うまでトイレにいられませんのや、時間がかかつて、いい加減なところで外へ出るから残尿がある。また行きたくなる。

とうとうわしも死ぬのかと思つた。ハア、しゃくにさわる。面白くない。

この素晴らしい調息法をやつて、なんで前立線肥大症ぐらいが治せないのかと、いろいろ考えたが、この方法に誤りは無い。やり方にどこか問題がある。分かつた。どう分かつたか。

そのときに、そこに「想念」と書いてある。想念に力の入れ方が足りないんじゃないか、おまえ。

あ、そうだ。じゃ今晚から変えよう。その晩から「わしの前立線肥大症は治つた、治つた、治つた!」となえて、尿がシューツと出てくるイメージを描いたわけ。

驚くなかれ、次の日からシューツと出て来る。それが次第に毎日勢いがついて一週間たつたらシューツですよ。治つちやつた!

私は喜んだ。ところが喜ばないのがある。泌尿科の医者だ。話だけ聞いた人は「そんなバカなことはない」と言つて、塩谷はフィクション(作り事)を作つていると言う。「あの本(塩谷先生の著書)も、いい加減なものだな。

あの本には前立線肥大症が治つたと書

いてある。あの本がいかにインチキかということは、その一事で分かる」と言う。

あたりまえだ、医者がそう言うのは、実際に(真実を)知っている医者は困つた。説明のしようがない。そんなの無いんだ。だからこれは世界でただ一例の奇跡でございますと云う。

現在あなたは世界でただ一人だけの存在ではない。人間の歴史を振り返つてみる。五百年、千年といつたいこういうことが出来た人間があるかと言つたら、ないと言う。いまだかつて人類史上、類のない修行と思つていたら、なつちやつた。

ところがね、面白いことが起こつてきた。わしが八七歳のときに、あるゴルフのカントリークラブに入った。ここには坂のホールがある。八番ホールティーからグリーンまで登りきり。これが九〇歳になつたときには困るなと思つた。ステッキをつかないと具合が悪いことになつてきた。

ところがね、うまいんだ。パットはね、あれを逆さに持つてヘッドをこうやつてやると坂を登るのにとても都合がいいの。うん、こいつはうまいぞと登つていた。

それからもう一つ。そのクラブはね、創立後、日が浅いもんだからメンバーはみな若い。みんな昭和二桁代なの。一桁が少ないの。大正が二〜三人。だがわしや明治生まれでたつた一人。だ

んとつのおじいちゃん。

このおじいちゃんが孫やせがれみたいな連中と一緒にね、なんのピハインドもなく回れるんだ。けれどもね、九〇歳になったらね、困ったことに、ホールアウトする、一八ホールをね。そしておしまいになると、足の先生、いうことがきかなくなる。とたんに疲れが出ちゃって。

みんな一団になってクラブハウスへ戻るとき、いつのまにか僕一人だけがとぼとぼと遅れちまうの。

こいつは面白くない。それである日よし、こいつ挑戦だと言った。調息法のとくに「わしの肉体は若返った！若返った！あんな坂なんかなんでもない！」と思念して、イメージとしては、足取りも軽くステッキをつかないで、軽々と坂を上がる姿をイメージしたの。プレイが終わってからは、疲れないうで、みんなと一団となってクラブハウスへ戻る姿をイメージしたわけ。それを三、四日やった。

私は一週間に一度ずつコースへ出るから、コースへ行く日が来た。そして何事もなく四番、五番と登って行った。八番の方へ行ったら驚いた。この坂をね、かるがると足が上がるの。ステッキなどは必要ないの。あれあれあれとってっぺんまで上がってしまったがね。

それからね、終わって帰るとき、一八ホールをホールアウトしても足に疲れがきませんのや。みんなと一緒にね、

今日は楽しかったねとか言って、一団となって帰れた。あとからトボトボと一人で帰るといふ姿はなくなった。

タクシーをやめてバスで帰る

それから、お風呂から上がって家に帰るとき、クラブではね、帰るプレイヤーをみんな三島の駅までクラブバスで送ってくれますのや。そこからJRで帰っていました。昔はそういうふうには僕はやっていたのに、九〇になつてからね、そいつが辛くなつちやつてね、タクシー頼むよと言つて、タクシー呼んでもらつて、クラブの玄関から熱海の老人マンションの玄関まで、車の後ろにひっくりかえつて帰るようになった。

ところがその日は違うの。タクシー呼んでくれと言わないで、クラブバスに乗って帰っちゃった。

翌日また驚くべきことが起こった。

ゴルフの翌日は、九〇になつてからはね、なかなか前日の疲れが抜けないの。だから午前中は寝ているの。ところがその日は寝てないで、いつもとおんなじで、のこのこと起きて、もずもず動いている。結局は今もそれがずっと続いているの。いまだにそうなんです。タクシーを頼みません。ということね、あれが九〇代の始めてしょう。今は四年たっているけれどみんなから落伍しないの。

これは前立腺肥大症が治ったよりももっとむずかしいことです。人間の体はどんな体に対しても、こいつを治そうという自然治癒力が働きますのや。ナチュラリーに老いていつて、しなびた筋肉が、こういう太いガチツとした筋肉になるといふことはありえないの。病気になるらば、そういうことはありうる。治るんだ。

老いばれた人でも、治ることはあるの。それは病気で弱った人、なんか原因があつてしよぼくれた人、その原因がなくなつたときに良くなる。それは元へもどつただけ。若返つたんじやないの、それは。

ということは、今度はね、医者が困る。そういう人間はいないんだから。結局どういふことになるか、あれは人間ではない、怪物だとね。

ところが、怪物はね、ゴルフ雑誌だのスポーツ新聞などは、僕のことを書くときには必ずあたまたに「怪物」と書いているからね。もう慣れつこになつていけるけれど。そうすると、この怪物さんは、いま世界にたつた一匹しかいない。もちろん人類の歴史が始まつて以来、一匹だ。またこれオンリーワンになつちやつたな。

イメージ法で物忘れを治す

ところがね、もう一つ面白いことが起こつてきた。九〇歳のなかば過ぎに

なつてきたときにね、ちよつと物忘れするの。人の名前を忘れるの。おしゃべりしててね。固有名詞を忘れるの。それからちよつと話がつかえるのが度忘れ。ところがこれは、わしより一五も二〇も若い連中がやつているの。わしは老人マンションにいるから。そのマンションに三百何十人がいて、わしは一番年上なの。でも年下の連中はそれを（度忘れを）やつているからね。わしも彼らと同じところまできたなと思つていた。それにしても遅いからね、それでもまだだと思つていたが面白くない。

よし、こいつは（度忘れをしないようになることは）、ひとつ挑戦だと思つた。どうやつたかといふとね、調息法の次に、

「わしの脳細胞は若返つた、若返つた、若返つた！」という思念を起こして、内観でもつて心の目で脳細胞を見る、そして脳細胞がみな元気でパツパツと働いているところをイメージ作りするの。

驚くなかれ、それでもうみんな忘れなくなつちやつた！（以下次号）

反復思念とイメージ 法で奇跡が発生

●会田晋一郎

会田氏は日本GAP会員（六六歳。早大政経卒）ゴルフ場の幹部。さわめて人格高潔な円満な人。この記事は昨年九月に行なわれた日本GAP東京本部の月例セミナーにおける氏の講演記録。令嬢の裕子さんも熱心な会員。

会田でございます。私がGAPに入会しましたのは五年ぐらい前でして、まだ日が浅いのでございますが、いまだご紹介されましたように埼玉県のあるゴルフ場に勤務しております。

仕事の都合上、土曜、日曜日はなかなか休みが取れなくて、やっと今年の二月にこのセミナーに初めてまいりました。今日で五回目なのですが、こんな所でお話するのはなんとも面白いのですが、お話をさせて頂きます。

アダムスキーの体験は真実と直感

私は約六年ぐらい前でしたでしょうか、ちょうど湾岸戦争の頃でした。なんかやたらにUFOに興味をもちまして、本屋をぐるぐる歩いて、手当たり次第にUFOの本を読みまくっております。

あるとき、すぐ近所の本屋にちよつと立ち寄りましたら、ちょうど久保田先生訳のジョージ・アダムスキー全集の「第二惑星からの地球訪問者」という本が目にはいりまして、それを手に取ってなにげなく買って帰りましたら、非常に面白くて、もう一気に読みまくりました。「これは本当だな」と思いました。

それで今度はアダムスキー全集を手当り次第に取り寄せまして読みましたが、読んでもなかなか分かりにくい難解な所がありましたので、それなら日本GAPという団体があるから、そこへ入つたらなんとかそのうち分かるだろうと、ほんとに単純な気持ちで入会させて頂きました。

キャディーマスターという仕事

その頃はゴルフ場でキャディーマスターという仕事をしておりました。それはゴルフ場にキャディーさんが沢山いるんですけど、そのキャディーさんの世話をする仕事なのです。

キャディーさん達は私の家内と同年代で大体に六〇歳代のキャディーさんをかかえて慣れない仕事をしています。それから、目の回るような忙しきでした。（編注Ⅱ多数の熟年女性を指導するキャディーマスターは、人格・識見等で優秀な人が選ばれる）キャディーというのとはお客さんのゴルフ道具を運びながら一緒にコースをまわる助手です。

反復思念法とイメージ法で 心筋梗塞が全快

そのなかで、ジョージ・アダムスキーの説く創造主である宇宙の意識、そこから生じた万物と人間、宇宙の法則、それにそつた人間の生き方、そのようなことを分かりやすく解説される久保田先生のユーコン誌の到着が非常に待ち遠しくて、到着したらむさぼるように読んだものです。

そこで私は一つの事を実行してみました。それはミラクルワードとミラクルイメージ法です。

（編注Ⅱこれは実現させたい物事について「〇〇は必ず実現する！」という言葉を信念をもって反復してとなえる方法と、さらに実現してしまつたイメージを心中に描き続ける方法を意味する。これによって自分の希望を実現させた実例がGAP内に沢山ある。現在は反復思念法、イメージ法と称し、総称を宇宙思念法といっている。東京月例セミナーで会長が指導している）と申しますのは、当時ちょうどある夜の私の心臓が急にキュッと締めつけられるように苦しくなつたんです。顔面蒼白、手足がしびれてきまして、脂汗が出てきました。

びっくりしまして、すぐ家内を起こして、ちよつと今この席に私の娘も来ていますけれど、この娘に車で病院まで運ばせました。そして手当を受けてやつと発作がおさまつたんです。

医者の診断では軽い心筋梗塞だということでした。でも幸い症状も軽かつたので、医者にお願ひしてそのまま勤務を続けていたんです。

そうこうするうちに、これは自分で完全に治そうと思ひまして、さつそく久保田先生のおつしやるミラクルワードとミラクルイメージ法を応用しました。そのときにやりましたのは腹式呼吸です。それを行ないながら

「私の心臓は健康である。絶対に治る。常に健康である。体中の細胞は元気一杯である！」

というような言葉をとなえたり毎日イメージしたりして、これを、そうです、ね、朝晩一〇分が一五分ぐらい行ないました。車で職場まで二〇分ぐらいなので、往復する途中、車の中で毎日続けました。

その頃、胸から背中へかけて軽い痛みがときどき走つたんですが、それがだんだんなくなつてきて、そのうち気にならなくなるほど痛みがなくなつてきました。

二〜三カ月に一度は医者へ行つて心電図をとつていたんですけど、それもだんだん良くなりまして、現在では一年に一回しか心電図をとりに行かないんですが、それも全く異常なくなりましたし、もちろん発作も二度と起こりませんし、胸の痛みも全然ありません。週に二〜三回は好きなゴルフをやっておりますけれど全然疲れません。病氣も

しません。

キャディーさんに反復思念法を指導

私の勤めている会社はS倉庫といって倉庫会社なのですが、今から一五〇六年ぐらい前に今のゴルフ場を造りましてオープンしました。そこはたまに私の家から車で二〇分ぐらいの所です。私もゴルフが大好きなものですから、これは転勤すればゴルフがタダで出来るわいと思ひまして、会社に何度か談判してぜひゴルフ場へ転勤させて下さいと願つて、ついに転勤させてもらつたのです。だから今でもゴルフはタダで出来ます。これは何よりなんです。ですから今でも勤務が終わりますと、時間外はゴルフを楽しんでいます。

そんなことで過ごしておりました、非常に健康を取り戻しましたので、キャディーマスターをやつておりました関係で、あの思念法をキャディーにもすすめたらどうかと思ひました。

キャディーという仕事は、寒い日も暑い日も雨の日も雪の日もお客様と一緒にコースを回ります。非常にハードな仕事をやりますので、健康には人一倍気をつかつている人達なんです。

職場では毎朝簡単に朝礼を行ないます。そのときに三〇秒から一分ぐらい簡単に思念法の説明をして、

「私はいつも健康である。疲れてもすぐに直る」という言葉を皆さんにと

えてもらいました、イメージ法と深呼吸を一月ぐらい実習しました。

ちょうどその頃は私はキャディーマスターから競技会などの担当に勤務が替わりまして、その後のことはそのままにしておいたんですが、私が指導しました思念法は非常に評判がよくて、今までもコースの中で待っているときとか、支度中とかに疲れてくると、その思念法が非常に役に立つというキャディーさんがけっこうおられます。そして、あれから毎日あの反復思念法を実践しているというキャディーさんもいますね。そして非常に疲れがとれると言つています。

子宮筋腫から完全な健康体へ

最近、あるキャディーさんが私の所へ来まして、次のように言いました。「マスター、私は半年ほど前に子宮筋腫の手術をしたんです。それで手術の前に思念法を一月ほどやつたんですが、自分は必ず手術後は健康になる、治るんだ、治るんだと一生懸命思念法と呼吸法をやつていました。そのことを担当の医師に話したら、それは非常にいいことだ、しかし手術したらお腹を切るんだから呼吸法はやめて下さいと言われました」

そのキャディーさんは手術してお腹を切つたんですけど、内緒で呼吸をしなが

つたと言つていました。

「今でも毎朝毎晩宇宙思念法をやつていますよ。お蔭で健康そのものです」と言つて帰りましたけれども、本当に嬉しかつたですね。

ですから久保田先生が指導しておられる大宇宙思念法（略して宇宙思念）は本当に強力な力があるんだなあと、しみじみ思ひました。

UFOを目撃

私はUFOを見たことが一回だけあるんです。今から三年前でした。平成五年の一月の一日、今でも覚えていますが、朝五時半頃、私の家から七〇メートルほど離れた所に駐車場があるんです。そこへ向かつて、眠いものですから、ぼんやりと歩いていました。すると急に後ろの空を見なくなつたんです。なんだか知らないけど――。

パツと後ろを見たら、北斗七星の大きな柄杓が目に入つたんです。そうしたら柄杓の真ん中へポツと一個の星がありまして、その星がスーッと東の方へ動いたんです。

エツと思つて見ていましたら、ストンと落ちたんです。そして（見かけ上）五〜六メートルスーッと行つて、またストンと落ちて、また東の空へスーッと飛んで消えました。これは大体五〜六秒ぐらいでした。一瞬、これはヒョウかと思ひました。いやもう、ただ感激するだけだつたんです。

しかしこれはスペースビープルの方が私に励ましの言葉をかけてくれたのかなと思つて、温かい気持ちになつたことは事実です。

宇宙的に生きるための四原則

そんなことがありまして、そのことがきっかけで私自身に心の変化が起こつたんです。それまで私はなにかこう本ばかり読んで文字ばかりを考えていました。宇宙哲学というものを頭の中で観念的にばかり考えていたんです。これは実生活に実践しなければだめだと強く思うようになりました。

そこで参考にしましたのが「スペースビープルが生きるために守っている次のような四つの原則」です。

①日常の健康と慰安にとつて実際に必要なものだけを望むこと」（編注）この四つの原則は新アダムスキー全集第六巻「UFOの謎」一一〇頁に出ている）

このことについては、私は今六六歳なんです。少年時代は第二次大戦のさなかでございまして、日用品は全く大欠乏。標語で「欲しがりません、勝つまでは」「ぜいたくは敵だ」という標語の中で育ちまして、着るものも一張羅、履くものはゾリーとゲタだけです。イモがゆなどをすすつて生活してました。

終戦になりまして、ご存じのように物資大不足の時代がずっと続きました



たので、今でも衣食住に対してせいたくをしようという気持ちはありません。ただ、今の金儲け主義のコマーシャルにのっかって、ぜいたくな気持ちにならないように自分で戒めております。このことに関連していますが、「足を洗う」という言葉が昔からあります。これは確か三千年近く前の老子の言葉だそうです。

老子は皆さんご存じでしょうが、ジョージ・アダムスキーの高弟のアリス・ポマロイ女史が、アダムスキーは三千年ぐらゐ昔に老子であったのではないかとということをおっしゃっております。

それで老子も最近読んだんですけど、解釈をした本を読んだんです。万物を生み出して生かしている創造主の存在とか、目と鼻と口と耳、これを抑えて生活することが非常に大事だと言っています。これは心のコントロールではないかと思えますね。それから「道と徳」ということをさかんに説いていま

した。これを続けて言う道徳ということになるんでしょうね。

その教えの中でやはり万物の根源である創造主とか、宇宙の法則とか、それにそった生き方、と思われるようなことが述べてありました。

そうしますと、ジョージ・アダムスキーという方は二千年前はヨハネでありましたが、現代ではジョージ・アダムスキーとして、地球で一貫して深遠な宇宙哲学を教えてこられた方で、本当に凄い人だと思いましたね。

ちよつと横に話がそれましたが、先ほどの四つの原則の二番目として、

「②偏愛することなく万人を平等とみなすこと」とあります。

これも考えてみますとなかなかむづかしくて、万人と自分を一体感をもって兄弟として愛するというのは、本当にむづかしいんですよ。でも決してあきらめないで頑張っています。

それから三番目。

「③自分の想念を観察し、コントロールして、それをいつも宇宙的な状態に保っていること」

やあ、これもねえ、やってみましたが、もう困難さわかりません。いや、ほんとです。こんなことができるんだろうかと思っています。でも努力あるのみです。それで、わずかながら私が努力しましたことは、あとで述べさせていただきます。

それから四番目。

「④万物が奉仕しあっていることに對して感謝すること」

これもただ感謝すればよいというものじゃないと思います。私自身も生きる目的として「奉仕」というものがあるんだと思っています。それで折にふれて「いろいろな仕事をやるのも、これは奉仕なんだ」と自分に言い聞かせながらやっております。するとだんだんそういう気になってきますね。そうして初めて万物が奉仕していることが分かり、それに感謝する気持ちが起こってくるんじゃないかなと思うんです。

穏やかで親切になった私

それで私が実行していることなんですけれども、私は元来非常に気が短いです。何かあるとすぐに酒を飲んで悲憤慷慨し、なんたることだと、そんなことばかりやっていました。

だけど、これではいけないと思って、怒り、非難、憎しみなどを起こして、これは絶対に物事は良くならないんだ、対立や争いを生むだけで物事は解決しないんだということに気がつきまして、『生命の科学』に述べてあります「意識の意思は親切で豊かで美しい」という言葉が好きになりました。毎日行なっております大宇宙思念法の中で「私は親切で豊かで美しい」という言葉を一生懸命となえて、穏やかな広い心になるようにイメージしました。

そうしますと、最近、不思議と物事

にこだわらなくなりまして、気持ちに余裕が出てきたのでしうか、カッと怒ることがなくなりました。

最近、たまにキャディーさんに会いますと「会田さん、この頃は全然怒らなくなつて優しくなりましたね」と言うんです。もともと私は優しくかつたんだと思つてはいるんですがね。そして顔つきまでが穏やかになったというわけです。そんなことを言われるようになりました。

思念法でイヤな人が善人に変化

それからまた一つイヤなことがあったんです。同じ職場に一人、ライバル意識を持っていたんでしうか、非常に意地の悪い人がおりまして、緊急会議などを招集しますと、参加しなくてはいけませんですが、連絡をよこさないんです。

それで、あとになって、「なんでおまえは来なかつたんだ」と言つてはイヤな思いをしました。俗にいう「足を引つ張る」ということなんです。それをしよつちゅうやられたことがあるんです。それで、そいつの、いや、その方かたの（笑いが起こる）顔を見たり、思ひ浮かべただけでも、ほんとにイヤだったんです。

そこでこれは大宇宙思念法を行なつて、そういうことを変えようと思つた。それでその人の顔を思い浮かべては、「私は親切で、きれいな心を持

万人と調和して生きよう

このようなことで私はUFOを見たのがきっかけなのでしょうが、宇宙的な生き方に一步踏み出すことが出来たような気がします。

薄皮まんじゅうの皮のような地球の表面に住んでこれだけが絶対に正確な世界だと思つて暮らしている人が沢山いるわけです。ですから私が職場でいろいろな事を話してみても、大体皆さんはそういうふう思つていて、あまり上空をつき抜けて、はるかな宇宙の銀河系とかいろんな銀河系などは考えもせず、太陽系までも考える人は非常に少ないんです。

こういうさまざまな想念が渦巻いているこの職場、それから生活環境の周囲の人々と調和することが大事だと思ひましたね。「なんだ、おまえたちはそんな事を(宇宙の事を)知らないのか」というようなことではなくて、そういう人達の考えのなかに私も調和して、いろいろな人の考え方、私の考え方を見つめて、誰もがカルマ(宿命)によつて生きているんだなということに最近つくづく感じましたね。

そしてまわりの人々と調和して、それに対応して、先に申し上げました四原則にそつた生き方を、信念と希望をもつて決してあきらめないで学んでゆきたいと考えている次第でございます。

(盛大な拍手)

久保田会長、東京造形大学で講演

昨年一〇月一五日、日本GAPの久保田会長は、またも東京造形大学から招待を受けて、「UFO問題と宇宙哲学」と題する講演を一時間三〇分行なつた。同大学における講演はこれで四度目。今回は約一〇〇名の学生を対象に一時間を講演、三〇分をスライド映写にあてて、アダムスキー問題を主体に世界のUFO事件の意義と、太陽系の諸惑星に大文明が存在しながら一般地球人は全く気づかないこと、米露等の大國政府の少数高官は実体を把握しながら極秘にしていることなどを図面により詳述。またスライドではアダムスキー撮影の母船やスカウトシップ、その他の珍しい写真を多数映写しながら解説を加えて、学生に多大の感銘を与えた。

この講演は同大学教授の佐藤彰先生が日本GAP会員で熱心なアダムスキー研究者であるため、同じく関心の強い荒井和子先生の時間を振り替えて正規の授業として実施したもので、世界でも類をみない進歩的な大学との評判が高い。アメリカでは大学でアダムスキー氏中心のUFO問題を講義するとは到底考えられないと、久保田会長の研究仲間である米ロチェスターUFO研究会のウイリアム・シャードウッド氏が驚嘆に満ちた書簡を久保田会長によこしたことがあるという。

今回は男女学生全員が非常に静粛にして熱心に聴講したので、気分の良い講演ができたと会長は喜んでた。今後は毎年、春秋の二回、講演を行なうようにと佐藤先生から要請を受けたので会長は快諾した。この大学はデザイン界の大御所であった故・桑沢洋子女士創立の名門校で、ここで学ぶ学生さん方が包容力のある宇宙的な夢に満ちた芸術家として大成することを会長は心から期待していると語っていた。講演には日本GAP本部役員の津田篤孝と岡田茂が助手として同行した。

津田記



講演中の久保田会長

撮影/岡田 茂

★昨年度総会盛況

昨年度の総会は予告どおり九月二二日に、都内港区芝公園東京タワー前の機械振興会館の地下大ホールで開催された。今回は九五歳翁の塩谷信男医学博士をご招待して「宇宙の無限の力による長寿健康法」と題する素晴らしい講演が展開した。先生は九四歳でゴルフの「エイジシュート94」を達成した世界の二人の一人という世界的な記録保持者であることを披露されたので、その驚異的な体力もさることながらゴルフの腕前も超一流であることがわかって出席者一同は今更のように驚いた。

この日先生は長生きを保つ秘訣として「正心調息法」と題する一種の呼吸法を指導された。要するに宇宙の生命エネルギーの根源が、呼吸によって体内に充満するというフリーリングを起しながら腹式呼吸を行なうのである。これを毎日連続二五回続けると心身ともに爽快な気分が満たされる。そして全身に活気が充満する。この方法が続ければ誰でも百歳までは健康に生きられると説かれた。これは先生が編み出された方法で、多年みずから実践されてあの驚異的な体力が保持可能であることを身をもって証明されたのであるから、これほど確かなことはない。聴衆に多大の感銘を与えたようだ。

ちなみに久保田会長がむかしから提唱している大宇宙思念法もほとんどこ

れと同じであることが判明したと会長は述べている。結局真理は一つであることが実証されたわけである。

この日は台風一七号による暴風雨のため出席者が例年よりも減少したが、その割には盛会だった。ずぶ濡れで参会された方々に深甚の謝意を表したいと会長は述べている。また大阪支部からは十数名の方々が例によって団体で上京されたが、台風のために新幹線の列車が途中で数回長時間停車したために総会と夕食会に間に合わず、結局大阪から一五時間を出席して「大旅行」談義に花が咲いた。

翌日は晴天下を都心と横浜に分かれて観光を実施。以上の詳細報告は本誌投稿欄「ユークン広場」に出ている。

★東京造形大学で会長講演

これで四度目の同大学における会長のUFO問題と宇宙哲学の講演が昨年一月一日に中型階段教室で行なわれた。今回は一〇名ほどの男女学生を対象にしたもので、非常に静粛な雰囲気の中を講演を一時間、スライド映写を三〇分行ない、学生に多大の感銘を与えた。これは正規の授業の一端として行なわれるもので、今後は会長が健在な限り毎年春秋二回ずつ続行するようにとの要請を受けており、会長は快諾している。今回は助手として本部署員の津田篤孝と岡田茂が同行した。

★第一回福山支部大会を開催

福山支部は発足後一年半になるが、早くも今年五月二五日に福山市で第一回目の大会を実施する。これは同支部代表の森田雅則氏が非常な熱意をもって支部会員によびかけた結果、実現にこぎつけたもので、中国、四国一円の会員が多数参加するものとみられ、盛大な大会が期待される。詳細予告は本誌四七頁に掲載されている。東京からはGAP内の有力支援グループである黎明会の若手会員が大挙して会長に応援同行することを計画中。

★日本GAP海外研修旅行を再開

過去約二〇年間、日本GAPは毎年海外研修の旅を実施していたが、この二年間は中止していた。しかし景気も回復してきたので今年の一月二二日(土)から二八日(金)まで二連休を含む一週間、団体旅行を再開して古代遺跡を探访する。今年の目標はイスラエルとし、特に宇宙的な関連の深い偉人イエス関係の遺跡を主体に見学する。イスラエル一國のみなので全土に分散する遺跡を十分に堪能できる。費用は三六万円台の予定。詳細予告は本誌次号に掲載される。現地ではイエス関係の遺跡に詳しい久保田会長と現地ガイドが懇切丁寧に案内する。イスラエル行きはこれが最後となり、来年はエジプト、再来年はメキシコ行きを企画中。

★UFO写真展を開催

日本GAPは去る二月二七日より一四日間、都内池袋駅東口のデパート

「パルコ」でUFO写真展を展示場で開催して大盛況を呈した。GAP提供の約五〇点の大パネル写真は迫力があり、多数の観客の目を引いた。

★日本GAP維持会員制度

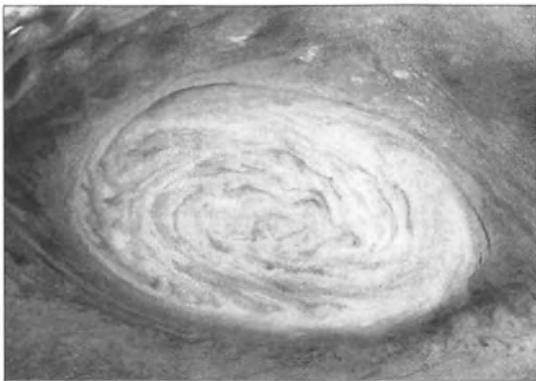
日本GAPは普通会員とは別個に維持会員制度を設けている。これは一種の寄付制度であり、特にGAPの運営と発展に寄与するための援助活動で、絶大な役割を果たしている。これに加入すれば久保田会長が毎月個人で発行している「意識の声」と題する小冊子のエッセイが維持会員に直送される。これは本誌に掲載されない秘話、会長が実践している宇宙的能力開発法、会長の珍しい体験、GAPの行事の速報、その他興味深い記事が掲載されている。これを綴じて保存している人も多い。特徴は常に読者に大いなる信念と勇氣と希望を起こさせる言葉に満ちている点にある。このエッセイ「意識の声」はA4判紙面にぎっしり印刷された記事が4頁分ある(折って綴じれば8頁分になる)美麗オフセット印刷。大体に各月の下旬に翌月号が発行されるが、会長が超多忙な場合には少し遅れることもある。会長はいつもA4四頁分を原稿をワープロで平日で書き上げて自分でオフセット版下を製作するという。維持会員に加入希望の方はハガキに「維持会員案内書」と書いて日本GAP宛に出せば案内書と専用振替用紙が送られる。

宇宙

■これが木星の大赤斑

米航空宇宙局(NASA)はこのほど、惑星探査機ガリレオがとらえた木星の大赤斑の画像を発表した。大赤斑は木星表面にできた台風のような巨大な大気の渦。楕円形で地球がすっぽり三つも入る大きさだ。一七世紀に発見され、三〇〇年以上も消えずに観測されているが、巨大な渦のできる原因は、まだよく分かっていない。探査機ガリレオは一昨年一二月に木星を回る軌道に乗り、約一年半、木星の観測を続けている。(11・21朝)

▲木星の大赤斑



■火星の生命求めて探査機打ち上げ。米二〇〇五年までに一〇機

米航空宇宙局(NASA)は一月七日正午(日本時間八日午前二時)過ぎ、フロリダ州のケープカナベラル空軍基地

から、火星探査機「マーズ・グローバル・サーベイヤー」を搭載したデルタ2型ロケットの打ち上げに成功した。今年八月、火星にかつて生命が存在した痕跡」を発表したNASAは、サーベイヤーを第一弾に、二〇〇五年までに一〇機の火星探査機を次々と打ち上げ、地球外生命の探索を本格化させる。

サーベイヤーは重さ約一トン。今年九月、火星の上空約三八〇キロの周回軌道に乗り、高解像度カメラによる地表の撮影や大気の実験を行なう。地表の熱放射の分布を測定し、生命とつながりの深い炭化水素が存在する場所を発見する可能性もあるという。一二月二日には第二弾として「マーズ・パスファインダー」を发射する。(11・8毎)

▲一月七日、NASAの火星探査機を載せてケープカナベラルの基地から発射されたデルタ2型ロケット。

■火星の北極で砂あらし

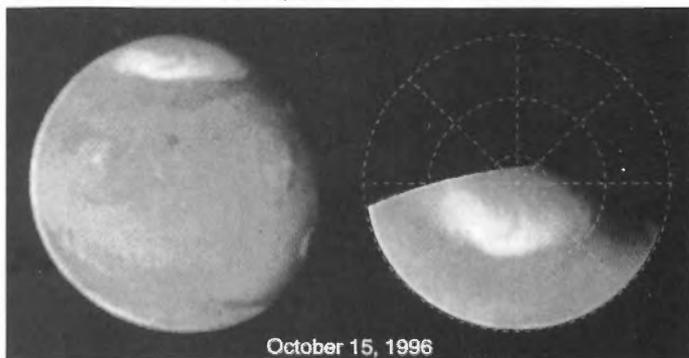
米航空宇宙局(NASA)は一日、ハッブル宇宙望遠鏡がとらえた火星の北極付近で起きた砂あらしの画像を公表した。NASAによると、火星に砂あらしが発生することはこれまでの観測で分かっていたが、北の極を中心に発生しているのがはっきりと観測されたのは初めてという。

画像では、北極の白い氷の部分の上に茶色っぽい筋のように見える。

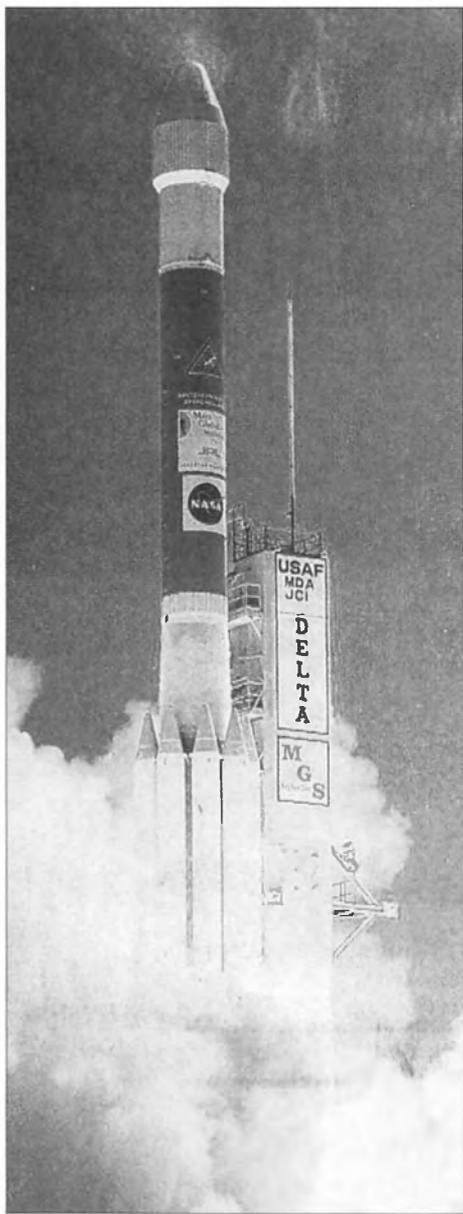
これまで観測された砂あらしは、火星の極以外の盆地などから発生、次第に表面全域に広がるケースが多かった。

NASAの研究者は、今回観測された砂あらしは、北極を覆う氷と極の南側との温度差により起きたのではないかとみている。(11・13読)

▲火星の砂あらしが白い北極の部分に黒いスジとなって見える。



October 15, 1996

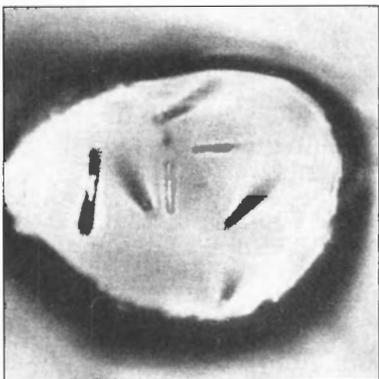


■生命の起源、三億年さかのぼる?

一三八億年前の岩で「生命の粒」発見
グリーンランドにある三億年前の最古の堆積岩から、原始的な生命の証拠と見られる粒状物質(ロイター)が見つかった。科学雑誌「ネイチャー」一二月七日号に掲載された。

発見した米スクリプス海洋研究所などのグループによると、粒はリン酸カルシウムで、軽い炭素同位体が多かった。生命には炭素同位体をえり分ける働きがあり、軽いものが多かったのは原始的な生命活動があった証拠と見なされている。知られている最古の化石はオーストラリアで採れた約三五億年前のもの。生命の起源が三億年さかのぼり、四〇億年前に隕石が降り注いでいたところから、わずかに二億年で生命が誕生したことになる。

(11・8朝)



■酸素持つ第2の木星衛星

一生命はくくむ環境存在?

太陽系最大の衛星である木星衛星ガニメデの大気中に酸素があることを米ジョ

ンズ・ホプキンス大学のドイル・ホール博士らが発見、アリゾナ州トゥーソンで開かれている全米天文学会惑星部会で二三日発表した。

博士らはこれまでに、同じ木星の衛星エウロパにも酸素があることを突き止めており、これらの衛星に生命をはくくむ環境が存在する可能性があることが判明した。火星の隕石から生命体の痕跡と見られるものが今年見つかり話題になったが、火星だけでなく、木星の探査結果にも関心が高まりそうだ。

ガニメデはエウロパと同様、イタリアの天文学者ガリレオ・ガリレイが発見した太陽系最大の衛星。半径は約二六〇〇キロで水星より大きい。

ホール博士らは米航空宇宙局(NASA)のハッブル宇宙望遠鏡が観測したガニメデの高解度分光計データを分析した。その結果、地球大気中と比べてかなり薄いものの酸素が存在することが判明。磁界もあって、二つの極にオーロラが発生することも分かった。

博士らは、ガニメデやエウロパの表面は氷で覆われており、酸素は太陽などから飛来する荷電粒子で氷中の水の分子からはじき飛ばされて生じたのではないかとみている。

ホール博士らは約二年前、エウロパにも酸素があることを発見した。エウロパについては現在、木星を周回中の探査機ガリレオによる観測で、生命をはくくむ水も存在する可能性が高いことが分かっている。ガリレオは今後これらの衛星に接近して詳しい観測データを送ってくる予定だ。

ホール博士は「地球の酸素は生命活動

によってできた。木星衛星の酸素はこれとは異なるメカニズムで生じたようだ」と説明している。(10・24読、毎)

探査機ガリレオが六月二六日に撮影した木星の衛星ガニメデ。インターネットの米航空宇宙局(NASA)ジェット推進研究所のホームページより。



■ヘル・ポツプすい星、来春接近

百武すい星以上の大すい星になると予想されているヘル・ポツプすい星が来春に地球に接近するのに伴い、環境庁は自治体や企業に消灯を呼びかける。春休みの天体ショーを通して「暗い夜の大切さ」を知ってもらうためのキャンペーンだ。ヘル・ポツプすい星のための消灯は来年四月一日から六日まで。肉眼でも確認できるといふ。(11・19朝)

■月に水があった

一水の池を示す電波、米探査機キャッチ米CNNテレビは二月二日夜、米国防省の月軍事探査機「クレメンタイン」が、月の南極付近に水の池が存在する可能性を示す反射電波をとらえたと言えた。これまで月には水も水もないというのが定説で、水の可能性を示す兆候の発見は

初めて。正式に確認されれば、人類が月に住む居住基地建設に向けて貴重な資源となりそうだ。

クレメンタインは一九九四年一月に打ち上げられた軍事目的の月探査機。同年二月、月の北極と南極の上空を回る極軌道に入り観測を始めた。

今回のデータは、周回中のクレメンタインが月の南極近くの巨大なクレイターの深部に電波を照射、反射波を地球上の大パラボラアンテナで受信し、その波の特徴を分析した結果見つけた。池や小さな湖ほどの水の堆積物が表面の層の一部をなしているという。厚さは不明だが、数メートル程度と国防総省は推定している。詳細は二月三日午後発表される予定。

月に人間が着陸した一九六八年から七二年のアポロ計画では水は見つからず、採取した岩石自体、全く水がない場所で見つけられた。今回の発見が氷とすれば、約三五億年前、月に衝突した彗星が持っていた水が凍ったものとみられている。(12・3毎)

〈医学〉

■サル、ブタの臓器、移植OK

米食品医薬品局(FDA)は九月二〇日、サルやブタなどの臓器や細胞を人間の患者の治療に使う「異種移植」のガイドラインを発表した。脳死が人の死と認められている米国では心臓、肝臓移植が日常医療として定着しているが、臓器提供者(ドナー)不足は深刻な問題。ガイドラインはドナー不足の有力な解決手段としてFDAが異種移植にお墨付きを与えたことになる。

米国内ではここ数十年、赤ちゃんや大

人の患者にヒビの心臓や肝臓を移植する手術が試みられている。

FDAは、難点とされる拒絶反応を克服するための免疫抑制剤や遺伝子工学が進歩したと判断。ガイドライン作成には米国立衛生研究所(NIH)などの専門家の協力を得て、すべての異種移植を視野に入れた。

異種移植で最も心配されるのがエボラウイルスやサルのエイズウイルスなど動物由来のウイルスや細菌の人間への感染。感染予防対策に力点を置き、移植チームに獣医と感染症専門医が加わることや、移植実施病院が評価の高いウイルス研究所と連携することなどを盛り込んだ。また、ドナーとなる動物は、血統が分かった飼育動物に限ることにした。今後九〇日、一般の医師や国民の意見を求めた後、正式決定する。

今回、FDAが「容認」に動いた背景にはドナー不足がある。移植先進国の米国では常時四万八千人の患者が心臓、肝臓、じん臓移植を受けるため待機しているが、脳死者のドナーは年五千人で足りない。このため毎年三千人が移植を受けられないで死亡しているという。

デービッド・ケスラーFDA局長は、「慎重が必要だが、ドナー不足ゆえに、あえて危険を冒す必要がある」と意義を強調。米厚生省のドナ・シャレーフ長官も「ガイドラインは、異種移植を前進させる最良の道として医師と科学者が合意したもの」と話している。(9・21毎)

■タバコ吸い過ぎ、視力低下の恐れ
タバコを吸いすぎると、高齢になった時に視力低下や失明の恐れがある目の病気になる危険が増すと、一〇年以上の長

期疫学調査を実施した米ハーバード大学医学部のジョハナ・セドン博士らの研究グループが一〇月八日、米医師会雑誌に発表した。

同博士らは一九八〇年に五〇〜五九歳の健康な女性三万二千人を対象に、喫煙と目の病気の関係を探る調査を開始。一二年後に喫煙者と非喫煙者との差を比較した。

その結果、調査期間中、タバコを平均して一日二五本以上を吸い続けた女性は「老人性黄斑変性症」と呼ばれる目の病気がかかった率が非喫煙者と比べて二・四倍も高く、同平均一五〜二四本の女性も一・四倍高かった。

同誌によると、ハーバード大学の別の研究グループが男性約二万一千人を対象にした同様の長期調査でもほぼ同じ結果が出たという。セドン博士らは、喫煙による血流量減少など、さまざまな要因が関係しているとみている。

老人性黄斑変性症は網膜の一部などに障害を起こす目の病気で、深刻な視力低下を招き、重症の場合は失明する。

米国ではお年寄りを中心に一七〇万人の患者があり、六五歳以上の人の失明原因の一位になっている。(10・10毎)

■タバコを吸う人はピロリ菌の感染が続きやすい
胃潰瘍や胃がんとの関係が注目されている細菌「ヘリコバクター・ピロリ菌」は、タバコを吸っている人の胃の中で細菌感染が持続しやすいことが愛知県がんセンター研究所疫学部の浜島信之室長らの調査で分かった。一〇月一〇日から横浜市で始まった日本癌(がん)学会で発表された。従来、喫煙者は非喫煙者に比べ

て胃がんの死亡率がやや高いと指摘されており、ピロリ菌と胃がんとの関係があらためて論議を呼びそだた。

浜島室長らは同センターの受診者を対象に、ピロリ菌の抗体検査とともに食事など生活習慣に関するアンケートを実施。五〇代、六〇代を中心にした男性六三人から結果が得られた。

その結果、タバコを吸っている人二七人のうちピロリ菌感染者は二六人(九六%)、吸っていない三六人のうち感染者は二六人(七二%)で、喫煙者は感染率が高かった。食生活や飲酒とピロリ菌感染率との関係も調べたが、はっきりした結果が出たのは喫煙だった。女性では喫煙者が少なく比較できなかった。(10・11朝)

■タール含有物質、肺がん細胞を発生
米カリフォルニア州の「シティー・オブ・ホウフ・ガン・センター」などの研究者グループが、タバコの煙の中に含まれる物質が肺がん細胞を直接発生させることを細胞レベルで初めて確認し、この論文が一〇月一八日付の科学誌「サイエンス」に掲載された。

研究者らは遺伝子増幅技術を使い、タールに含まれるベンソピレン代謝物質(BPDE)が、P53ガン抑制遺伝子の中の特定の場所に損傷を与え、さらにこの損傷は肺がん患者の約六割に見られる遺伝子の損傷と正確に一致することを明らかにした。損傷を受けた場所は「ホトトスポット」と呼ばれる。

反タバコ運動家らは、タバコと肺がんとの直接的な因果関係が明確にされたとしてこの研究を歓迎している。米国タバコ産業の主要なロビー団体である「タバ

コ協会」は、専門家が論文を調べるまでにはコメントを差し控えたいとしている。(10・18誌)

「ハイテク」

■衛星携帯電話、二年内実現へ

人工衛星利用の携帯電話の早期実現を目指し、国際電気通信連合(ITU)が当地で開催していた「世界電気通信政策フォーラム」がジュネーブで一〇月三日終了。参加二九カ国が「早期導入」など、具体的な実用過程を合意した。

これで、「衛星携帯電話」は二年以内の実現のめどが立ち、世界中どこからでも衛星経由で連絡がとれる画期的な時代が到来することになった。

衛星電話には地上回線が充実していないへき地や空中、海上からも通信できる利点があるが、これまでは地上三万六千キロにある静止衛星を利用していたため、大型のアンテナを使った出力の高い電話が必要で、着信の時間差で音声にずれもあった。また電話機は現在スーツケース大の物が出ているが、これ以上の小型化は困難という状況だった。

このため米モトローラ社は日本のDDIなどが参入したイリジウム社(本社米国)など四社が地上七八〇〜一〇〇〇キロの低い軌道に衛星を一〇〜数十個打ち上げて周回させ、低出力の携帯電話でも通信可能なシステムを提唱。しかしこの国でも同じ携帯電話を使えるシステムの構築や、電話機種については各国の合意がなく実用化が危ぶまれていた。近く各社は衛星打ち上げを開始するが、世議筋は「一分間一〇〇円〜三〇〇円」で世界中から衛星通話が可能に。大変な成果だ」としている。(10・24毎)

誤った宇宙論と—— アダムスキーの正当性

★小山洋一

Big Bang is Not in the Van

by Yoichi Koyama



アインシュタインと ホーキングの誤り

素人の私がこんな事を書くのは僥越さうごの至りですが、勉強するにつれて、やむにやまれぬような気がわいてきたからです。

一点目は、現代の宇宙論がアインシュタインやホーキングなどの数学愛好家の説をうのみにしているからです。数学で割り切れる宇宙論などあるはずがないからです。数学自体が一つの方程式でわりきれないのに宇宙が割り切

れるはずもないからです。理論のみが先行してしまつたのです。

科学は本来実証主義だつたはずで、実験や観測にそぐわない時点で捨て去る勇氣を持たねばなりません。宇宙がビッグバンより始まつて一〇〇億年か二〇〇億年の歴史しかないという説は、少なくとも八〇〇億年かかるといわれる超銀河の大集団が一九九〇年代にかけて発見されたことにより、根底から覆くつてしまいました。

定常宇宙論、アルベインのプラズマ宇宙論（オーロラから重大なヒントを得て、従来の重力理論で説明できない銀河の渦巻構造をコンピュータで完璧に再現しました）が脚光をあびることになりました。

さらにビッグバンのもう一つの根拠というべき赤方偏移が遠くの星ほど大きいと思われてきたのに、ホールトン・アープ博士が若い星ほど赤方偏移していることを発見したのです。しかも一番赤方偏移している星は一番近くにあつたのです。彼はパロマー天文台で観測に没頭した人です。つまり実証主義者で理屈屋ではありません。

さらにもう一つの根拠のブラックホールなど証明もされておらず検証もされていません。観測事実と矛盾が多すぎて、ホーキングなどがその穴をつくらうのに必死になっていますが、ますますひろがっているのが現実です。またアインシュタインの相対性理論

は、ログノフ博士が「相対性理論を独自に打ち立てたのは（一九〇二年）ポアン・カレである」と発言しています。

いま二人の科学者を否定するには勇氣が必要ですが、現代科学を中世のごとく遅らせている事をお知らせしたいからです。ゲートは「科学者を進歩的であると思うのは大間違いで、作つた理論を必死に守るだけだ」と言っています。

ア（インシュタイン）ホー（キング）理論が全世界にはびこつて大きなピラミッドを構成し、それに反対する理論や科学者を排除し、迫害すられています。ホールトン・アープ博士はアメリカに居ずらくなつて、ドイツのマックス・プランク研究所におられます。彼はアメリカにいたとき、アホー派（アインシュタイン、ホーキングの主流派）の有名な科学者からこう言われたのです。

「物事はそういうものだ。我々には金があり、君達にはない」

アホー派には国から予算がまわつてくるのです。同僚からは「君の研究は正しいかもしれないが、ビッグバン理論を否定しているから間違つている」と言われました。

私が感銘を受けた本『ビッグバンはなかった』（エリック・J・ラーナー著、河出書房新社）を読んで見解を承りたく存じます。科学者は常に真実に謙虚でなければなりません。権威には

嘘うそが多いからです。レーザージャイロは相対性理論の誤りを証明しています。光がジャイロの中でアインシュタインの言うように変化を起こさないものならば、日本のN2ロケットは、いかなる原理で世界一の正確さで飛んでいるのでしょうか。光の精密な観測ができるようになったあとでさえ、機械の伸び縮みによる誤差であると結論づけたのです。まず「最初に相対性理論ありき」なのです。

フィチャーのだまし絵の中に、永久に階段を昇り続ける絵があります。これは二つの点を私達に教えてくれています。相対性理論から抜け出せずに永久に進歩をやめてしまう点。絵の上ではなりたつても現実には存在しません。光の絶対性の出発点が誤りであれば、難解な数学でいくら説明しても意味がありません。光が太陽のそばを通過するとき、空間が重力で曲げられて光が曲がるなども、たんなるプリズム現象の可能性が高いのです。

ホーキングなどは数学が大好きですが、私も好きですが、万能とは思いません。彼はビッグバン以前は虚数時間だと言いついてひんしゅくをかっています。ホーキングを世に出した恩師でさえ否定を始めました。相対性理論にあらざる物理学にあらざるという雰囲気があるのです。ましてや若い研究者などはクビになる恐怖や笑ひ者にされなにかという気持ちで心配でしょう。

最近国立大学の教授のなかにも公然と否定する人が出始めました。自由に発言できなければ科学に進歩はなく、現在では中世であると言わねばなりません。

太陽系の各惑星に 大文明が存在する

次に太陽系には高度な文明があるという事実です。私はこの点については先の点ほど簡単には説明しにくいのですが、米ソの二大国によって発表されている事実の多くがデタラメなもので、NASAは月には大気も水もないと言っています、月に大気や水があることは簡単に証明できます。

月に落ちる隕石は地球と同じく光り輝きながら燃えます。これは大気がある証拠です。アポロ飛行士達が月面に立てたアメリカ国旗が風にたなびいた光景が見られました。これは後に針金を入れて固定しました。ビデオで見れば誰でもわかります。

これは重大な点を二点ほど証明しています。ロケットは一グラムでも軽量化しなければならぬという至上命題があります。一グラム軽くするためには数千円かけても安いのです。まして月着陸船です。一段目ロケットとはわけが違います。重量のある針金を運んで真空中に旗を固定する必要は考えられません。このことは米政府が大気があることを知っているということ

そしてその事実を隠そうとしているということですが。

次は、発表した写真の少なさと、ほとんど白黒写真であるということです。この理由は、カラーはあとで重大な部分を隠すための修正がしにくかったからです。写真中の遠くの光景（天体望遠鏡のみ）と近くの光景だけが異常に鮮明です。中間距離の光景は砂漠に見えるように修正されています。月に乱反射の光や霧が写っている写真は沢山あります。

火星写真の欺瞞性

火星には大気がほとんどないと発表しておきながら、パラシュートで降下した探査機があります。火星表面で台風はどうして起こるのでしょうか。また、火星に人工の運河があるという多くの天文学者達の血のにじむような観測結果にたいして、NASA（米航空宇宙局）は運河はなかったと発表しました。それならNASAはなぜ地球でも観測できる天体写真みたいな写真とどこで撮ったかわからないような近接写真（おそらく砂漠地帯）しか発表しないのですか。中間距離の写真はまずありません。この理由は火星の森や湖や建物が写っているからです。火星探査機が五万枚近い写真を撮ったことがわかっていますが、数十枚しか発表していません。最新鋭の大型カメラ六台

と観測機器を積んでいました。

火星に着陸したときの最初の写真は空が青かったのです。それで大騒ぎになったことは有名な事実です。それでNASAは急ぎよ、空をピンクに修正して間違いだつたと発表し直しましたが、空が青いということは地球と気候が変わらない事を意味します。

月の真相に関するごまかし

太陽に近い惑星は熱く、遠い惑星ほど寒いと教科書には書いてあります。こういう単純な疑問にも答えましょう。それにはストープにあたっていろいろなイメージを思い浮かべるとよいでしょう。それだと、近づくと大変熱くて、離れば寒いのです。しかし太陽は真空中にあつて、しかも大変遠くにあるのです。

もう一点、太陽は電磁調理器のような働きをしています。ご存じのように電磁調理器は手で触っても冷たいのですが、金属が触れると熱を発生します。太陽も電磁作用ですので、地球の大気に触れて初めて熱発生します。ゆえに大気の成分が大きく影響します。他にもバンアレン帯のような放射線帯が増幅しています。

月の重力比が六分の一というもので、約二分の一です。大気圧も約二分の一です。ちょうどチベットのよう大な気圧で、減圧室で一日過ごせ

ば酸素マスクも必要ありません。重力比はアポロでの地球と月の重力均衡点の数字で明らかです、宇宙飛行士が月でジャンプしたときの解析からもわかっています。

月での宇宙飛行士の活動はスローモーションフィルムを放映しました。これは六分の一らしく見せかけるためです。月でのアポロの乗り物は六分の一の重力ではカラ回りして運転できないこともわかっています。中央アート出版社の「新アダムスキー全集（全一〇巻）」の一卷だけ読んで下さい。大きい図書館にあると思います。次に二巻か五巻か別巻の好きなのをお読み下さって、ご意見をお聞かせ下さいれば幸いです。これは真実であると思っ読んで下さい。

有名人の理論を丸呑みして喜ぶ

アインシュタイン、ホーキング、相対性理論、ビッグバン、ブラックホール、超……理論。どれを見てもネーミングが素晴らしいではありませんか。なぜ証明もされない理論がこれほどまでに広まったのでしょうか。

第一はネーミング、第二は難解であり、多くの人には理解しがたい面があること、第三に人間には真理を知りたいという根源的願望があり、単純にスッと割れそうになっていること、第四に、人々には自分が偉いと思われ

たいという強い願望があり、アインシュタインやホーキングを理解できたと思えば認められるという風潮があること、これらの点が影響したのでしよう。これだけでなくマスコミも大きく影響します。NASAの情報はタイム、

ライフ誌に配信され、主流派の学者のコメントをつけて、検閲官（NASAの職員）のOKが出てから発行され、それから世界の新聞社へ配信される仕組みになっているそうです。日本の新聞社は主流派で疑問すら持つていません。私達の宇宙観はアメリカの情報のみによっていることに、ここで気づかれると思います。

NASAの不毛の砂漠だらけの修正写真が私達の脳にインプットされています。太陽系の人々の話をする、ほとんどの人が同じように思われるのです。エネルギー問題、環境問題、戦争などです。

信じない人には説明のしようがない

太陽系には現在九個の惑星が確認されていますが、実際には一二個あります。現在、一〇個と一二個目は発見されていますが、確認中です。おそらく二、三年はかかるでしょう。米ロが共同で宇宙開発しています。アメリカでは裁判で情報公開せよという判決が出て期待しましたが、アメリカ政府は国防上の理由という伝家の宝刀を抜いて、

ほとんど黒塗りの状態でしか出てきません。イギリスのチャーチルが昔ソ連のことを鉄のカーテンとアメリカ議会で演説しました。今は鉄のカーテンはアメリカ政府です。

私は一〇年前程、UFOを一五分間にわたって見ました。アダムスキーは「宇宙人がいるという証拠を出して下さい」と質問した人にこう答えています。「UFOを見て信じない人に、何を説明しても無駄である」と。どう説明しても疑う人には手のほどこしようがないのです。

太陽系の真相

太陽系の一二個の惑星に人間がいます。人種もさまざまで、身長は平均九〇センチから三メートルぐらいの人種がいます。地球には外見上、地球人と区別のつかない一万人ぐらいの異星人（火星、金星、土星など）が住んでいます。正体がわかると危険ですから、本当に信頼できる人だけに正体を教えます。こんなことは地球だけです。

一二進法は不思議です。二支や二星座、時計、ダースの単位などです。太陽系の兄弟によると、宇宙には無数の太陽系があつて、ほとんどの太陽系は一二の惑星を持ち、一二の太陽系の

大きな固まりになっていて、さらに二の大きな島宇宙を構成していて、どこまでも無限に続いているそうです。仏教で説いている宇宙観と同じであることに興味をおぼえます。

優秀な日本のロケット

地球を撮影したときの天体写真と月や火星や金星の天体写真と比べてみて下さい。この歴然とした違いは何でしようか。スペースシャトルに実験器具を積むのに、一kgあたり九〇〇万円払っています。ソ連のソユーズは一kgあたり一八〇万円です。しかもアメリカはどんな実験器具を積んだかを示し、しかも実験データはすべて全アメリカに知らせなければなりません。ソ連はブラックボックスで結構です。データもいつさい見ませんからソユーズを使ってくれと言っています（立花隆著「宇宙を語る」より）。

それでか、さかんに日本人宇宙飛行士を採用してPRに励んでいます。日本はロシアや中国ともつと交流すべきです。日本のロケット開発は宇宙研究所の五代さんの本にこう書いてあります。ロケット開発の中期にアメリカの技術を導入しようとしたところ、重要な技術はすべてブラックボックスで封印してあり、もしあけると破壊されるようになっていて賠償金を取られるのです。それで飛ばすのですが、精度が

どうもあやしくて失敗が続いたのです。それで中の仕組みはどうでもいいですから、基本データだけでも教えてほしいとアメリカに連絡したのです。すると返事は「いつさい教えられない」ということでした。

それで五代さん達開発陣は、アメリカの技術はいらぬ、国産技術でめこうと決心し、N1、N2ロケットを開発したのです。N2ロケットはヨーロッパのアリアンロケットに比べると、性能はほとんど同じで重さは半分ぐらいいしありません。省燃費型の世界トップクラスのエンジンなのです。世界唯一、再点火可能です。外国のロケットは再点火すると爆発します。燃料がエンジン内に残っているからです。だから国産は二段ロケットでも三段四段ロケットと同じ能力があります。低軌道衛星と静止衛星を同時に打ち上げることも可能です。

ケネディはアダムスキーを応援した

アメリカ自慢のスペースシャトルのエンジンをしのぐほどの性能を日本製エンジンは持っています。それでアメリカが売ってくれと言ってきたのですが、もちろん日本は断りました。秘密が洩れるからです。安保も考え時かもしれません。日本はアジアの中心者になってまともなゆくほうが必要で平和的だと思います。

アダムスキーは多くの迫害と中傷を受け続けましたが信念の人でした。真実を説き続けました。命さえねらわれたのです。ケネディーが宇宙開発に力を入れたのは（一九六〇年代の終わりまでに月に人類を送ると宣言）、アダムスキーを信じるに足る証拠を数多く知っていたからです。そして彼は暗殺されました。戦争をしたい者にとつては、国民の目が宇宙に向くことは最も困るらしいのです。UFOのテクノロジは環境問題、特にエネルギー問題を根本的に解決する力があります。これは石油資本にとって脅威です。しかしこれは政府が補償すればすむ問題です。銃問題も政府が銃関係者を補償すればよいのです。

国は宇宙の真実を隠蔽する

以前のパロマー天文台では月などを観測していたのです。月の森林、人工的構造物、湖も見えるのですが、残念なことにアメリカではNASAの予算になつてから月を観測していません。大きな天文台は国の管理下にありません。でもアマチュアでも望遠鏡で熱心に見れば、年に数秒で抜群の解像度で見えるときがあります。月の発光現象などは双眼鏡でも見えます。火星の運河などは小口径の望遠鏡で血のにじむ思いの観測の結果なのです。ハッブル望遠鏡なら充分見れるでしょう。これも

許可が出ません。太陽系の人々（系外の人々のことは勉強中です）は常に私達の行方を見守ってくれています。彼らは強制的に干渉することは、かえって地球の進歩を遅らせるということ、長い歴史の教訓で知っていて、そのために不干渉主義をとっています。ゆえにUFOを見せて示唆するのです。したがって地球人みずからが自分の力と見識で切り開いてゆくしかないのです。そのために多くの人達に知らせていく必要があります。多くの人々の世論となつたときに、どの政府も従わざるを得ないのです。進歩的な人々は増加する傾向にありますので、これからどうするかです。

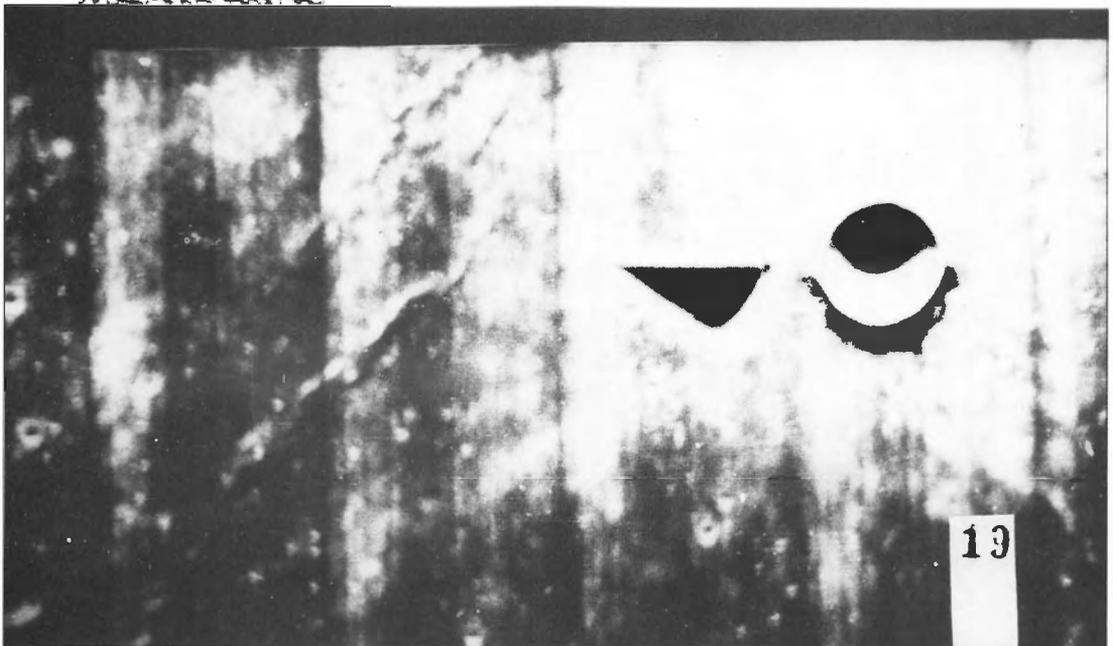
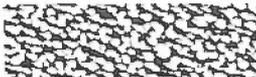
隠蔽と欺瞞の世界

主流派は国家権力をかさにきて反撃分断に出てくる可能性があります。宇宙無生命論にNASAがあり、そのバックには米政府がひかえています。この壁は取り払わなければなりません。地球上のこの沈滞した憂鬱さはこれが原因です。

アダムスキーはわずか六インチの反射望遠鏡で、月面の解像度のよい証拠写真を撮りました。彼は変人、奇人、ペテン師と言われ続けましたが、忍耐の人でした。ゆえに、人類の代表の一人として選ばれ、異星人と会見したのです。

●月面の人口建造物？

アポロ宇宙船が撮影した月面上の不思議な物体。



米政府は情報公開の裁判のなかで、何も隠していないと言いつつ続けてきました。しかし裁判に負けるとしつぷる黒塗の状態が出てきました。これがウソを言ってきた証拠です。米政府の隠された歴史を白日のもとにさらけ出さねばなりません。米国旗の星は夜出ます。日本の国旗の太陽は昼出ます。米軍部、CIA、マスコミの連合体でもって、UFO存在説に対してあらゆる否定をしていくでしょう。しかし存在説が多く意見になればどうしようもありません。それまでが勝負です。

次はアメリカ一極集中の世論工作の打破です。日本はアジアのリーダーになるべきです。アメリカはこの事態を恐れています。米政府（けつして米国民ではない）を批判的に書いてばかりいるようですが、一国が力を持ち続け、抑圧をし、自分の都合の良いように世界を動かしている現状は好ましいものではないです。

日本は戦後、半世紀を経過し、経済大国になり、体だけは大きくなりましたが、精神的には独立してはいません。

超進歩的であったアダムスキー

月面に着陸したアポロ宇宙船の記録に、月面上のUFOや人工建造物が多数目撃され、フィルムに記録したことが残されています。

（編注Ⅱ一九七一年七月から八月にか

けて月に向かったアポロ一五号の月着陸船操縦士ジェームズ・アーウィン中佐は、帰還後、日本のテレビに出演して、自分は月面でUFOを見たと言明確に語った。その他、月面でのUFO目撃の記録は多数残されている。

アダムスキーを初めて読んだとき、信じられないような地球外の世界が出てきました。しかし知らないことには謙虚に、そして自らの直感を信じて読むようにしました。

アダムスキーは一九六五年になくなりました。アポロが月に飛ぶ四年前です。初期の本の内容は一九五三年頃のことです。そのことがアダムスキーを理解しやすくしています。以来、四三年という年月は科学の進歩からすると隔世の感があります。たいていの科学書はとも読めたものではありません。しかしアダムスキーの言っていることは、昨日書いたと思われるほどに全く違和感を感じません。その当時では知りえなかったことが随所に出てきます。太陽系の兄弟達の進んだ科学の知識なくしては不可能なことです。

偉大な惑星人達と超高度な文明

彼らの（太陽系の別な惑星の人々の）素晴らしいことは、お互いを（地球人にたいしても）尊敬しあっていることです。地球人（もちろん私をも含めて）の多くはウソつきでエゴと恐怖

心のみで行動しているにもかかわらず、それを敬愛しているのです！ 彼らは人間なるものを宇宙の英知の結晶であって、ただ精神が未発達であるとみられるからです。

彼らの惑星では個人で所有するものがほとんどありません。不動産や食物にたいしてさえ所有という観念もありません。貨幣さえありません。欲しい物は与えられます。個人のため込む必要はないのです。むだに資源を消費することは極力避けられ、リサイクルされます。自然は極力保護されます。家屋は各人の希望によって大きさや形はさまざまで、貧富の差はありません。教育の面では教育技術が進歩していて、一三歳ぐらいで地球の学者以上を学んでしまいます。そして死ぬまで学び続けるそうです。仕事は単純作業はもちろろんロボットに任せて、一週に数時間という程度に働きます。

死は恐怖の対象ではなく、転生（生まれかわり）を喜び、新しい体と環境を楽しむに努めます。地球は彼らにとって太陽系で唯一の飛行禁止区域になっていて、宇宙船で旅行には来ません。地球人は恐怖のために異星人とわかると危害を加えようとするからです。異星人で地球に住んでいる人もあるようです。これは地球の実態を調べて援助するためです。彼らは会話にさいして、音声による言葉とともに、テレパシーをよく使

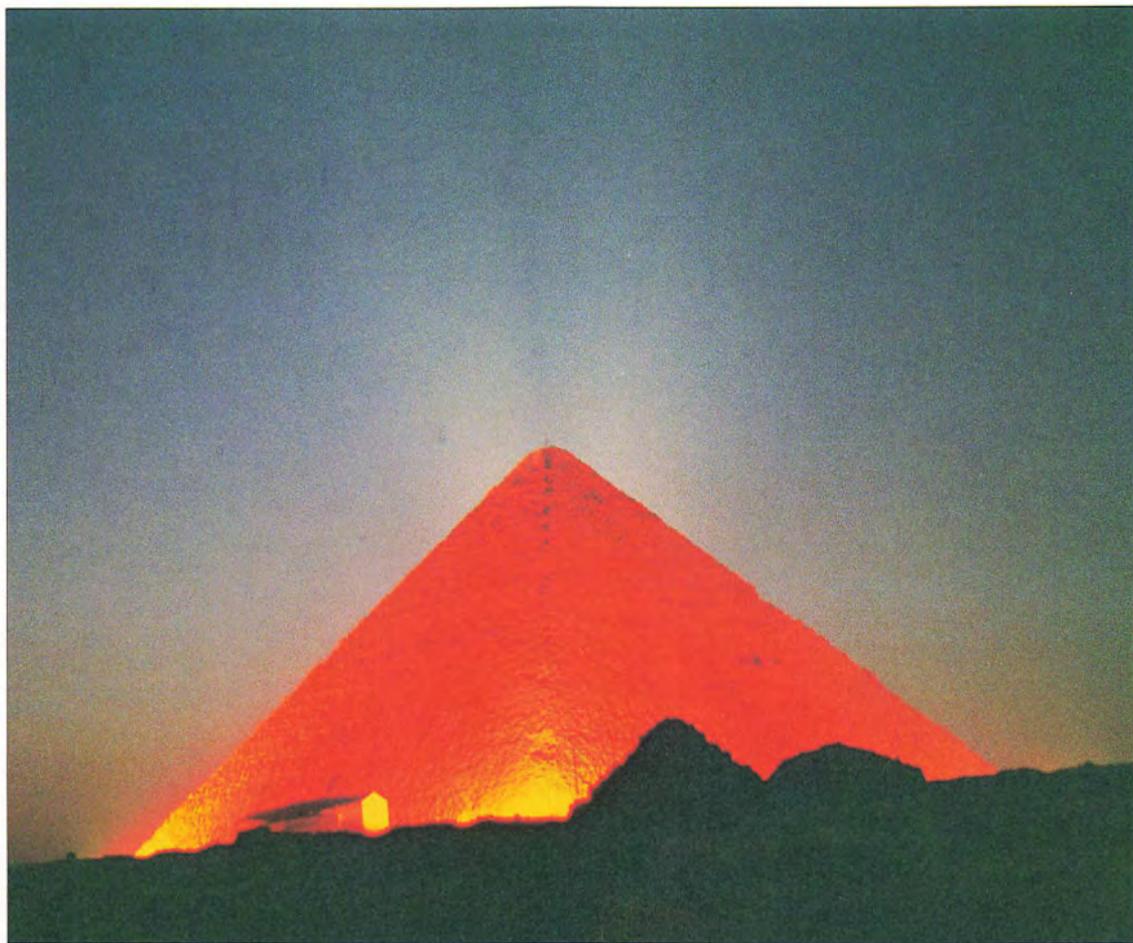
ます。テレパシーというのは言葉を使わないで想念波動によって他人と無言の会話をかわすことができる方法です。地球人でも虫の知らせや悪い予感などを受信することがありますが、これは相手の強い想念波動をキャッチした結果です。

（編注Ⅱ太陽系の別な惑星群や俗にUFOと呼ばれる彼らの驚異的に進歩した宇宙船の実態やテレパシーの開発方法等に関しては新アダムスキー全集全十巻に詳述してある。中央アート出版社刊）

宇宙関係の本に必ず出てくる大気圏外の真相を隠すMJ-12という強力な権力機構がありますが、この中枢をなすのはロスチャイルド家です。第1次第2次世界大戦等を起こして莫大な資産を形成した巨大な財閥も、闇から引きずり出されてしまえばおしまいです。太陽が出れば多数の星ははかなく消えてしまいます。

江戸時代の人に、地球は丸くて、太陽のまわりを回っていると説明すると、気違い扱いされるか殺されるでしょう。あなたが、太陽系の各惑星に偉大な発達を上げた人類がいて高度な文明が存在すると知らされたら、どのように反応されるでしょうか。大変興味があります。

この意見は特定の政治団体、宗教団体、オカルト団体とはいっさい関係ありません。



●大ピラミッドのパワー！

The Power of the Great Pyramid!

Photo by Takao Tanaka

昨年8月4日、エジプトのギザを訪れた日本GAP会員、田中孝雄氏（横浜市）が、夜間に照明されたクフ王の大ピラミッドを撮影したところ、プリントした写真の頂上から上方へまっすぐに黒いスジが写っていた。撮影時には気づかなかった。超能力者で名高い秋山真人氏の鑑定によれば、これはピラミッドのパワーの映像化だという。

(1)大根田匡史の証言

昨年九月二二日の日本GAP総会と二三日の観光も終了し、最後に私と岡田君の二人で久保田先生を江戸川区のご自宅までお送りしたときのことです。先生のお住まいのマンションの通路を歩きながら、先生のとから今後の活動について決意を新たにしていたとき、ふと曇った空に目線が行きました。

空に乳白色の光る物が動いているのです。サーチライトが雲に当たったように動いて光っていました。時刻は午後一〇時四五分頃だったと思います。

光は左の北東から右へゆっくりと移動し、ときどき停止していました。形は長方形に近い楕円形でした。特殊な感覚もしましたので、これはUFOだろうかと思つたのですが、自分のフィリングに確信が持てなかつたことと、先生もお疲れだろうと思ひ、そのときは誰にも言いませんでした。そのうち不思議な光はマンションの屋根の陰に入つて見えなくなりました。

先生をご自宅へお送りしてから、また通路へ出ますと、まだ光は見えてい

て、ときどき停止しながらゆっくりと動いていました。サーチライトというには、あまりにも不自然な動き方で、地上からの光のスジも見えませんでした。一緒だった岡田君も私が最初から気づいていた頃から確認していたように、私に「あれは何ですか」と聞いてきたのを覚えています。目撃時間は全部で三〜四分ぐらいたつたと思います。後日聞いた話では、その日はその時刻にサーチライトは使用されていなかったとのことで、その夜は月が出ていましたが別の位置にあつたのを確かめています。

目撃したときに起こつた特殊なフィリングですが、今から考えれば、あの不思議な光体はUFOであつた可能性が大であると考えています。これは推測ですが、毎年かかさず日本GAPの総会を開催され、今年は特に台風による暴風雨の日であつたにもかかわらず、後半には塩谷先生のとに久保田先生が臨時の講演をされて、万人を尊敬せよと熱弁をふるわれた先生を讃えるために、スペースプラザが本場に最後の最後に出現されたのではないかと考えています。

この記事が全国のGAP会員の皆様におられることをプラザは周知しておられれば、さらに全国の会員の皆様にたいする激励の意味も込められているのではないかと私は感じています。そうならば有難いことです。

(2)岡田茂の証言

台風の直撃を受けたにもかかわらず、昨年度総会は成功を収めたということで、久保田先生をご自宅までお送りするために大根田さんとともに同行した私は、充足感とともに今年の反省点を思い返し、気持は早くも来年の総会へと向いていました。

先生のご自宅のあるマンションに着し、エレベーターを降りて渡り廊下を歩き始めたすぐのことです。ちょうど左斜め前方の空、仰角四五度ほどのところにある低く垂れこめた雲の一部がぼんやりと明るくなつてくることに気づきました。正確に言えば、雲自体が発光しているのではなく、何かの光源から丸く細長い光が雲に照射されているように見えました。それはゆっくりと左から右へ移動しています。

思わず「円盤が現われたのか!」とも思つたのですが、サーチライトかもしれないという思いがよぎり、前を歩く先生と大根田さんには何も言うことができませんでした。

しかしよくよく観察してみると、サーチライトにしてはゆつくりすぎるスピードで動き、また地上から上空へ伸びているはずのサーチライト特有の光のスジが全く見えないことに気づきました。また同時に、このような現象を以前にテレビで見たことをふと思ひ出しました。それはある番組で不思議現象として取り上げられたもので、五つ六つの円形の光が雲に照らされて、そ

れが動き回つているという映像でした。これは地上から照らされているという形跡はなく、しかもサーチライトもない場所ので、後日調べた結果、その時間にはいかなる飛行機も飛んでいなかったということでしたが、その番組ではそれ以上深く掘り下げてはいませんでした。後日、先生にお話ししたところ、その方角にはサーチライトはないことを教えて頂き、納得できなかつたのが確信へと変わった次第です。

私はある方から先生と日本GAPはプラザの方々からいつも見守られているとお聞きしていました。また、ささやかながらGAP活動を通じて得た自分の体験からも、そのことは百パーセント事実であることを感じています。今回のこの目撃を通じて、そのことをあらためて感じるとともに、先生がいつもおっしゃつておられる「テレパシクになる」ということの重要性を再認識した次第です。

(編者注)編者は過去多年のあいだ、マンションの自宅前の渡り廊下、非常階段、屋上等から多数回にわたつてUFOを目撃している。大母船も見た。しかし右の時刻にはかなり疲れており、下を見て歩いていたので全く気づかなかつた。兩名も編者には無言のまま同行していた。二人の目撃を知つたのは後日のことである。二人がきわめてまじめな性格であることを知っている編者が原稿を依頼した)

筆者は熱心な日本GAP会員。昨夏夫君が急逝されてから不思議な出来事が続発したという。以下はその手記。

夫の急逝は私に沢山の事を教えてくれました。遠藤周作さんが『私にとって神とは』の中に「神は存在ではなく、働きである」という事を書いていらっしやいましたが、まさに私はそれを経験致しました。また、高橋和己著『人は変わる』の中に、人は日数や数週間で急に変わるものではなく、小さい頃から自分を内省し、自分を客観視し、自分を感じる力を実はもともと持っている。

夫の急逝にまつわる 不思議な出来事

久保田房子

いて、その人が小さい頃から持っていた自分を、より深く知ろうという指向性が長い準備の時間を経て、あるとき大きく花開くのであると述べておられます。

これも夫のかかわりの中で、この一〇年間、自分の内側を見続けて来ておりました中、大きな星の夢を小さい頃見ていた記憶が、大人になって同じ夢を見ていた事に気がつきました。そしてこの数年、UFOの夢を沢山見せてきました。

夫が最後に残した言葉は九月八日の日です。「お母さんはUFO、UFO

って楽しそうだね」と言いましたものだから、「ここにUFOが来るといういわね」というのが私達の最後の会話でした。

先生がH法律事務所いらつしやいました頃、私は夫のある問題で離婚を決意しておりました(編注)筆者はこの法律事務所秘書をしていたので、その紹介により編者がある件でこの弁護士先生に相談したことに言及している。

そんな折、夫が倒れ、半身不随になつて「ああ、こんな事になぜ?」と思いましたが、友人が逆に「あなたがそうなつたら、もっとみじめでしょ」と言われたとき、やつとこの人は元へ帰つてきたのだから、九月九日、何があつても見てあげようと決意し、夫に「仲良くやつてゆこうね。ずつと見てあげるから」と全部を許した言葉を夫に伝えましたら、それから急に具合が変化してゆき、九月一二日に急逝致しました。

そして九月一八日、娘が夢の中で、砂漠のようなところで一本道がどこまでも続くところを、オープンカーで友人四人と小さな動物一匹(何だかわからない)と走っていたら、その動物が病気になるてしまひ、どうしようと思つていたら、UFOが一機上空に来て、一本のロープのような物が下がつてきて、その動物を引き上げて連れて行つたので、ああ、この動物もこれで助か

つた、安心と言つて、みんながほつとした所で夢は終わったというのです。

砂漠のような一本道とは、デザートセンターに行く道が砂漠のような中の一本道でしたよね。(編注)デザートセンターとは一九五二年一月二〇日アダムスキーが金星人と会見したカリフォルニア州南部の歴史的な砂漠地帯)

私はそれを聞いた時、夫は他の星へ動物として転生して行つたのかしらと思ひました。

離婚寸前にこのように誰をも傷つけず、グチャグチャにならずに幕が降りてしまつた事に、私は創造主の働きを感じずにはいられないのです。しかも久保田先生が事務所いらした事も何かの意味があつたのでしょうか。

夫はお金も給料の半分以上は使い、毎日、酒は五合以上、〇〇は沢山いまして、仕事も出世頭の方でしたし、本当にやりたい放題でした。短い生涯でしたが、私から見れば人の何倍も生きたような気が致します。

ただ、私は大変でした。二七年間、心休まる日はありませんでした。それも私達のカルマだったのでしょうか、私はただ一生懸命にかかわつてやってきましたので、最後に神が働いたのか、夫自身が、もう、これ以上迷惑をかけたなら私に悪いと思つてくれたのでしょうか。

こんな夫婦の関係でしたが、亡くなつてしまつたら、あんなに意地悪くされたのに、それは全部流されて、今は悲しいだけです。良い思い出だけが去来致します。

こんなに全部が丸くおさまつてしまつた不思議さに、事情を知っている友人達は、ドラマを見ているようだと奇跡だとか言っておりますが、私にとっては二七年間、苦しい事、楽しい事が沢山あり、夫は私と子供達に沢山の事を教えてくれた気が致します。夫とのかかわりが私にとって必然でありカルマであつたと思つています。

今は悲しくて寂しくて、心から泣ける気持ちになれて、これからは心安らかに生きてゆこうと思つております。

この手紙を書き終つた一〇月六日、昨晚、長男が不思議な体験をしたというのです。寝ていて暑い気がして、ふつと眼が覚めたら、枕の横のベッドのシーツの上に、五センチ四方ぐらいの大きな象形文字のようなものが、銀色の白っぽい感じで沢山書かれていて、何だろうとシーツを何度までも字は消えず、シーツに柄があつたかなと思つたそうです。これは夢ではなくて実際にシーツの上の文字を見たというのです。シーツは無地です。自分の部屋が暗いのに、その文字だけ光つて見えたそうです。(左の図)



How to Unite Man's Mind with Cosmic Consciousness
by George Adamski / Translated by Hachiro Kubota
© From Alice Pomeroy's "For An Example"

肉体を超えて大宇宙と一体化する方法 (4)

ジョージ・アダムスキー / 久保田八郎訳 〈アダムスキー講演集連載16〉

一九六〇年代にアダムスキーがニューヨーク州ビンガムトンの小集会で行なった前号掲載の質疑応答の続き。人間の宇宙的な生き方と至福の道に至る方法を述べた最高の宇宙の真理が展開。この連載記事はアダムスキーに師事したアリス・ポマロイ女史が膨大な録音テープから原稿を起こしたもので、その英文原稿すべてが訳者に贈られて翻訳掲載権が与えられた(文中の傍点の部分はポマロイ女史の原文の指定に準拠した)。

真の神の愛とは何か

たとえば神の問題ですが、これを至上なるもの、創造主、あるいはその他何と呼ぼうと、かまいませんが、その神はこれまでに神自身が創造して生かさせている我々の誰かに対して、神自身を敬うように求めたり、その他の何らかの見返りを求めたりしたことがあるでしょうか。いや、神はいかなる見返りも求めたりしません。

しかも神は皆さんが誰であろうと、何であろうと全く気にしません。皆さんが人々からどんなに悪い人間だと考えられていようと、どんなに悪口を言われようと、また皆さんがどんな事をしようと、皆さんを叱ったりすることは決してしません。

神はどんなときにも、ただひたすら皆さんへの奉仕をつづけているんです。真の愛に満ちた真の慈善の最高の手本がそこにあります。

真の神の愛についてもう少し考えて

みましょう。この世界に一つの宗教だけが存在していると仮定してみたい。たった一つです。そして誰もがその宗教に属しているとします。一人残らずそうだとします。

さて、そんな状況下で私はあるときその宗教のリーダーに抵抗したとします。信者達があちこちで争っているのに、何もしようとしないうつて、私は彼を公衆の面前で非難しました。

すると彼は私をすぐにブラックリストに載せて、私を社会から追放しようとはしました。彼は私を直接殺そうとはしませんでした。彼も自分の手を血で染めたくはないと考える程度に学んでいたわけです。そこで彼は私を殺す名案を思いつきました。餓死させようとしたんです。

まず彼は私の額額に焼き印を押ししました。その結果、私はあなたの家に行っても、またこちらのあなたの家に行っても、あるいはあなたの店に行っても、食べ物を何一つ手に入れることができなくなってしまうました。皆さんは私



●ありし日のジョージ・アダムスキー

の額の焼き印を見ると、私がどんなに多くのお金を払うと言つても、何一つ水一杯さえもくれなくなつてしまいました。皆さんは教会に忠誠を誓つています。教会の意思に反することはできません。しかし私は食料も水も手に入らなくては、いづれ餓死することになつてしまいます。

そこで私は知恵を働かせて、次のように言つて社会をあとにしました。

「お前らみんな地獄に落ちろ！」（笑い）

私は森に入つて行きました。深い森の中へです。するとそこには小川が流れています。それは神の恵みでした。人間の恵みではありません。私は喉がカラカラでした。私が近づくと、その小川は人間の言葉で語りました。

「喉が渴かわいているのなら、私から好きだけ飲みなさい」

つづいて私は森の奥へ足を進めました。するとキイチゴのヤブに出くわしたのです。私があるので、そのヤブも人間の言葉で語りかけてきました。

「お腹なかが空いているのなら、私から好きなだけ食べなさい」

ところで、私は町にいた頃には、おそらくホコリや不純な空気や緊張などが原因で、体調が決して万全だとはいえませんでした。森に入つたばかりの頃の私は、かなり不健康そうに見えていたかもしれせん。

しかし、森の中の二年に及ぶ生活で私はとても健康になりました。町に住む人々はその間、だれ一人として私を見たことはありません。そのために彼らは私が死んだものと思つていました。しかし私は森の中で生きつづけてきました。天然の食べ物を食べ、きれいな水を飲みながらです。そのため私の体のあらゆる悪い部分が消滅しました。大自然と接しながら生きることで、私の体は申し分のない状態に回復しました。神が私の体からあらゆる悪いものを取り去つてくれたのです。今の私は以前の私と違つて、どこから見ても健康そのものです。

そんなある日、私は町に行つてみると考えました。その様子が懐かしくなつてきたからです。町を離れてからすでに二年がたつていました。私は町に戻りました。私の姿を見て町の人々は目を丸くしました。そして誰かに会うたびに相手は「アダムスキーに会つたよ」と言い触らしたのです。私を目撃する人々の数がしだいに増えて、その話はやがて教会の司祭のものにも届きました。

「なんだつて？ 彼はもうとつくに死んでいると思つたがね」
「いや、死んではいません。それどころかえらく元気そうでした。これまで見たうちで一番元気そうでした」（笑い）
それを聞いて司祭はいそいで人々を集めて問いただしました。
「教会を裏切つたのは、いったいどいつだ！（笑い）。彼に餌をやつたのは誰だ！（笑い）」
司祭は大切なことを見落としていました。人々が私を無視し、餓死させようとしたとき、神は私に歩み寄つて養つてくれました。教会を裏切つたのは信者達のなかの誰かではなくて、神だつたのです。
私は神の無条件の愛に救われたのです。神は我々人間の過ちを見い出そうなどとは決してしません。なぜなら、もし神が、我々がこれまで教えられてきたように、我々の過ちを見つけ出そうとしたら、それは神が神自身の過ちを見つけねばならなくなることを意味しているからです。それはつまりこういうことです。

私は道に迷つたことはない

かつてある牧師が私のところへやつて来ました。彼は私の良い友人の一人で、とても善良な人間です。彼は私の神に関する話を聞き及んで、私が道に迷つてしまつたと判断し、一〇〇キロ近い距離を旅して来たのです。
着くなり彼は言いました。
「私は今日、君を救う折りを行なうために来たんだ。君はどうやら道に迷つてしまつたようだな」
私は言いました。
「まだ一度も道に迷つたことがない者を、どうしたら救えるんだい？」
私が一度も道に迷つたことがないと言うのを聞いて彼の顔色が変わりました。
「誰もが道に迷うのは当然だ。まして私のようなはみ出し者が道に迷つたことがないと言うのは傲慢ごうまんもはなはだしい」と彼は考えていたようです。
つづいて私は彼の私にたいする思いやりに対して感謝の言葉を述べましたが、彼はそれを無視しました。私が言った「一度も道に迷つたことはない」という言葉は、彼には到底受入れ難いものであつたからです。
私は彼をひどく動揺させてしまいました。彼の顔を見てみると、彼の心の中で動揺の渦が激しく回転している様子が如実じゆじゆに見えてとれます。
私が少し時間をおいて彼の心が平靜へいじやうさを取り戻すのを待つていますと、彼の表情が元の状態にもどりました。
そこで私は言つたんです。
「君は毎週日曜日毎週日曜日に説教を行なつているんだらう？」
相手は、そうだと言うのを聞いて私はつづけました。
「そのとき君は、神はすべてのすべてである。そして神の外側には何も存在しない。いかなるものも存在しない、と教えているよね？」
「ああ、そうだけだ」
「神の外にはいかなるものも存在して

いないんだよね。それなら私が道に迷っているとしても、私はどこかには存在しているということだろうか？」

「まあ、それはそうだ」

「さて、私がどこかに存在していて、神の外側にはいかなるものも存在しないとしたら、私はいまどこにいるんだらうね？ ちなみに私はいま君の目の前にいるんだ。どう思う？」

万物は神の体の内部にある

あらゆる出来事が神の肉体の内側で発生しているんです。そうではありませんか。

私はつづきました。

「もし君がここにやってきて、私に次のように言ったらしたら、私は納得したと思うよ。」

「おい、アダムスキー。神の内部のものと高い位置に移動して神にもっと奉仕するように努力しろ。君は自分がいつこの世界に召されたのかを知っているだろう。君は神の肉体の中に創造されたんだ。神の大きなつま先の小さな細胞の一つとしてね。そして神が歩いて足を石ころにぶつけるたびに、そのつま先にいる君は痛い思いをしつづけてきた。そこでまず神の足首のところまで移動してみよう。そして最終的には神の頭まで移動して、神の知性の一部になることを目指すんだ」と。

そう言われれば私も納得できる。でも道に迷っていると言われては、そうはいかない。なぜなら私が道に迷っているということは、神の一部が道に迷っているということの意味するわけだからね。神が私を作りあげていると同時に、私も（細胞として）神を作りあげているんだ。この二つは決して分離できない。そうじゃないかい？」

ちなみに、それ以来その牧師は私の目の前に一度も姿を現わしてはいません。

問 金星へ行ったときに、ずっとそこで暮らしたいとは思いませんでしたか。

ア 思いませんでした。理由を言いたいですか。私の肉体はこの世界です。七三年も生きつづけています。そんなわけで、どうせ楽しむのなら（生まれ変わって）新しい肉体を得てからのほうがよいのではないかと思っただけです（笑い）。一から楽しんだほうがいいですからね（笑い）。

異星人が名前を持たぬ理由

問 あなたは最初の本の中で、異星人達は名前を持たないとおっしゃっておられますが、その理由は何なのですか。

ア 彼ら自身はたしかに私達のような個人名を持ちません。ただ個々の人間が自分自身をユニークに（独特なと

いう意味の形容詞）表現しています。でも、もし私が（本の中で）その表現によって彼らを紹介したら、読者はおそらく混乱したでしょう。

問 それはつまり彼らは自分自身を宇宙のユニークな一部として表現しているということですか。

ア ええ、それぞれが自分自身をユニークに表現していて、その表現法がいわば名前の役割を果たしているんです。同じ表現は二つとありません。万人が宇宙の異なった一部を表現しているのです。それぞれの表現は、一つの長い楽曲の中の個々の音符のようなものだと考えるとよいでしょう。

問 彼らは我々のような名前を持たないのですか。

ア そうです。ところで、これまでにあなたは自分が考えていることを誰かに伝えようとして、そのための妥当な言葉を探したものの、結局見つからなかったという体験がどれぐらいありますか。何度もあるはずですよ。言葉を用いて自分の考えを正確に伝えるということは、とても難しいものです。彼らは言葉を用いない意志伝達法を発達させているんです。その能力を身につけさせれば、我々も名前などいらなくなるかもしれません。

問 その能力とは具体的にどんな能力ですか。

ア いわゆる印象による言語、つまりテレパシーです。

他の太陽系からも来ている

問 金星の人口はどの程度なんですか。

ア 金星の人口については知りませんが、ただ、この太陽系全体では一四四〇億人ほどだと聞いています。地球にはそのうちのわずか三〇億人程度しか住んでいないわけです（現在は五億）。ただしこれはこの太陽系内だけの人口ですから、全宇宙的規模で考えたら、とても少ない数になるでしょう。

問 他の太陽系から来た異星人に会ったことがありますか。

ア いや、ありません。ただ、かつてベル航空会社にいたドイツ人科学者のオーベルト博士によれば、地球を訪れている異星人のなかには他の太陽系から来た人々も少なからずいるということです。事実、何人かの科学者は彼らとの接触を果たしているようです。（訳注）ヘルマン・オーベルト博士はドイツの物理学者でロケット工学の大先駆者。戦後はアメリカで指導し、アダムスキーとも交友があった）

他の惑星への転生について

問 あなたの奥さんが金星に転生したのは、彼女が我々のほとんどの地球人よりも、はるかに進歩していたからなのでしょう。それとも我々のほと



本誌前号に掲載したバンクーバーの連続UFO写真の1コマ。

UFO over Vancouver, Canada

●カナダ、バンクーバーのUFO

などの人が次は金星に転生して行くことになるのでしょうか。

(訳注II アダムスキーの夫人メリーはロサンゼルスで急死した後、金星に転生した。少女の金星人としてアダムスキーと大母船の中で劇的な会見をとげた詳細については、中央アート出版社刊、新アダムスキー全集第五巻『金星・土星探訪記』に掲載されている)

ア そうですね、人間の進歩の度合いがかかわってくる可能性が高いでしょうね。これはいわば学校のようなものなんです。皆さんは学校にまず一年生として入学するわけです。そして二年に進級するには一年の課程を終了していなくてはなりません。

この太陽系の一二の惑星は、それぞれが異なった事を学ばせてくれる一二の異なった教室のようなものだと考えていいでしょう。皆さんは一つの教室で学び終えたら次の教室で学び、そこを終えたらまた次の教室に行くというふうに、次々と教室を変えては新しい学科を学び、その課程で進歩を遂げてゆくわけです。

この太陽系はいわば一つの教育システムのようなんです。それぞれの惑星が、他とは異なった教材を持っています。我々はこの小さな惑星(地球)一つだけでは決してすべてを学べません。

これはある意味では旅行のようなもののだとも言えます。我々にとつて、世

界中を旅して他の多くの国の様子や、それらの国の人々がどのような生き方をしているかを見ることは、とても良いことです。どこに住む人々も我々と同じ人間ですが、それぞれが異なった習慣やシステムを持ち、我々は彼らから多くの事を学ぶことができます。それによって我々は世界全体がどのような機能しているのかも知ることができ

ます。いずれにしても、我々はさまざまな場所ですることによって進歩を遂げてゆきます。そしておそらく皆さんが学ぶ必要のなくなるときは永遠にこないでしょう。人間は永遠に学びつづけるんです。

非行青少年が多い理由

問 自殺する人がいますが、彼らは生まれ変わった後、また一から出直すのですか。

ア 自殺者は大体に次の世でも地球で生まれ変わります。人生の途中で殺害された人々も同様です。

この地球にはいま第二次大戦と朝鮮戦争で不慮の最期をとげた人々が沢山生まれ変わっています。たとえば何の理由もなく人々をののしったり、殴ったり、蹴飛ばしたり、ナイフで傷つけたり、ひどいときには殺してしまったりする若者達がいいます。

彼らは自分達を不良、またはギャン

グなどと呼んでいます。彼らの多くは先の二つの戦争で殺害され、そのときの人生を完結させようとして、転生して戻ってきた人々なのです。

この法則はとても簡単です。これは皆さんが夜眠りに落ちて、次の日の朝に目覚めることとなんら変わらないことなんです。たとえば皆さんが今夜、激しい怒りの想念とともに眠り込んだとしましょう。すると皆さんは明朝、怒りの想念とともに目覚めることにな

戦争という行為の恐ろしい罪悪

先ほど述べた若者達は、生命を生命と思わないように訓練されました。そして嫌悪感に満ちた殺人者としての想念とともに戦場で死にました。そのような想念をいだくように訓練されていたからです。

彼らは死んだ後、きわめて自然にその想念とともに目覚めたんです。つまり生まれ変わったんです。彼らは卒業しそこねた学校つまり世の中に、今度こそは卒業しようとして(生まれ変わって)帰ってきました。

しかし彼らは眠ったときの心の状態で、つまり生命にたいする敬意を持たぬ状態で目覚めて、その心の状態を保ったまま、それに従って生きているん

です。

皆さんのなかにも、第二次大戦か朝鮮戦争に参加した方がおられるかもしれませんが、かつて私はそれらの戦争から生還した若者達と語りあったことがあります。

彼らが言うには、兵隊達はみな敵を殺すように訓練されたわけですが、その際、敵を人間としてではなく、単なる物体として見るように教え込まれたと言っていました。

人間が人間を殺すことは容易なことではありません。もし相手を人間として認識していたとしたら、いくら敵でもそう簡単には殺せません。でも相手が単なる物体であれば話は別です。

私は先の戦争から生還した多くの若者を知っています。そして彼らの多くを援助しました。というのも彼らは故郷に復員してから自分達の家族——母親、父親、妻、子供といった人々にさえキバをむき、たあいのない理由で殺そうとする傾向にあったからです。彼らは自分達の家族さえも単なる物体としか見なくなっていたんです。

戦場で死んでから生まれ変わってきた人々の場合も同じことです。彼らは途中で絶えてしまった以前の人生を完結させるべく、生まれ変わって帰って来たのです。生命の敬意を全く失った状態で帰ったのです。そのため彼らは人間を単なる物体としか見ない傾向にあるんです。(以下次号)

秋山真人作 ヒーリング・カップ&ソーサー

★限定版(1997年モデル)

限定365セット・自然金仕上げ(純金9%)誌上特別頒布のお知らせ!!

超能力者として、またUFOコンタクティとして知られる秋山真人先生が、ここ数年取り組んでおられる分野が、アートの世界。芸術は、本来、癒しと能力の活性化を促すバイブレーションを①芸術家の中からひきだし、②作品の中に宿し、③鑑賞者に伝達し、④鑑賞者を癒し、その能力を活性化する、という4つの機能が存在していると秋山は言います。そして、楽しく描き、楽しく作品を発表し、楽しく鑑賞することこそ宇宙的芸術であり、このルールに乗っていれば、誰もが宇宙的アートの能力者になれるのだそうです。事実、秋山先生自身は、絵の専門勉強をした経験がないにもかかわらず、さまざまな波動をヒーリングアートと言う形で発表し、月刊美術誌で取り上げられたり、画廊や専門家達からも高い評価を受けています。

今回、秋山先生のヒーリングアートでデザインされたオリジナルソーサーとカップを先生の許諾のもと、特別に頒布させていただき運びとなりました。

人類の集合的無意識の中に眠っている宇宙の共通シンボル文字をメインデザインとしてスペースブラザーズ(SB)の世界、1997年を象徴するダイナミックな波動の動き(この図形には予言的意味もあるそうです。)などを、超時空のキュビズム(様々な側面を一つの平面に集約して表現する方法、ピカソの絵に代表される技法)で描ききった荘厳なイメージ。トータル的に、カップに触れた水や植物の良質波動を確実に高め、この作品に親しんでいる人のあらゆる能力を向上させ、癒しを与え、宇宙的芸術性を引き出す、きわめて実用的な作用も存在しています。

作品の素材の土から、焼き付けの素材(9%の自然金)の配合まで、先生と吟味を重ね、1997年の1日1日がパワフルであるよう祈りを込めて365個限定で制作しました。ご注文が殺到する可能性もありますのでご希望の方はお早めにお申し込み下さい。



秋山真人博士



カップ & ソーサー



ソーサー

頒布価格

マグカップ&ソーサーセット	16,000円	
マグカップのみ	6,800円	(全送料込み)
ソーサーのみ	13,000円	
マグカップ&ソーサー5客セット		
(特別価格70,000円・秋山先生から貴方への直筆メッセージ色紙付き)		

良質波動のアンティーク&稀少パワーストーンをそろえた「ギャラリー気の宇宙」が、豊島区南長崎(有名漫画家を排出したときわ荘のすぐ側)にオープンしました。予約制ですので事前にお電話をいただければ係のものがご案内します。月1回のフリーオープンデーは、秋山先生が来訪され、ディスカウントフェアもあります。

■お申し込み方法

- 限定販売の為、まずはお電話でお申し込み下さい。
- 代金は、現金書留か郵便為替でお申し込み下さい。
- また、お申し込みの際に次のような事項を記入した用紙を同封して下さい。捺印は忘れずをお願い致します。
- お手元に商品が届くまで2週間前後かかる事もありますので御了承下さい。

■お申し込み先

〒171 東京都豊島区池袋2-43-3 田村ビル6F

国際気能法協会 U係 FAX03-5992-6461

24時間受付

- 商品名
- 個数
- 〒住所・氏名 (フリガナ)
- 生年月日・年齢・電話番号
- 職業

■お問い合わせ先 TEL03-5992-3280 [受付(月)~(金)10:00~16:00]

UFO contacteeバックナンバー主要記事

★従来102、103、104号は品切れでしたが、某所より新品在庫品が各10部ずつ出てきましたので、101号より最近号までそろっています。バックナンバーのみ1冊¥700。送料不要。代金後払い可。ハガキに号数、住所、氏名、電話番号を明記して日本GAP宛ご注文下さい。101号から123号までの主要記事目録入用の方はハガキでお申込み下さい。

No.135 1996年(平成8年)10月25日発行 ¥700

愛と救いの異星人交信<1>——久保田八郎
 イエス出生の謎を探る——遠藤昭則
 アダムスキー—哲学を實踐して奇跡的に病気が全快—西坂安信
 オレンジ色の光体を目撃——堀下一郎
 東京上空の細長い物体——藤原敏子
 素晴らしい宇宙哲学講義——佐藤 彰
 肉体を超えて大宇宙と一体化する方法(3)-G・アダムスキー

No.134 1996年(平成8年)7月25日発行 ¥700

米政府が隠すUFO問題の驚異の真相——久保田八郎
 真実であったアダムスキーの体験——G・クレイトン
 秋田で巨大円盤を目撃！——加藤純一
 東京タワー上空の大母船——遠藤昭則
 ロズウェル事件の真相はこれだ
 コンピューターによるUFO写真鑑定への疑問——遠藤昭則
 肉体を超えて大宇宙と一体化する方法—G・アダムスキー

No.133 1996年(平成8年)4月25日発行 ¥700

月は異星人の基地だった——久保田八郎
 私の宇宙哲学実践とUFO目撃——加藤純一
 懐疑論者から支持者に転向——J・ローリー
 アダムスキー—哲学と波動感知法——林 国宣
 創造のための宇宙哲学——佐藤 彰
 宇宙の夢とUFO目撃——吉川美香
 カルナの意味——林寺正俊
 東京大地震は近未来に発生しない——秋山眞人
 肉体を超えて大宇宙と一体化する方法—G・アダムスキー

No.132 1996年(平成8年)1月25日発行 ¥700

別な惑星の文明と創造性——秋山眞人
 イエスの時代を透視する——遠藤昭則
 奇跡を起こすイメージ療法——原 永倉
 宇宙船の形態に関する一考察——遠藤昭則
 アダムスキーの思い出と彼の宇宙哲学—アリス・ポマロイ
 好評、名古屋市の講演——
 東京造形大学で講演——

No.131 1995年(平成7年)10月25日発行 ¥700

アダムスキー問題と日本GAP——久保田八郎
 ワシントン、ニューヨーク両市でUFOがひんぱんに出現！—加藤淳一
 私もワシントン市でUFOを見た！——清水 正
 カイパーベルトはアダムスキーの主張を立証するか—植木淳一
 アダムスキー—大会を思う—岡田茂/西川太/大根田匡史/加藤路徳
 熱烈な呼びかけに応えたUFO——石井一江
 私のUFO目撃と宇宙的な生き方——忍田裕昭
 宇宙時代の夜明け——村上博一
 人間の実体・意識・テレビシー原理——G・アダムスキー

No.130 1995年(平成7年)7月25日発行 ¥700

M氏の「UFOと異星人」体験——久保田八郎
 アダムスキー型UFOの飛行原理を解明——遠藤昭則
 超能力者ティナの驚異的パワ——久保田八郎
 異星人女性との出会い——佐々木八郎
 スペースビートルを見かける私——原垣内良子
 透視・臨死体験・不思議な女性——千葉福造
 白山のUFO——沼倉孝彦
 父と従兄が「UFO」目撃——高橋克彦
 人間の実体・意識・テレビシー原理——G・アダムスキー

No.129 1995年(平成7年)4月25日発行 ¥700

地獄の大地震からの奇跡の脱出——平塚和義
 大地震を前夜予感した私——西村悠子
 偉大な教訓となった大地震——田辺健司
 ロズで見かけた異星人女性——加藤純一
 アダムスキーの大地を訪れて——黎明会有志
 巨大母船、安比高原に出現！——秋山和広
 サイコメトリーによる書物の質の感知法——林 国宣
 UFOの速度・肉体と魂・
 真の科学・長寿法——G・アダムスキー

No.128 1995年(平成7年)1月25日発行 ¥700

アダムスキー・永遠の真実と栄光——ダニエル・ロス
 わが母の驚異のUFO目撃——ミシェル・ジルガー
 総会の日にUFO出現
 那須高原で巨大母船出現！——堀江健一
 ダニエル・ロス氏宅訪問記——久保田八郎
 あなたもオーラが見える——遠藤昭則
 予知能力を持つ土星人女性の援助——G・アダムスキー

No.127 平成6年10月25日発行 ¥700

UFO出現の国—メキシコ——久保田八郎
 ロズウェル事件とMJ12文書——坂本貢一
 UFO目撃と不思議体験の旅——4名執筆
 私もアダムスキー型円盤を見た！——田口邦雄
 UFOとオーラと想念——山崎和子
 奇跡的に難病を治す方法——久保田八郎
 異星人とUFOの真相(2)——G・アダムスキー

No.126 平成6年7月25日発行 ¥700

驚異の瞬間移動とUFOの超低空降下——久保田八郎
 UFOを頻繁に見る私のカルマ(2)——溜池みゆき
 私も母船を見た！——津田篤孝
 ム—大陸から見た原日本人——澤入達男
 昔のUFO目撃の思い出——橋本恵一
 異星人とUFOの真相(1)——G・アダムスキー

No.125 平成6年4月25日発行 ¥700

UFO、デザートセンター上空を飛ぶ——久保田八郎
 私はアダムスキー型円盤を至近距離で見た——大野義和
 UFOを頻繁に見る私のカルマ——溜池みゆき
 不思議な予知透視——米川宣雄
 突然出現した不思議な人間——千葉敏江
 生命と物質と超能力——伊藤陸史
 異星人はなぜ地球へ来るのか——G・アダムスキー

No.124 平成6年1月25日発行 ¥700

信念の力、希望の力、絶対に諦めない力を起こす方法——久保田八郎
 今世紀末、大変動発生なし！——秋山眞人
 私を助けてくれる異星人達——上原則子
 アダムスキー型円盤、長時間出現——石井佳子
 浅草上空に出現したUFO——堀江健一
 UFO・宇宙・人間——G・アダムスキー



1ST GAP-JAPAN FUKUYAMA BRANCH CONFERENCE

福山支部大会

第一回



全国の日本GAP会員の皆様におかれましては、お元気で活躍のこととお慶び申し上げます。福山支部が発足して1年半が経過しましたが、ついに記念すべき第1回福山支部大会を来たる5月に開催することになりました。久保田先生を福山市にお招きして宇宙的な素晴らしいご講演を拝聴し、高次元なフィーリングを充電しようではありませんか。特に中国・四国地方にお住まいで久保田先生にお会いしていない方々には絶好の機会です。ぜひご参加を！ 大会、夕食会、宿泊はすべて同じ建物を利用しますのでたいへん便利です。予約は早めをお願いします。支部一同、心からお待ちしております。

福山支部代表 森田雅則 (なつめだ まさのり)

■支部大会 (予約不要)

—プログラム—	
13:00	受付開始
13:30	支部代表挨拶 森田雅則
13:35	講演「宇宙哲学で良き運命をつくる方法とアダムスキー問題その他」 久保田八郎先生
15:00	全員記念撮影/休憩
15:30	質疑応答
17:00	閉会

日時 1997年(平成9年) 5月25日(日)
13:00→17:00

会場 広島厚生年金福祉センター
「サンピア福山」 榎(せんだん)の間
TEL 0849-21-3131

交通 JR福山駅からタクシーで約7分。
JR福山駅前の中国バス1番乗場から「駅前-田中橋経由一車庫前」行きバスで10分、緑町バス停下車、徒歩1分。

会費 ¥3000 (全員記念写真代¥1000 は希望者のみ別途納入)

■**夕食会**
会場 「サンピア福山」 榎(とも)の間
18:00-20:00

会費 ¥6000 (要予約。下記を参照)

■**宿泊**
会場 「サンピア福山」
シングル¥6000 ツイン¥8000 (サービス料、消費税は別)

■**予約料**
翌日は平日のため観光は行ないません。
夕食会、宿泊希望者はハガキに住所・氏名・電話番号、宿泊日、シングル・ツインの別を明記して下記へ4月30日までにお申込み下さい。
〒729-31 広島県芦品郡新市町戸手1144-3
森田雅則 (なつめだ まさのり)
TEL 0847-52-6306

※**注意** 5月の月例セミナーは中止します。

福山支が発足して以来早くも1年半。充実した同支部に当然の機運が熟して第1回の大会が開催されることを大喜びしております。福山には熱意のある会員がなぜか多くて、特殊な宿命をもつ人達が結集しているような印象を受けます。まるで2千年前のエッセネ派の再来を思わせるようなこの集団からご招待頂くのは非常に光栄です。特に支部代表の森田君は傑出した人物であることを私が保証します。大会では精一杯頑張ります。愉快にお会いしましょう。

日本GAP会長 久保田八郎



Letters

ユーコン広場



素晴らしいエッセイ「意識の声」

若手県 大沢 悟

久保田先生にはますますお訝えに
なられ、お喜び申し上げます。

私は七月下旬から六カ月契約の期
間従業員として日野自動車の羽村工
場で働いていましたが一月八日で
退職して実家に戻り、八、九、一〇、
十一月各月の4冊の「意識の声」を
読ませて頂きまして、とても感激し
まして、お手紙を出させて頂きまし
て、お手紙を出させて頂きました。

東京にいた三カ月の間には東京本
部の月例セミナーに出席できまし
たし、また塩谷先生の貴重な講演会
(九六年の総念)にも出席できまし
た。

毎月、非常に素晴らしい宇宙的な
波動の飛び散るエッセイ「意識の
声」を有難うございます。こんな素
晴らしいエッセイは日本のどこを探
してもないことは事実でしょう。先
生はまさに宇宙的な導師でありまし
て、その方の教えを受けることで
できる幸せ。まさに神に感謝！の心境
になります。ある部分では胸にジ
ンときて眼がうるんでしまいます。

(編注II「意識の声」は日本GAP
の特別維持会員の方にお送りしてい
る編者のエッセイを掲載した小冊
子)

この「意識の声」の昨年一月号
に書かれました「英語習得法」は、
先生のご教示される方法が決定版で
すので、あとはただひとつ各人の実

投稿歓迎 字数を問わず。匿名発
表可なるも住所氏名明記のこと。

踐にかかっているだけです。

一月号で言われている日本GAP
を巨大な組織に発展させる計画が
あることを知り、未来に対する輝か
しい大いなる希望が湧き起こります。
私もその一部分に身を挺したいと考
えています。先生のますますのご活
躍をご期待申し上げます。

大成功の総会を祝つ

兵庫県 宇野秀樹

総会終了後、約一週間が経過いた
しましたが、御礼が遅れましたこと
お許し下さい。

まずもって総会の大成功をお喜び
申し上げます。本当に素晴らしい充
実した内容であったとの様子をうか
がいはして心より感銘を受けました。
私達は二次会からの参加でしたが、
私を含め大阪支部や関西方面から
の方々が台風のために到着が大幅に遅
れたにもかかわらず、東京本部役員
の方々を始め、先生の暖かい歓迎を
受けてたいへん嬉しく思います。

翌日の観光も充分な準備と態勢の
もとに役員の方々のお世話により、
楽しいひとときを過ごさせて頂きま
した。役員の皆様にくれぐれもよろ
しくお伝え下さい。

地球上で最高の総会と皆様との交
流の時間、これを与えて下さって本
当に有難うございます。先生の今後

のご活躍をお祈りしてお礼とさせて
頂きたいと思えます。

総会の日の上京の道中、台風のため
に交通事情で大阪から約一五時間
かかって東京に着きましたが、この
ために途中でいろいろな人間関係、
想念について考えさせられたり、見
たりしましたが、不思議にも楽しい
気持ちに満たされたのは、やはり
地球上で最高の総会に出席するとい
う事実が良い影響を与えたというこ
とだと思えます。先生もまた近いう
ちに大阪支部にお越し下さる機会が
あれば素晴らしいと思っております。
日ごと秋の気配も深まってま
います。どうかお体に留意され、
ご活躍なさいますようお願い致しま
す。有難うございました。

楽しかった総会後の都内観光

広島県 粟田雅則

先般の総会では大変お世話にあ
いなりまして有難うございました。総
会当日は台風の影響で交通網がマヒ
状態、出席者も大幅に減少したと聞
きました。混乱の中、我々会員をお
世話して下さいました先生をはじめ、役
員の方々へ感謝致します。

我々福山支部の一行も一四時間三
〇分の長旅の末、夜の九時第一五分に
東京に到着しました。まず第一回目
のストップは静岡駅。ここで長く停
車したために外に出て気晴らしが出
来ました。第二回目のストップは富
士川付近の停車で、しだいに雲が晴
れて富士山が姿を現わす光景をじっ
くり見ることが出来ました。さらに
は大きな虹が二重に出来て、私達の
心を和ませてくれました。東京に着
いたときはさすがに疲れていました

ので二次会に参加せず、そのままホ
テルに直行した次第です。

さて、今回は総会と夕食会に参加
出来ませんでした。翌日の観光は
最高でした。皇居・銀座方面で人数
の少ないコースでしたが、ふたをあ
けてみると久保田先生に引率して頂
ける特典つきの超豪華版のコースで
した。私は以前から、いつかは日本
GAPの海外研修旅行等に参加して
先生に引率して頂き、食事を一緒に
し、そして指導して頂くのが長年の
夢でした。それがなんと叶ってしま
いました。凄いです！最高です！
しかも小人数だったために、常時お
側に居られたのも忘れることのでき
ない思い出です。帰りの新幹線の中
では興奮のために眠ることが出来ま
せんでした。本当です。

夫婦間に奇跡が発生

岐阜県 大谷和枝

今日は嬉しい報告をさせて頂きま
す。昨年、美容室経営者の奥さんの
件で先生にお手紙を差し上げて、暴
力を振うご主人さんを「拝む」よう
らのご助言を頂きました。あれか
ら一年近く過ぎましたが、その方が
すっかり変わって明るくなっていま
す。

(編注II大谷さんの友人で美容室を
経営する奥さんのご主人が連日狂気
のごとく奥さんに暴力を振うので、
どうしたらよいかと相談を受けた編
者は、奥さんが無条件でご主人を拜

むようなフイリングを起こし続け
ておれば、奇跡が生じて地獄の環境
が極楽に変化します。これ以外に方法
はないと伝えましたところ、それ
を大谷さんが奥さんに伝えて実践さ
せたら本当に奇跡が生じて極楽の家
庭が実現したという実話の報告で
す)

もう離婚するなんて考えることは
ないだろうから、美容室内を改装す
ると言っていました。久保田先生の
ご助言に最初は抵抗があつたものの
自分達のことをわざわざ手紙を出し
て相談してくれた私のためにも努力
しなければと思つて頑張つたそう
です。もうご主人との日常の会話は優
しくなり、家事の一部もやってくれ
るようになったので、子供さん方も
不思議に思っているとのこと。
どん底まで見てきたから、これから
は上がるだけだわと奥さんが話し、
「大谷さんは神様だ」と冗談を言
うので、「いいえ、久保田先生が神様
なんです」と言つてあげました。本
当に一年間でこれだけでも変わるもの
なのですね。有難うございました。

日常の自己訓練が最重要

北海道 高野省志

最近、ジョージ・アダムスキーの
元秘書であつたルーシー・マクギニ
スの事を考えることがあります。な
ぜ彼女はアダムスキーの元を去つた
のか。それはやはり、「自分はこれだ
け奉仕しているのに、どうしてスペ
ースピールは会つてくれないのか。
どうしてUFOに乗せてくれないの
か」という一種の怒りが芽生えて、
そこにアダムスキーに対する疑惑が
忍び込んだのではないかと思います。

岩内という所に私が最も信頼を寄せているGAP会員がいますが、その方が「以前は早くスペースビープルに会いたい。早くUFOに乗りたいたい」と思ったが、最近はそのことよりも毎日の訓練（気能法）の方が楽しく感じる」また「久保田先生の提唱している大宇宙思念法は呼吸法のなかでも最高峰のものだ」ともおっしゃっています。結局、自分の能力が上があれば自然にスペースビープルは注目してくれるはずですね。

（編注）まさにそのとおりですね。ルーシーの件には複雑な要素がからんでいますが、問題は「おまえはアダムスキーにだまされているのだ」と言っているルーシーをたぶらかしたサイレンスグループ（黒幕）がいたのです。むかしのルーシーは編者にも多数の書簡をよこしましたが、彼女は惜しくも少し判断が狂ったために苦難をまねきました。アダムスキーと離別してからはプールの水の浄化剤を売りながら過ごし、パロマー山麓のパウマ渓谷で孤独のまま生涯を終えたと聞いています）

本誌のZ氏の記事に感動

神奈川県 西条美保子

先日はユーコン誌一三五号をお送りいただき、ありがとうございます。今回のコンタクティーズ氏の話には、とても感動いたしました。というのも事故で片足をなくしながら暗いところがみじんもなく、明るく生きていらっしやるからです。こういう人にスペースブラザーズの方々は感心し、いろいろなことを伝授して下さいているのかと思えました。

コンタクティーズともなれば、アダムスキー氏のように人々のために活躍しなければならぬという立場です。だから、人格というものが重要視されるのでしょうか。うつわの広い方なのでね。

そしてアダムスキー氏の講演集の中に「プラス思考のみに徹しないこと」とありましたが、その言葉を見てほっとしました。プラスの要素をイメージして、一方マイナスの要素も認めてしまう。すると肩の力がふつと抜けてリラックスした状態になれる。ニュートラルな状態になれる。それを維持してゆこうということでしょうか。

それから「見返りを何一つ期待しないで、それを行なうことが生きることだ」という意識で自然に行なったとき、真の愛を示したことになる」という文がありました。これにも深く胸を打たれました。どうしても、これをしてあげたらこうして欲しい。愛しているから愛されたい。いつもそう思ってしまう。この気持をどうしてゆくか。それがこれからの課題のようです。

それから遠藤氏の「イエス出生の謎を透視する」はとても興味深いお話でした。私は小学校一年のとき、絵本のイエス様の優しいお顔を見た。とたん、心と体の奥から「懐かしい」という感情がわきおこったのを覚えてます。不思議でした。またこの記事でも「愛」という言葉が出てきましたが、この号ではこれについていろいろ考えさせられたように思います。この美しく優しい言葉を大切にしてゆきたいものです。

楽しかった総会

宮城県 佐藤善代子

先日は総会と翌日の観光に参加させて頂きまして、たいへんありがとうございました。台風一過、翌日の都内の空気も澄んでいたように思いました。講演された九五歳の塩谷先生も、実際に研究、実践されていらっしやる方だけに、私は七〇歳代の方にお見受け致しました。

翌日の観光の横浜のランドマークタワー、スカイガーデンの大パノラマは凄い迫力で、いつ母船が現われても不思議ではないような感じがしました。中華街の食事もおいしかったですし、ということ、本当に良かったなと思っております。お世話頂きまして久保田先生、役員の皆様、そして引率にご尽力していただいた黎明会の方々に心から御礼を申し上げます。

新幹線車中の愉快な一五時間

岡山県 山崎真由美

総会では台風とはいえ間に合わず申しわけありませんでした。きつと、にぎやかな大阪支部がこないで気をもまれたのではないうですか。来年の総会には必ず行きませう。

平塚さんより聞いたと思いますが、いやあ、いろいろあった一五時間でした。トンネルで止まってしまうし、停電になるし（三回）、新幹線の食べ物はずっからかんになるし、しょうがないので大夕食会を新幹線でやったり（ビールだけ）。

私は寝たふりをして片目だけあけて無礼講を見ました。おもしろかったです。よい勉強になりました。東京

へ着いたらホームに入らず、そこでまた一時間。でも二次会の「天狗」であんなに歓迎してもらって感激しました。みんな、あきらめないでよかったですと言っていました。若手の新しい本部役員の方々もずいぶん明るくて去年とはえらく雰囲気が変わっていました。去年は〇〇でした。とても短い東京滞在でしたが、その分凝縮された楽しいひとときとなりました。ありがとうございます。



▼総会当日、台風で列車が大幅に遅れて大阪から15時間後に東京へ到着、夜10時頃2次会に出席した大阪支部の方々。中央奥が久保田会長。その右は平塚大阪支部代表。その右隣、斉藤副代表。



人体に有害な電磁波を防ぐ
シグマベスト



★各種の電子機器から危険な電磁波が放射されて、今や人体はストレス、けだるさ、めまい、肩こり、その他の症状の展示会場。このフル電磁波をシャットアウトする有力な武器が出たんです！

★新製品シグマベストを直接機械に貼りつけるだけで携帯電話その他の電子機器を無害にします。特に戸口の配電盤には必需品。配電盤には5アンペアに1個は必要です。さあ安全な世界を築いて健康を保ちましょう！資料のみ必要な方は切手百円同封の上ご請求下さい。

▲携帯電話に貼った写真。直径28ミリ。裏紙をはがして張りつける。

- 1個 ￥3,500 (送料・税別)
- 3個 ￥10,000 (送料、税共無料。資料添付)

〒162 東京都新宿区富久町36-18-103

伊東芳和

TEL/FAX 03-3351-9526

George Adamski

新アダムスキー全集

ジョージ・アダムスキー＝著／久保田八郎＝訳
全面改訂・改訳／全10巻／各 四六判



超絶した文明を持つ、太陽系の他の惑星群の人々と接触したアダムスキーを米政府機関は密かにマークしていた！UFOや惑星群の驚異の実態と深遠な宇宙思想を伝える本全集は、地球人類に宇宙的覚醒の必要性と真の生き方を示す永遠の古典。UFOと宇宙哲学の研究者にとって必読の名著。旧全集を全面改訂した最新決定版。世界に類書なき金字塔！

① 第2惑星からの地球訪問者 ●352頁●定価＝1,980円

UFO研究者として世界的に著名なジョージ・アダムスキーの、1952年11月20日、米カリフォルニア州の砂漠に着陸した円盤から出てきた金星人との会見から始まる驚異的なコンタクト実録。著者自ら円盤や母船に乗り込み、他の惑星の超絶的大文明の実態を明かにする、本全集の中心の書。写真多数収録。

② 超能力開発法 (テレパシー、遠隔透視その他) ●192頁●定価＝1,300円

世間に氾濫する通俗的な超能力開発法とは根本から異なる宇宙的能力の発現法を説いたもの。目、耳、鼻、口、の四官をコントロールして、肉体内部の宇宙の意識から来るメッセージを感じ、真の意味でのテレパシー、遠隔透視その他の超能力を身につける方法を具体的に詳述。類書皆無の重要文献。

③ 21世紀/生命の科学 ●208頁●定価＝1,300円

アダムスキーが他界する前年に出した12冊分の講座を一冊にまとめたもの。アダムスキー宇宙哲学の総括的な大金字塔。特に人体細胞の実態と真実のテレパシー、及び霊界通信の誤り等を科学的に解説した超能力開発指導書。心靈現象への接近を警告する画期的な理論を明快に説く、第5巻の総編として必読のテキスト。

④ UFO問答 100 ●216頁●定価＝1,300円

1958年にアダムスキーは、世界中から来る質問の洪水を分類して質疑応答集を出した。全部で100問のUFO関係の質問に懇切な回答を与えている。現在の混迷した世界のUFO研究界に的確な示唆と回答を示すものとして、内容は今も驚くほど新鮮で有用である。UFO研究者の素暗しいガイドブック。

⑤ 金星・土星探訪記 ●380頁●定価＝2,400円

アダムスキーが大母船に乗せられて、想像を絶する進歩を上げた金星と木星を訪れた体験記。特に金星人の少女として生まれかわった亡き妻メリーとの劇的な対面が圧巻。第2部には1958年以来、日本におけるアダムスキーの代理人として啓蒙活動に専念している久保田八郎宛の多数の書簡を収録。

⑥ UFOの謎 ●262頁●定価＝1,980円

UFOの推進原理をはじめ、聖書とUFOとの関連などを詳述して様々なミステリーを解明した重要な文献。第2部はアダムスキーの世界講演旅行記で、各国GAP網の活動状況が克明に描写されていて1960年代のUFO研究界の実情と一般人の宇宙観がよく理解できる。第1巻の総編。

⑦ 21世紀の宇宙哲学 ●148頁●定価＝1,030円

地球人が真に宇宙的な成長をとげるための基本的思想として、マインド(心)と肉体内部に宿る宇宙の意識との一体化を説いた書。既成のあらゆる宗教や哲学では理解し得なかった人間の意識と万物との関係を説いて21世紀の思想を先取りした。第5巻、6巻と合わせてアダムスキー哲学の三部作をなす。

⑧ UFO・人間・宇宙 ●370頁●定価＝2,400円

アダムスキー支持活動団体として世界のトップクラスをゆく日本GAPの機関誌に掲載された、アダムスキーのUFOと宇宙哲学関係の論文、講演録等を編集。他界する直前の最後の講演が圧巻。第2部には訳者・久保田八郎が再三渡米してアダムスキーの今は亡き高弟たちと接したインタビュー記事を収録。

⑨ UFOの真相 ●320頁●定価＝1,980円

アダムスキーの薫陶を受けた人達の論説・講演録等を収録。宇宙の実像と人間味豊かな庶民性をあわせもつ偉人の素顔を多角的に描写。アダムスキー氏の高弟アリス・ポマロイ、キース・フリットクロフト、ハンス・ピーターセン、金星文字を解読して画期的な永久モーターを開発したバジル・バン・デン・バーグらの証言が白眉。「サンピエトロ大寺院の異星人」と題する久保田八郎の体験記も興味深い。

⑩ 超人ジョージ・アダムスキー ●232頁●定価＝1,300円

歴大な新アダムスキー全集の最後をしめくくる完結篇。アダムスキーの宇宙的な活動と深遠な哲学を集約して伝えるとともに、彼の伝記をも加えてこの巨人の人間像を克明に描写。これ一冊でアダムスキー問題の何たるかが理解できる全集のコンパクト版。豊富な写真入り。国際的なアダムスキー研究者・久保田八郎が書き下ろし執筆。

別巻 UFO-宇宙からの完全な証拠 ●480頁●定価＝2,800円

ダニエル・ロス＝著／久保田八郎＝訳

アメリカの気鋭UFO研究者ダニエル・ロス氏が全力で展開したUFO問題の真相。月・惑星探査結果に関するNASA(米航空宇宙局)の隠蔽工作を暴露し、アダムスキーの体験の真実性を科学的に実証した画期的な内容の本書は、UFOの研究者のみならず、宇宙科学に関心ある人にきわめて有益な知識情報の源泉となる。写真多数掲載。



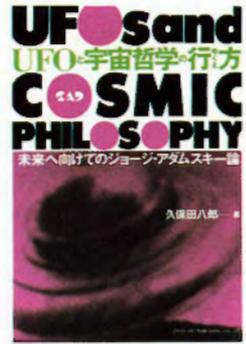
中央アート出版社
〒104 東京都中央区京橋3-7-13
TEL＝03-3561-7017／郵便振替＝00180-5-66324

*新アダムスキー全集全巻をまとめてご注文頂きますと定価の10%引き送料がサービスとなります。
*定価は、全て税込みです。

UFOと宇宙哲学の行方(ゆくえ)

●久保田八郎著 定価1650円 送料310円 四六判・288頁

本書はわが国UFO研究界の第一人者・久保田八郎が「UFO contactee」に長年にわたって掲載してきた記事や講演から選りすぐって編纂したもので、UFO問題とアダムスキー哲学に関する著者の研究の集大成ともいえる内容になっています。2部構成になっている本書は、まず第1部でUFOと異星人に関する様々な問題について著者の見解を示し、続いて第2部では、アダムスキー哲学を人生に生かしたり、難病の治療に応用する実践法を明らかにしていきます。UFOを研究する人のガイドブックとしても最適の書です。



UFOと異星人の真相

●久保田八郎著 定価1650円 送料310円

四六判・256頁

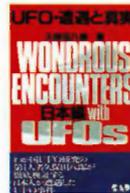


UFO研究の第一人者・久保田八郎が書き下ろした本書は、別な惑星へ行ってきた青年の驚異の体験をもとにUFOの内部の様子や作動原理、異星人の文明の実態等を明らかにしていきます。加えて超能力等の問題や、氾濫するUFO関連情報の真偽にも迫るUFOを研究する人の必携の書です。

UFO・遭遇と真実—日本編—

●久保田八郎著 定価1500円 送料310円

四六判・264頁



日本で発生した驚異的なUFO事件を8件選び、わが国UFO研究界の第一人者・久保田八郎が書き下ろして読みやすく編纂した本書は、実証主義をつらぬく著者が徹底的に調査した結果、真実そのものであると確認した事件のみを流麗な筆致で活写。読者を大気圏外の世界へ誘います。

※上記の書籍は日本GAPでも取扱います。著者の署名捺印入り。
ハガキでご注文下されば代金後払いで直送します。



中央アート出版社

〒104 東京都中央区京橋3-7-13

TEL = 03-3561-7017 / 郵便振替 = 00180-5-66324

英文版「UFO contactee」No. 11 日本GAP

日5版/12頁/コート紙使用/¥500 送料¥190/5冊まで¥270/6冊以上¥390 (NO. 1~3は品切れ)

日本GAP発行英文版「UFO contactee」誌は、たんなる興味本位や猟奇趣味を排した理想主義的なUFO専門誌として、世界のUFO研究団体や個人研究者から絶賛をあげています。多数のUFO専門誌はオバケ宇宙、誘拐事件、その他恐怖心をおおるような記事に終始していますが、日本GAPは日本語版、英文版とも地球世界の未来に大いなる希望をもち、人間の無限の可能性を引き出すための指針に満ちた記事を掲載しています。英文版第11号には1994年度総会におけるミシェル・シルガール氏の英語講演の全文を主体に、きわめて有益な記事と写真を流麗な英文で掲載。ご注文は代金後払いで結構です。



編集集後記

SSS

●あけましておめでとうございます。今年も頑張りますのでよろしくお願ひいたします。
●Z氏の記事は佳境にはいりませんでした。宇宙からの驚くべき情報のかずかずかにどのような反応を示されたでしょうか。本誌ではすべて事実として扱っています。

●塩谷信男博士の長寿健康法は重要な要素を帯びています。というのは心の持ち方で病気を治す方法を述べた書物が市場に氾濫しているからで、結局精神身体医学の正当性が認められてきたようです。

●アダムスキーの講演も驚異的な情報を伝えています。これを認めるか否かは各人の自由ですが、肯定・否定・中間の三通りに分かれるのが人間の多様性をあらわして興味深いところだと思います。これは大学でUFO問題の講演を行なうとよく分かります。

●マスコミのUFO問題の扱ひもSFめいた童話的な扱ひ方から宇宙に関連ある現実の重要問題としての認識が高まってきたようです。本誌にも出版社やテレビ等からの取材が続いていますので協力中です。

●UFOの目撃報告、UFO写真、超能力開発体験、宇宙哲学研究実践体験、宇宙科学等の原稿や資料を募集しています。掲載分には薄謝を呈します。

●本誌は多数のボランティアにより全国の主要書店に直販で即されています。この活動に参加希望の方はハガキでお申込み下さい。説明書をお送りします。

日本GAP専門誌・季刊 春季号
UFO contactee 136号

編集発行人 久保田八郎

発行所 日本GAP

〒113 東京都江戸川区本一色1-12-1-511

TEL 03-3651-1095

FAX 03-3651-1095

振替 0140-2-35912

一九九七年二月二十五日発行

定価九二七円(本体九〇〇円・送料二七〇円)

※本誌掲載の全記事・写真共、他の印刷物への無断引用転載を禁じます。

日本GAP全国月例セミナー案内

支部名	日 時	会 場	会 費	プログラム・テキスト
東京本部	毎月第1日曜日 午後1:00→5:00	港区芝公園3丁目5-8「機械振興会館」6階67号室。 ☎03-3434-8211。JR 浜松町駅下車。東京タワーの正面前。 浜松町駅北口から東京タワー行きバスで約8分。 ※日曜日は正面玄関が閉じられているので、右へ回って建物の右側の入口から入る。 連絡先=日本GAP本部 ☎03-3651-0958	会場費 ¥1000 セミナー受講料 ¥1500 計¥2500	1:00→1:40 会員の講演。 1:45→3:15 久保田会長の能力開発 講義「生命の科学」 3:25→5:00 超能力開発練習/近況 報告/ビデオ映写/質疑。 ※日本GAP会員でなくても入場可。 ※会場に臨時売店開設。新アダムスキー全集、GAPグッズ等を販売。
大阪支部	毎月第3日曜日 午後1:00→5:00	大阪府吹田市出口町4丁目「吹田市民会館」 ☎388-7351。JR または 阪急電車吹田駅下車。 連絡先=平塚和義 ☎06-411-2367	¥500	東京月例セミナーにおける久保田会長の講義のビデオまたは録音テープを公開。テキストは上記と同じ。
新潟支部	毎月第4日曜日 午後1:00→5:00	新潟市東万代町9「新潟市青年の家」(万代市民会館と同じ建物) ☎025-246-7711。JR 新潟駅より徒歩5分。 連絡先=星 富治夫 ☎02579-2-5562	¥500	同上
名古屋支部	毎月第2日曜日 午後1:00→4:30 ※4月のみ第1日曜日の6日に臨時変更。	名古屋市中区金山1丁目5番1号「名古屋市民会館」特別会議室。 ☎052-331-2141(代) JR 東海・名鉄・地下鉄の金山駅より徒歩5分。 連絡先=林 国宣 ☎0586-45-6468	¥500	同上
山形支部	毎月第1日曜日 午後1:00→5:00 ※日時に変更があるため、毎月事前に柴田宛電話で問い合わせること。	山形県天童市老野森1丁目1-1「天童市中央公民館」 ☎0236-54-1511。天童駅から徒歩10分、タクシー4分。天童市役所の裏側。 連絡先=柴田光明 ☎0233-25-3261	¥500	同上
札幌支部	毎月第1日曜日 午後1:00→4:30 ※日時と会場は不定につき、事前に高野宛問い合わせること。	中央区北一条西13丁目「札幌市教育文化会館」会議室。 ☎011-271-5821 連絡先=高野省志 ☎011-783-6393	¥500	同上
旭川支部	毎月第4日曜日 午後1:00→5:00	旭川市五条4丁目「旭川とさわ市民ホール」3F 302研修室 ☎0166-23-5577 連絡先=川上三秀 ☎166-61-0044	¥500	同上
沖縄支部	毎月第4火曜日 午後7:30→10:00	宜野湾市嘉数1-6-5 早川宅 ☎098-890-1324 連絡先=里 孝人 ☎098-835-3991	¥500	同上
秋田支部	毎月第2日曜日 午後1:00→5:00	秋田市八橋運動公園1-2「中央公民館」趣味の間。 ☎0188-24-5377 連絡先=伊藤正治 ☎0188-62-2831	¥500	同上
横浜支部	毎月第4日曜日 午後1:00→5:00	横浜市中区万代町2-4-7「横浜市技能文化会館」 ☎045-681-6551 JR 関内駅、地下鉄・伊勢崎長者町駅より徒歩3分。 連絡先=清水 正 ☎03-5995-6038	¥500	同上
茨城支部	毎月第4日曜日 午後1:20→5:00	水戸市梅香1-2 みと好文カレッジ小集会室。 ☎029-224-6602。水戸駅北口より徒歩10分。 連絡先=清水勝一 ☎029-273-1903	¥300	同上
長野支部	毎月第4日曜日 午後1:00→5:00	塩尻市大門7番地「塩尻総合文化センター」第1会議室。 ☎0263-54-1253 連絡先=博田文喜 ☎0264-24-3012	¥500	同上
紀南会	毎月第3日曜日 午後1:00→5:00 ※日時については事前に松口に問い合わせること。	和歌山県新宮市春日1番35号 「新宮地域職業訓練センター」工業コーナー ☎0735-23-0005 JR 新宮駅下車、徒歩5分、新宮市役所隣。 連絡先=松口幸之助 ☎0735-34-0384	¥300	同上
南九州支部	毎月第4日曜日 午後1:00→5:00	鹿児島市与次郎2-3-1「鹿児島市民文化ホール」 ☎0992-57-8111 連絡先=曾我部勇人 ☎0992-53-2315	¥500	同上
高松支部	毎月第3日曜日 午後1:30→4:30 ※日時に変更があるため事前に電話。	香川県坂出市寿町1-3-5「坂出勤労福祉センター」 ☎0877-46-2463 JR 坂出駅より徒歩10分。 連絡先=関 高明 ☎0875-72-2698	¥500	同上
伊豆支部	毎月第1日曜日 午後1:00→4:30 ※日時に変更があるため事前に高梨宛電話。	静岡県三島市一番町20-5「三島市民文化会館」第3会議室。 ☎0559-76-4455。三島駅より徒歩3分。 連絡先=高梨十光 ☎0558-72-7832	¥500	同上
福山支部	毎月第2日曜日に変更 午後1:00→4:00 ※日時に変更があるため事前に電話。	広島県福山市丸の内1-3「びんご荘」 ☎0849-25-3977 福山駅から徒歩3分。 連絡先=葉田(なつめた) 雅則 ☎0847-52-6306	¥500	同上



オーソン肖像写真

1952年11月20日、アダムスキーが米カリフォルニア州のデザートセンターで会見した金星人を、目撃者の一人アリス・ウェルズ女史が双眼鏡で観察しながら描いたスケッチをもとにして女流画家ゲイ・ベツツが油絵に仕上げた絵画の写真。10.5cm×17cm(不許複製転載)

¥1,000 送料¥130



金星のシンボルマーク

中央の眼は万物を見透す宇宙の意識、つまり人体を生かす生命パワーと感知をあらわし、周囲の4層の放射状ゾーンは人間のマインド(心)の発達状態をあらわしています。人間のマインド(心)は眼・耳・鼻・口の四つから形成されるので4層になっているのです。

¥500 送料¥80



ESPカード〈超能力開発用〉

テレビシー、遠隔透視等の能力開発用としてアメリカのデューク大学で開発されたカード。5種類の図形カードが各5枚ずつあり、計25枚のセット。堅牢な厚紙製。重さ40g、5.7cm×8.9cm。携帯に便利なポケット用。どこでも気軽に練習できます。使用説明書付き。

¥1,500 送料¥130 (2~5個)¥190



テレフォンカード

日本GAP特製テレフォンカードの第8弾。1954年2月15日、イギリスのランカシャー州のコンビストンで、当時13歳のスティーヴン・ダービシャー少年が撮影したアダムスキー型円盤。詳細は新アダムスキー全集第1巻「第2惑星からの地球訪問者」40頁に出ています。

¥1,500 送料10枚まで¥80



GAPキーホルダー

日本GAPがデザインして制作したオリジナル・キーホルダー。シンボルマークの周囲を「WITH COSMIC CONSCIOUSNESS(宇宙の意識とともに)」の英文字が取り巻く優雅なデザイン。円形部分は直径3.2cm。鎖とも全長9cm。非常に堅牢に出ています。

¥1,900 送料130



会員バッジ

金星のシンボルマークが金色に輝く優雅なデザイン。表面の透明樹脂がキズを防ぎ、光を反射してキラキラ輝きます。男性用は裏の留め金が心棒ネジ留め式。女性用は安全ピン式。ご注文の際は、いずれかを明記して下さい。実物の直径は1.7cm。

¥2,000 送料4個まで130



ブックカバー

主として新アダムスキー全集用に作られたカバーですが、同じ大きさの四六判の書籍ならどれにも使用できます。表側の中央にシンボルマークと「宇宙の意識とともに」を意味する英文が金色で箔押しされた濃紺色の優雅なデザインです。人造皮革製。

¥1,200 送料¥190 5枚まで¥270

GAPシール
シンボルマークを「宇宙の意識とともに」の英文が取り巻く優雅なデザインのシールです。カバンその他の持ち物に最適。
1枚に大小5個1組 ¥200 送料10枚まで¥80



新アダムスキー全集 訳・著者 久保田八郎の署名捺印入り

中央アート出版社刊「新アダムスキー全集」を日本GAPでも取り扱っています。各巻とも扉に久保田八郎の署名と捺印を入れてお届けします。詳細については本誌の広告を参照して下さい。全巻注文の際の定価割引はありません。送料は1冊310、7冊まで¥660、10冊まで¥900。ハガキでご注文下されば代金後払いでお届け致します。

申込先
上記各商品のご注文の際は住所・氏名・届名・個数・電話番号をご記入の上、郵便振替か現金書留でご注文下さい。代金後払いも承ります。その場合はハガキに上記のとおりにご記入の上お送り下さい。商品の中に郵便振替用紙を同封しておきますから、現品到着後、最寄りの郵便局からご送金下さい。消費税は無関係です。

〒133 東京都江戸川区本一色1-12-1-511
日本GAP 振替 00140-2-35912
TEL 03-3651-0958

日本GAP能力開発カセットテープ

●能力開発テープ「生命の科学」¥1500
送料1本¥190 計¥1690

日本GAP東京本部が毎月開催する月例セミナーで久保田会長が97年3月まで行なう「生命の科学」解説講義と質疑応答を録音したテープ。雄大な信念と勇気を起こさせる講演をぜひお聴き下さい。8月より業者の製作により音質とラベルが本格化しました。従来はテープを①と②の2本セットにしていたが、8月より1本のみで頒布します。

●テープのご注文も代金後払いで結構です。○年○月分、個数、氏名、住所、電話番号を明記の上、ハガキで注文下さい。ただし東京月例セミナーのテープはセミナー終了後、製作に約10日間を要します。



日本GAPビデオ

臨場感溢れる画像があなたを会場に引き込み、宇宙的な一体感を起こします。全巻VHS。
●東京本日月例セミナー 全1巻 ¥3000
(内容) 久保田会長の解説講義、他、約120分。
●日本GAP総会 全2巻 ¥3000
(内容) 毎年開催される日本GAP総会を完全収録。(1989年度分からは在庫あり)。
●日本GAP海外研修旅行 全1巻 ¥3000
(内容) 旅行のハイライトをまとめた楽しいビデオ。(1989年度分からは在庫あり)。
●米ワシントン市のアダムスキー大会における久保田会長の講演(英語) 全1巻 ¥3000
(内容) 1995年9月8日、久保田会長が長時間講演したためずいぶん長いビデオ。英文テキスト付き。日本語翻訳文は本誌131号に掲載。送料はビデオ1本¥390、2本以上3本まで¥700。



申込先
ご注文の際は届名、○年○月分、上下巻の区別、個数、住所氏名、電話番号をご明記の上、郵便振替でお申し込み下さい。(ビデオの代金後払いは不可) 〒162 東京都新宿区富久町36-18 富久マンション103
伊東芳和 振替 00140-8-13811 TEL 03-3351-9526

波動は転写できる!

この素晴らしい事実をあなたに!

●個別波動転写機

APOLLO

BIO WAVE CONVERTER

アポロ

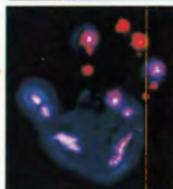


■光のサイクロンインジケター付き
超軽量520gエルゴデザイン
4段階ワンタッチフルオート転写

波動転写前



波動転写後



■波動転写計測データ

市販ミネラルウォーター(フランス産)に免疫波動+21の日本産ミネラルウォーターの波動を転写した実験。

	免疫	アレルギー	胃	皮膚	自立神経
転写前	+4	0	+10	+8	+2
転写後	+21	+21	+21	+21	+21

■波動の世界のパスポート。これで、あなたは変わる。

物質の個別波動をあらゆる物に転写できます。UFOの写真から出る波動、クリスタルの波動、能力者の写真の波動、星の写真の波動、ミネラルウォーターの波動、これらを左側に置いてあなたのキーホルダーや、手のひら、化粧品、ハンカチ、プレスレット等に転写してみてください。アダムスキー氏の写真(人物、UFO)をあなたのお気に入りのペンダントに転写しても楽しいでしょう。今まで高価であった波動転写機の高級最新バージョンをリーズナブルな価格でお届け致します。誌上最強のこのチャンスをお見逃しなく!!



●自分自身の波動を整える。



朝日の写真の波動を時計に転写する。(太陽→時計)



水晶の波動を自分に転写する。(水晶→左手)

GAP読者だけの
プレゼント

今、アポロをご購入頂いた方にもれなく、あなたの生活用具を波動のお守りにするバイオメディア・シールドをプレゼント!

アポロ体験談

アポロを始めて感じたことは、まず、体調が良くなり、気分の爽快感が出て来ました。自己波動調整が気に入って毎朝やっていますが、代謝が活性化し冷え症がなくなりました。また、波動水を作り飲んでいますが、肌がピチピチしてきて化粧品ののりがよくなるなど、アトピー体質が改善されてきて、とてもうれしく思います。

【長野県 S.Tさん 26歳】

- ◎月々4,300円×36回 初回のみ2,806円加算)
- ◎一括払い価格124,000円(税別) 代引き又は銀行振り込み。

●お支払い方法は便利な代金引換いか、下記口座にお振り込みください。クレジットは自動引き落とし可。

三和銀行高田馬場 支店普通3733990
(株)アイカ

◎商品到着後7日以内は返品可能。送料はお客様ご負担でお願いします。◎ご使用後の返品はご容赦下さい。

TEL03-5992-4661

FAX03-5992-6461 24時間受付

- 名前 (印)
 - 生年月日
 - 住所
 - 電話
 - お支払い方法
- アポロを
注文します。

〒171
切手
日本
GAP
係
株式会社
アイカ
豊島区池袋2-43-3
田村ビル5F

■お申し込みは今すぐおはがきか、お電話で!



株式会社アイカ

〒171東京都豊島区池袋2-43-3田村ビル5F